

北埋調報128

千歳市

ユカンボシ C 15 遺跡(1)

— 北海道横断自動車道（千歳一夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書 —

平成8・9年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

千歳市

ユカンボシ C 15 遺跡(1)

— 北海道横断自動車道（千歳一夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書 —

平成 8 ・ 9 年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

図 版 目 次

I 遺跡の位置と環境

図版 I-1 遺跡全景	351
-------------------	-----

II 調査の方法、遺物の分類

図版 II-1 水対策施設	352
図版 II-2 ウェルポイント装置	353
図版 II-3 基本土層(1)	354
図版 II-4 基本土層(2)	355

IV 表土層の遺構とその遺物

図版 IV-1 杭列-7	356
図版 IV-2 杭列-7 杭	357
図版 IV-3 杭列-7・8 木製品	358
図版 IV-4 杭列-8・9 杭	359
図版 IV-5 室状遺構	360

V 0黒層・I黒層の遺構とその遺物

図版 V-1 H-1	361
図版 V-2 H-2(1)	362
図版 V-3 H-2(2)	363
図版 V-4 H-10	364
図版 V-5 H-2・10の遺物	365
図版 V-6 X-1・2・3	366
図版 V-7 X-1(1)	367
図版 V-8 X-1(2)	368
図版 V-9 X-1の遺物(1)	369
図版 V-10 X-1の遺物(2)	370
図版 V-11 X-1の遺物(3)	371
図版 V-12 X-2(1)	372
図版 V-13 X-2(2)	373
図版 V-14 X-2の遺物、X-3	374
図版 V-15 P-2・3・4・5	375
図版 V-16 P-8・9・11	376
図版 V-17 P-12・14	377
図版 V-18 P-17・26・27	378
図版 V-19 P-28・29・30・31	379
図版 V-20 土壌の遺物(1)	380
図版 V-21 土壌の遺物(2)	381
図版 V-22 土壌の遺物(3)	382
図版 V-23 土壌の遺物(4)	383
図版 V-24 F-1・7・8・24・30・76	384
図版 V-25 F-20・29・37・39・41・60	385
図版 V-26 焼土の遺物(1)	386
図版 V-27 焼土の遺物(2)	387
図版 V-28 送り場	388
図版 V-29 鍛冶遺構	389
図版 V-30 鍛冶遺構の遺物、灰集中	390
図版 V-31 集石	391
図版 V-32 道跡、溝	392

VI II黒層の遺構とその遺物

図版 VI-1 H-3	393
図版 VI-2 H-4	394
図版 VI-3 H-5	395

図版 VI-4 H-3・4・5の遺物	396
図版 VI-5 H-6・7・8・9	397
図版 VI-6 H-8・9	398
図版 VI-7 H-6の遺物	399
図版 VI-8 H-6・7・8の遺物	400
図版 VI-9 H-8・9の遺物	401
図版 VI-10 H-11	402
図版 VI-11 H-12	403
図版 VI-12 H-11・12の遺物	404
図版 VI-13 P-1・6・7・10	405
図版 VI-14 P-13・15・16	406
図版 VI-15 P-18・19・20	407
図版 VI-16 P-21・22・23	408
図版 VI-17 P-24・25・32	409
図版 VI-18 P-33・34・35	410
図版 VI-19 土壌の遺物(1)	411
図版 VI-20 土壌の遺物(2)	412
図版 VI-21 土壌の遺物(3)	413
図版 VI-22 土壌の遺物(4)	414
図版 VI-23 土壌の遺物(5)	415
図版 VI-24 土壌の遺物(6)	416
図版 VI-25 F-6・18・74・379・381	417
図版 VI-26 焼土の遺物	418
図版 VI-27 TP-1・2・3	419
図版 VI-28 TP-9・10・11	420
図版 VI-29 TP-12・13・14	421
図版 VI-30 TP-13・14・15・16	422
図版 VI-31 TP-17・18	423
図版 VI-32 TP-19・20	424
図版 VI-33 TP-21・22・23	425
図版 VI-34 TP-24・25	426
図版 VI-35 TP-26・27	427
図版 VI-36 Tピットの遺物	428

VII 低湿部包含層の遺物

図版 VII-1 調査前状況	429
図版 VII-2 Ta-a等除去作業(1)	430
図版 VII-3 Ta-a等除去作業(2)	431
図版 VII-4 調査風景(1)	432
図版 VII-5 調査風景(2)	433
図版 VII-6 調査風景(3)	434
図版 VII-7 調査風景(4)	435
図版 VII-8 調査風景(5)	436
図版 VII-9 調査完了状況	437
図版 VII-10 低湿部I黒層の土器(1)	438
図版 VII-11 低湿部I黒層の土器(2)	439
図版 VII-12 低湿部I黒層の石器	440
図版 VII-13 低湿部II黒層の土器(1)	441
図版 VII-14 低湿部II黒層の土器(2)	442
図版 VII-15 低湿部II黒層の土器(3)・石器等	443
図版 VII-16 木製品(1)	444
図版 VII-17 木製品(2)	445
図版 VII-18 木製品(3)	446
図版 VII-19 木製品(4)	447

図版Ⅶ-20	木製品(5)	448
図版Ⅶ-21	木製品(6)	449
図版Ⅶ-22	木製品(7)	450
図版Ⅶ-23	木製品(8)	451
図版Ⅶ-24	木製品(9)	452
図版Ⅶ-25	木製品(10)	453
図版Ⅶ-26	木製品(11)	454
図版Ⅶ-27	樹皮	455
図版Ⅶ-28	木製品樹種 顕微鏡写真(1)	456
図版Ⅶ-29	木製品樹種 顕微鏡写真(2)	457
図版Ⅶ-30	木製品樹種 顕微鏡写真(3)	458
図版Ⅶ-31	木製品樹種 顕微鏡写真(4)	459
図版Ⅶ-32	木製品樹種 顕微鏡写真(5)	460
図版Ⅶ-33	木製品樹種 顕微鏡写真(6)	461
図版Ⅶ-34	木製品樹種 顕微鏡写真(7)	462
図版Ⅶ-35	木製品樹種 顕微鏡写真(8)	463
図版Ⅶ-36	木製品樹種 顕微鏡写真(9)	464
図版Ⅶ-37	木製品樹種 顕微鏡写真(10)	465
図版Ⅶ-38	木製品樹種 顕微鏡写真(11)	466
図版Ⅶ-39	木製品樹種 顕微鏡写真(12)	467

Ⅷ 台地部包含層の遺物

図版Ⅷ-1	Ta-a等除去作業	468
図版Ⅷ-2	調査風景(1)	469
図版Ⅷ-3	調査風景(2)	470
図版Ⅷ-4	調査風景(3)	471
図版Ⅷ-5	調査完了状況	472
図版Ⅷ-6	台地部Ⅰ黒層の土器(1)	473

図版Ⅷ-7	台地部Ⅰ黒層の土器(2)	474
図版Ⅷ-8	台地部Ⅰ黒層の土器(3)	475
図版Ⅷ-9	台地部Ⅰ黒層の土器(4)	476
図版Ⅷ-10	台地部Ⅰ黒層の土器(5)・石器	477
図版Ⅷ-11	台地部Ⅰ黒層等の金属製品	478
図版Ⅷ-12	台地部Ⅱ黒層の土器(1)	479
図版Ⅷ-13	台地部Ⅱ黒層の土器(2)	480
図版Ⅷ-14	台地部Ⅱ黒層の土器(3)	481
図版Ⅷ-15	台地部Ⅱ黒層の土器(4)	482
図版Ⅷ-16	台地部Ⅱ黒層の土器(5)	483
図版Ⅷ-17	台地部Ⅱ黒層の土器(6)	484
図版Ⅷ-18	台地部Ⅱ黒層の土器(7)	485
図版Ⅷ-19	台地部Ⅱ黒層の土器(8)	486
図版Ⅷ-20	台地部Ⅱ黒層の土器(9)	487
図版Ⅷ-21	台地部Ⅱ黒層の土器(10)	488
図版Ⅷ-22	台地部Ⅱ黒層の土器(11)	489
図版Ⅷ-23	台地部Ⅱ黒層の土器(12)	490
図版Ⅷ-24	台地部Ⅱ黒層の土器(13)	491
図版Ⅷ-25	台地部Ⅱ黒層の土器(14)	492
図版Ⅷ-26	台地部Ⅱ黒層の土器(15)	493
図版Ⅷ-27	台地部Ⅱ黒層の土器(16)	494
図版Ⅷ-28	台地部Ⅱ黒層の土器(17)	495
図版Ⅷ-29	台地部Ⅱ黒層の土器(18)	496
図版Ⅷ-30	台地部Ⅱ黒層の土製品	497
図版Ⅷ-31	台地部Ⅱ黒層の石器(1)	498
図版Ⅷ-32	台地部Ⅱ黒層の石器(2)	499
図版Ⅷ-33	台地部Ⅱ黒層の石器(3)	500

写真図版





東低湿部 N → S



南低湿部 W → E

調査前状況



東低湿部 N → S



東低湿部 SW → NE

Ta - a 等除去作業(1)



南低湿部 E → W



南低湿部 W → E

Ta - a等除去作業(2)



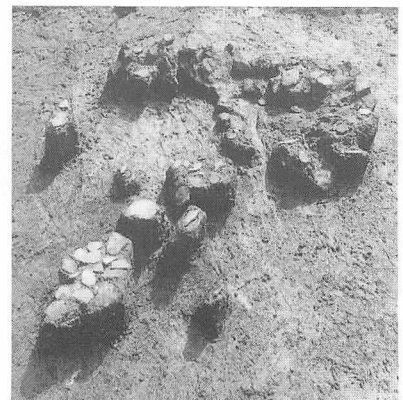
東低湿部 S → N



東低湿部 SW → NE



土器出土状況 NE → SW



土器出土状況 E → W

調査風景(1)



南低湿部 E → W

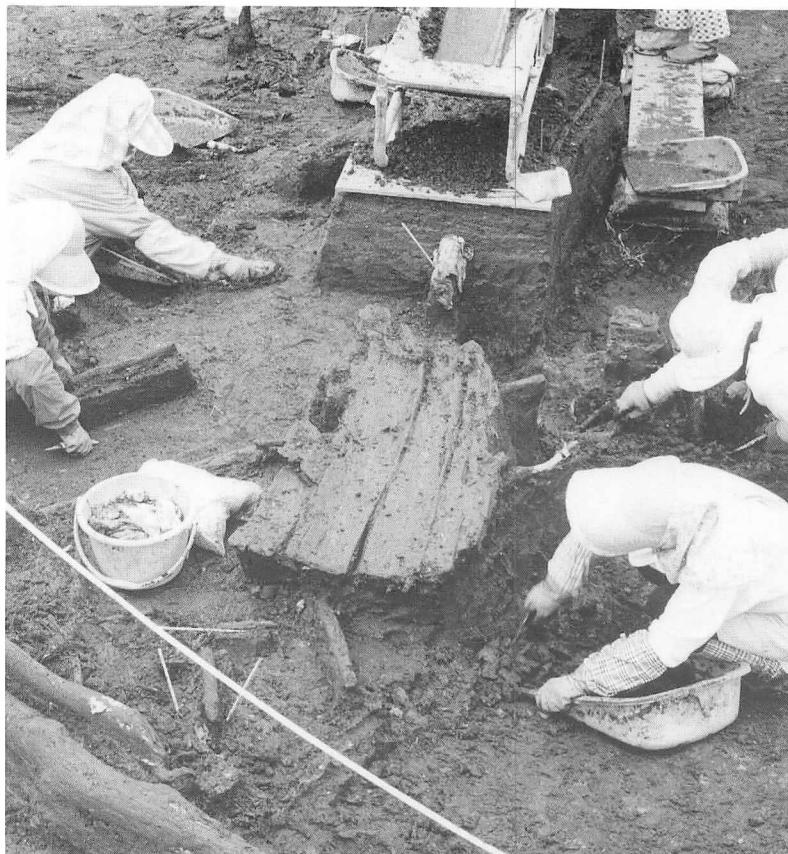


土器出土状況 E → W



西低湿部 S → N

調査風景(2)



舟敷切断品出土状況 E → W



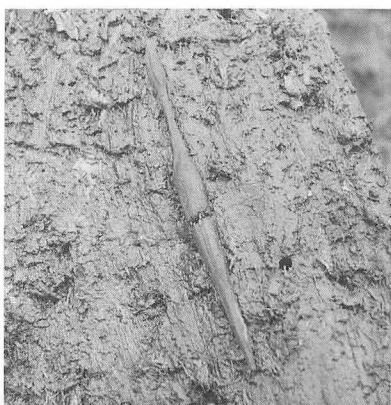
早權出土状況 N → S



車權受台部片出土状況 NW → SE



魚叩き棒出土状況 E → W



矢(鏃)出土状況 E → W

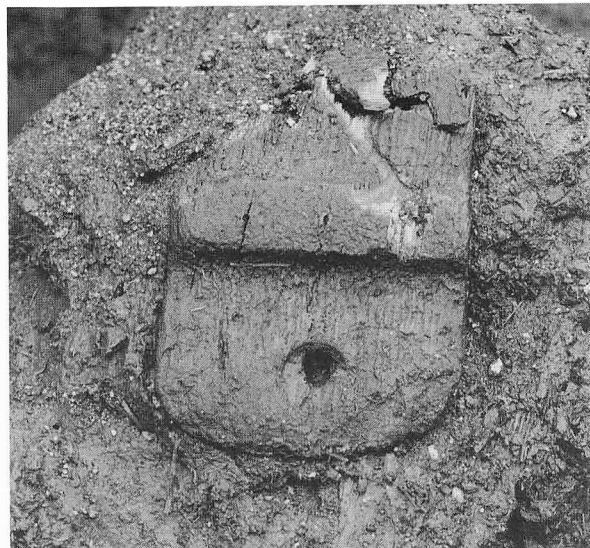


小刀樹皮製鞘出土状況 S → N

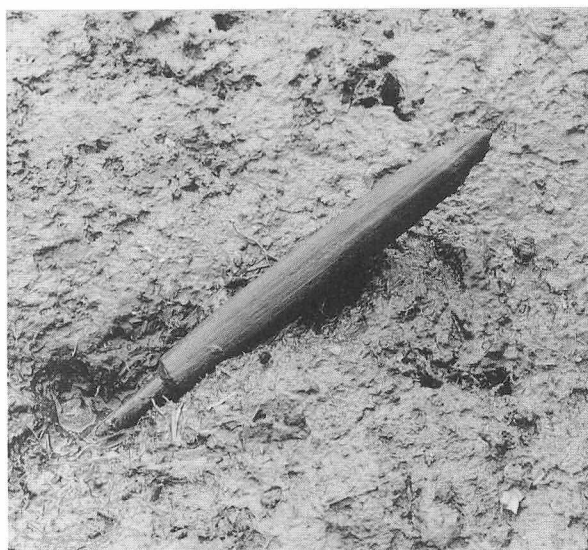
調査風景(3)



素木浅鉢出土状況 N → S



下駄出土状況 SW → NE



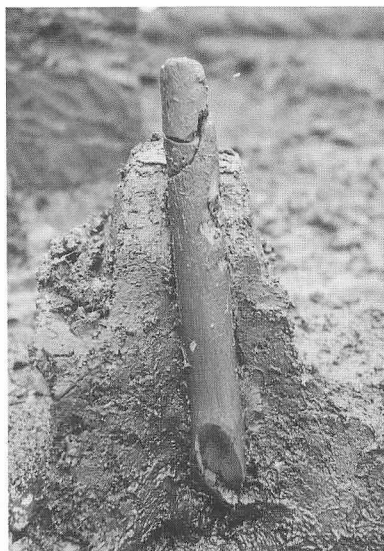
花矢出土状況 SE → NW



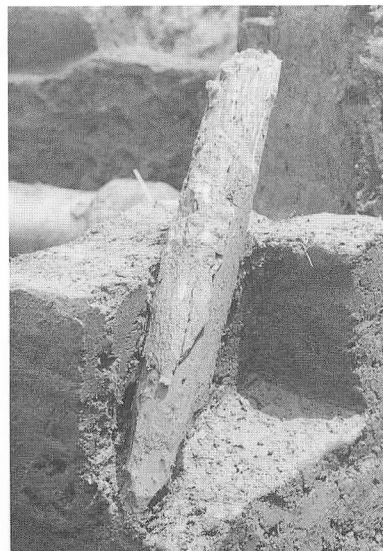
板材出土状況 NW → SE



制裁棒出土状況 E → W



丸杭状製品出土状況 N → S



杭先出土状況 SW → NE

調査風景(4)



木製品脱気パック作業

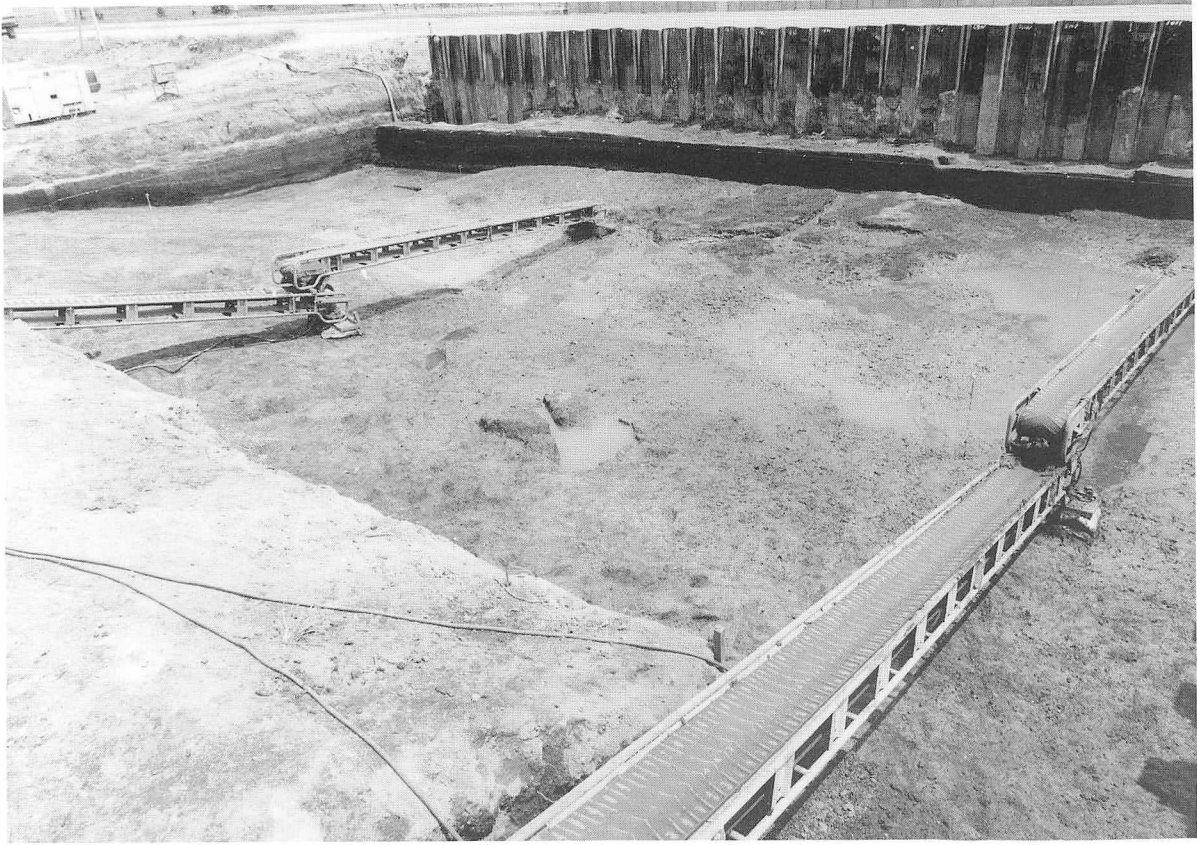


フローテーション作業



屋外水槽保管作業

調査風景(5)



東低湿部 SW → NE

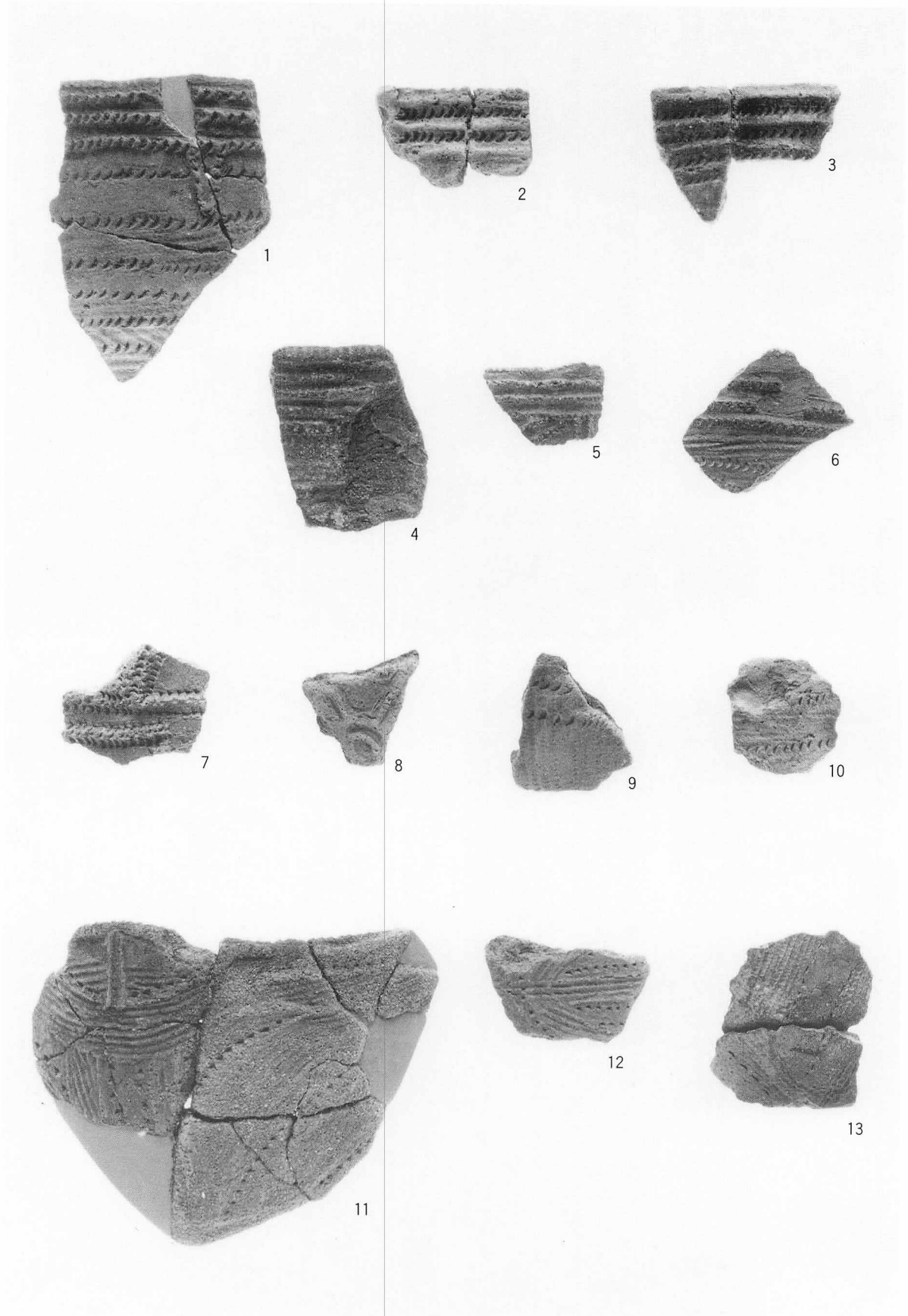


西低湿部 S → N



南低湿部 E → W

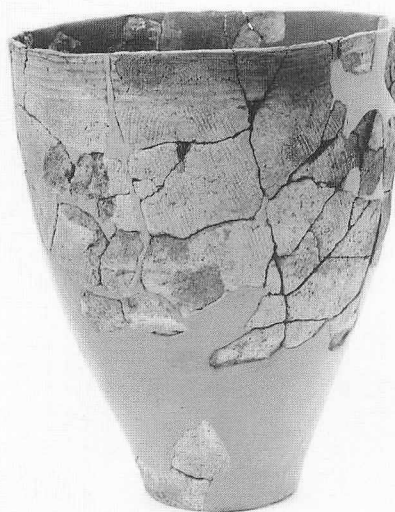
調査完了状況



低湿部Ⅰ黒層の土器(1)



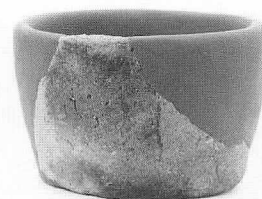
14



16



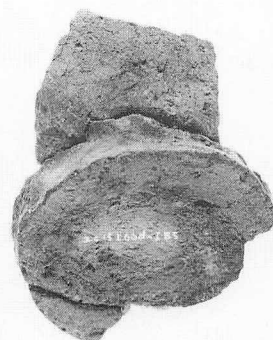
15



17

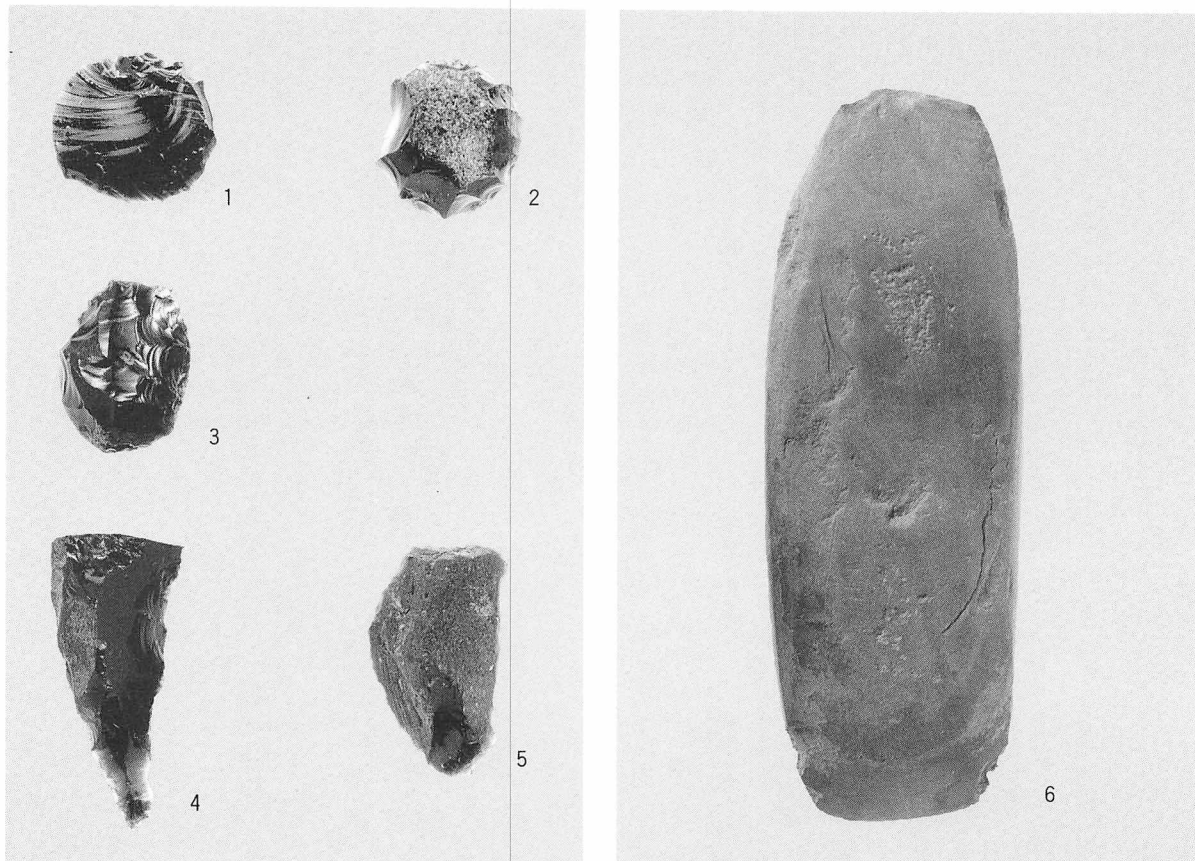


19

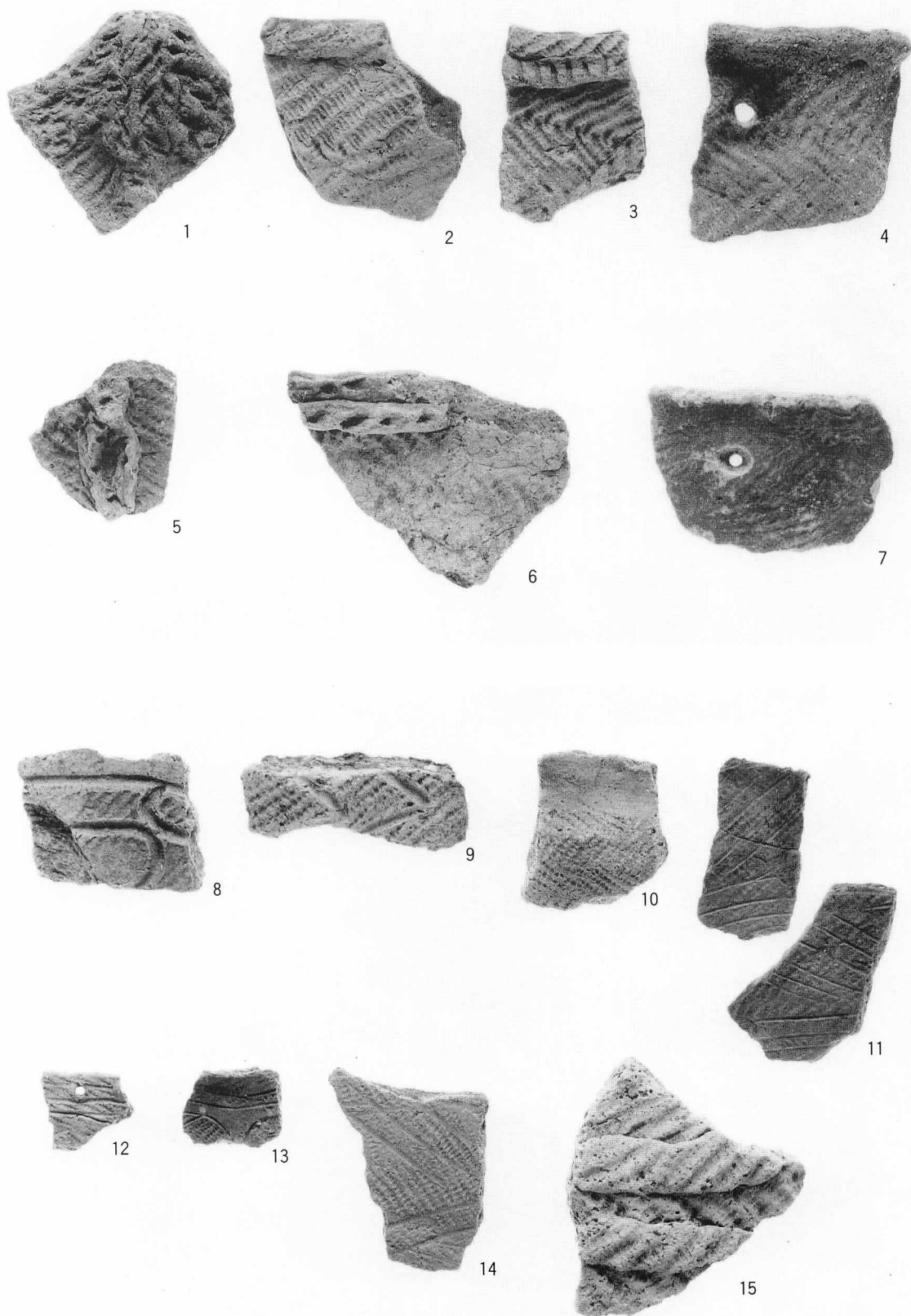


18

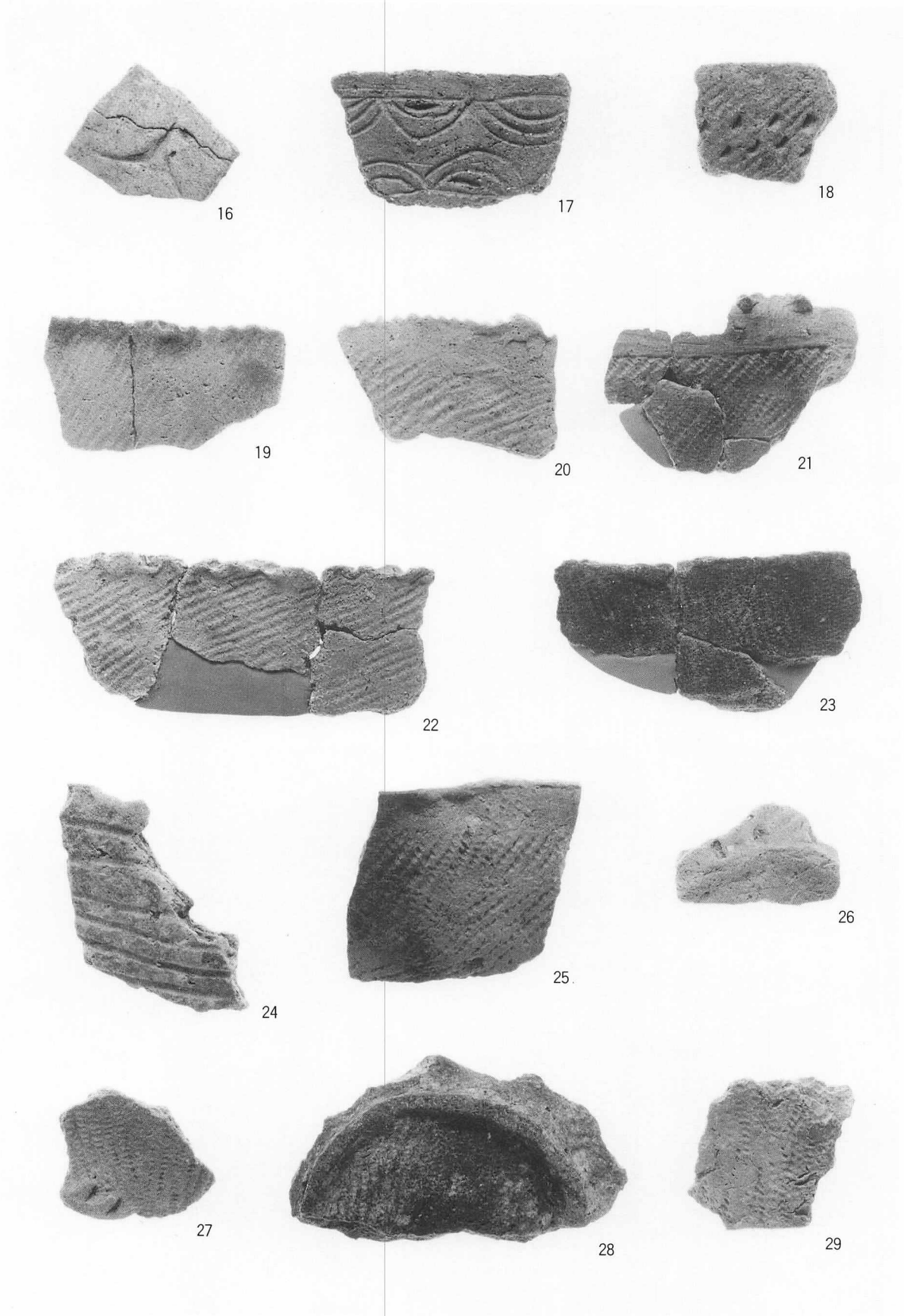
低湿部Ⅰ黒層の土器(2)



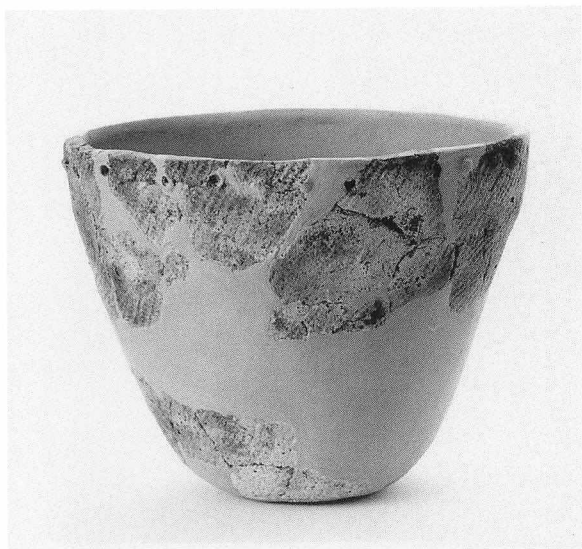
低湿部Ⅰ黒層の石器



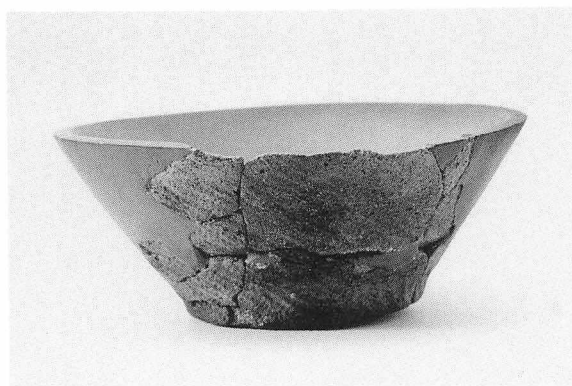
低湿度部Ⅱ黒層の土器(1)



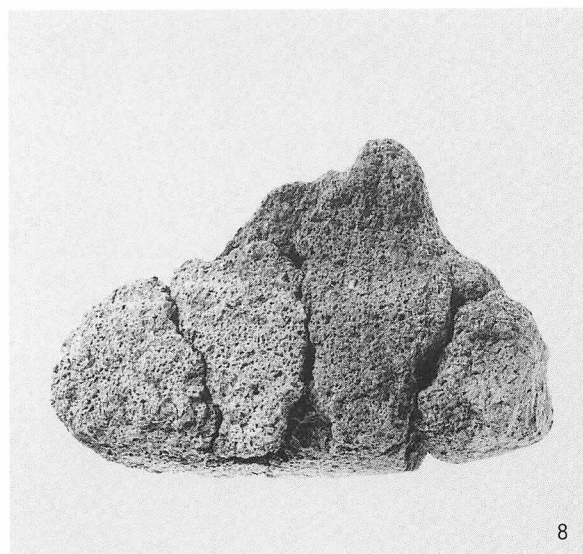
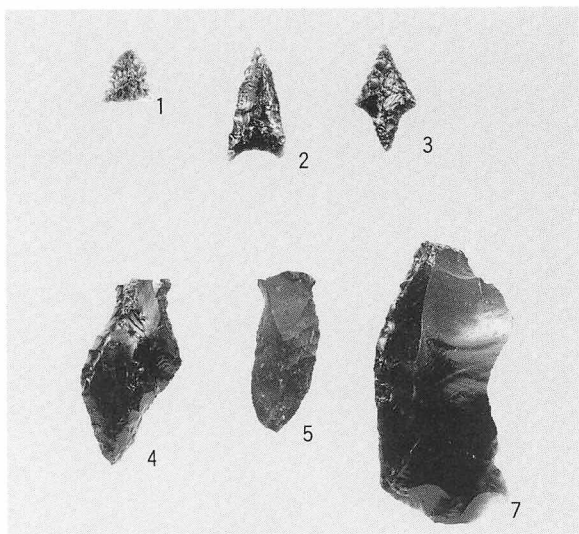
低湿部Ⅱ黒層の土器(2)



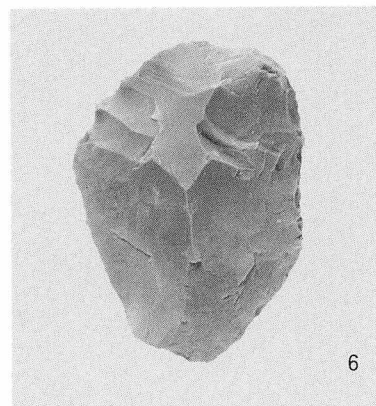
1



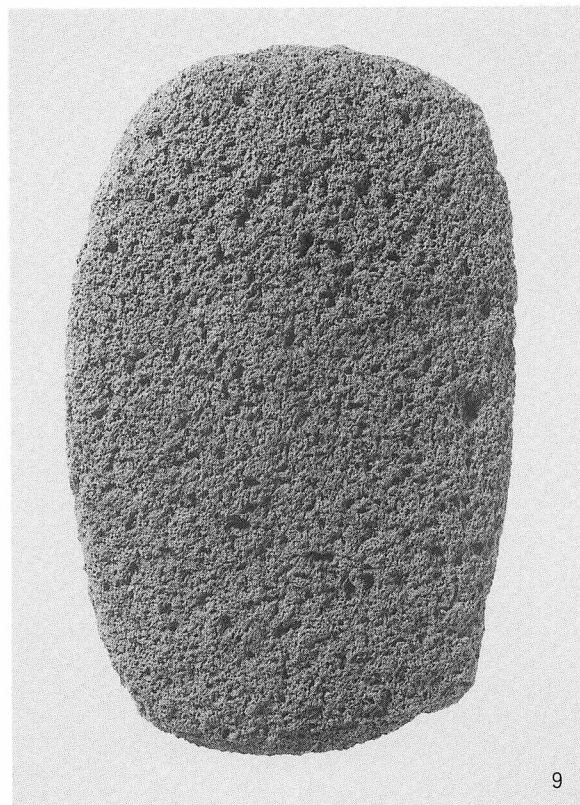
30



8

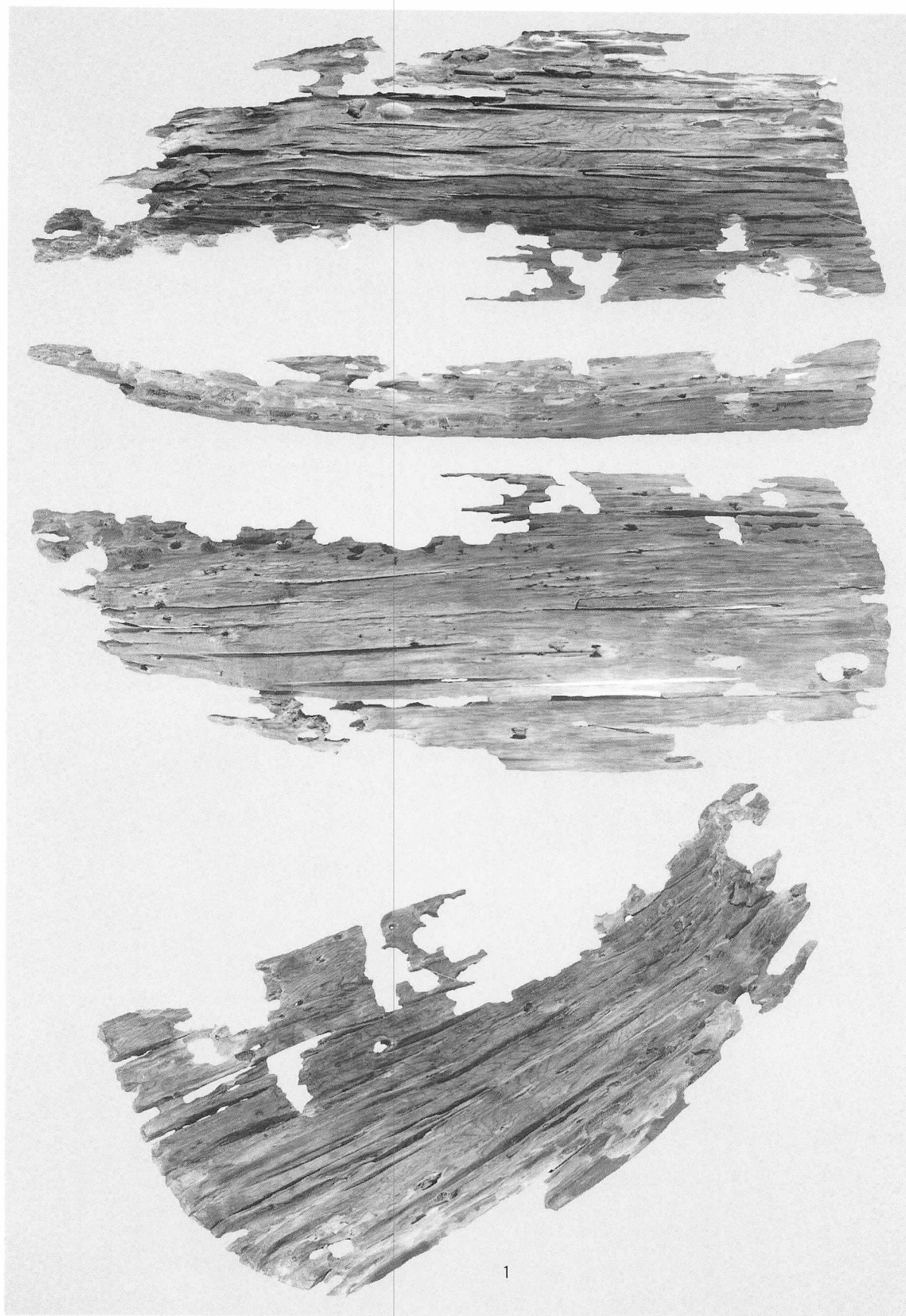


6



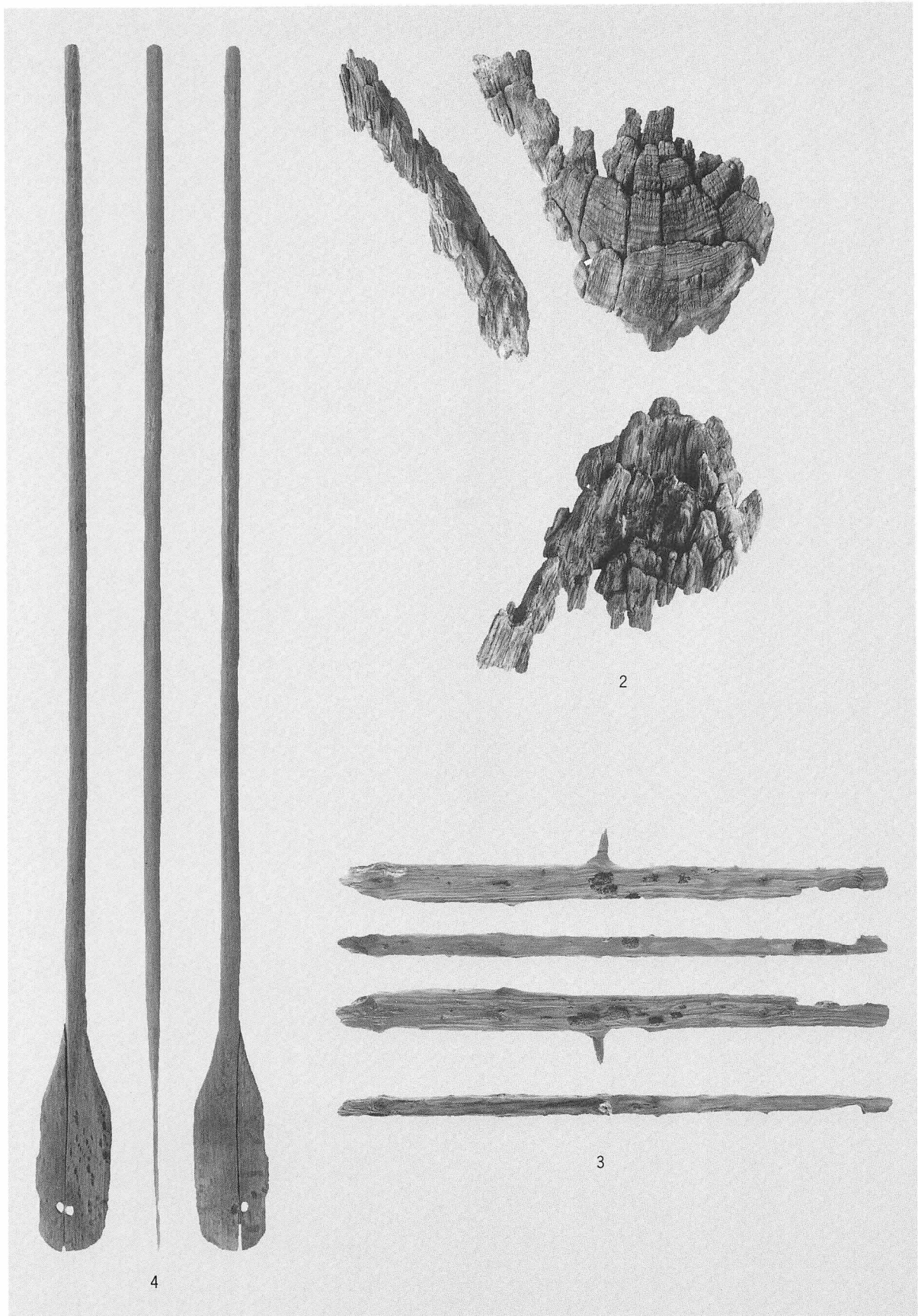
9

低湿部Ⅱ黒層の土器(3)・石器等

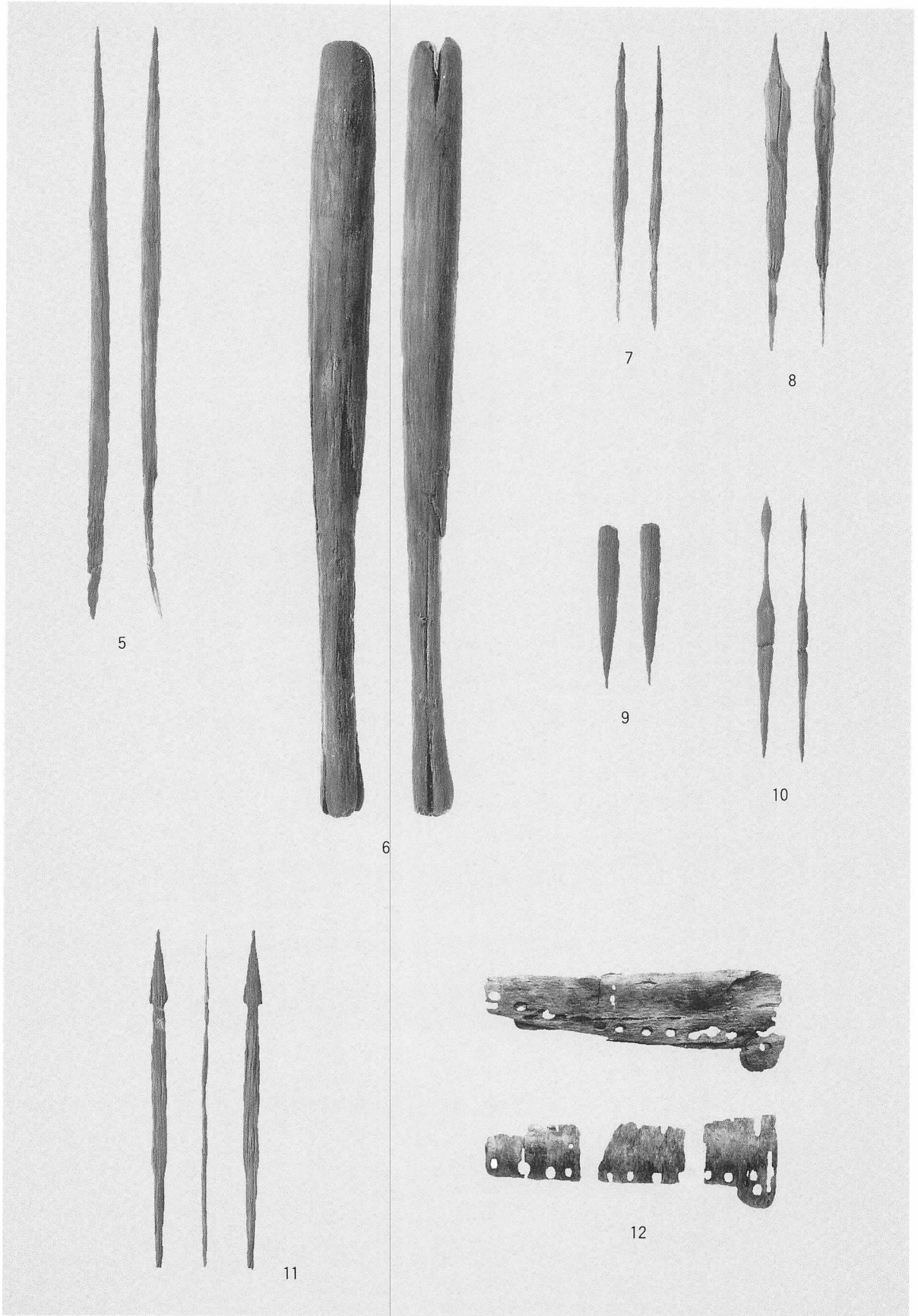


1

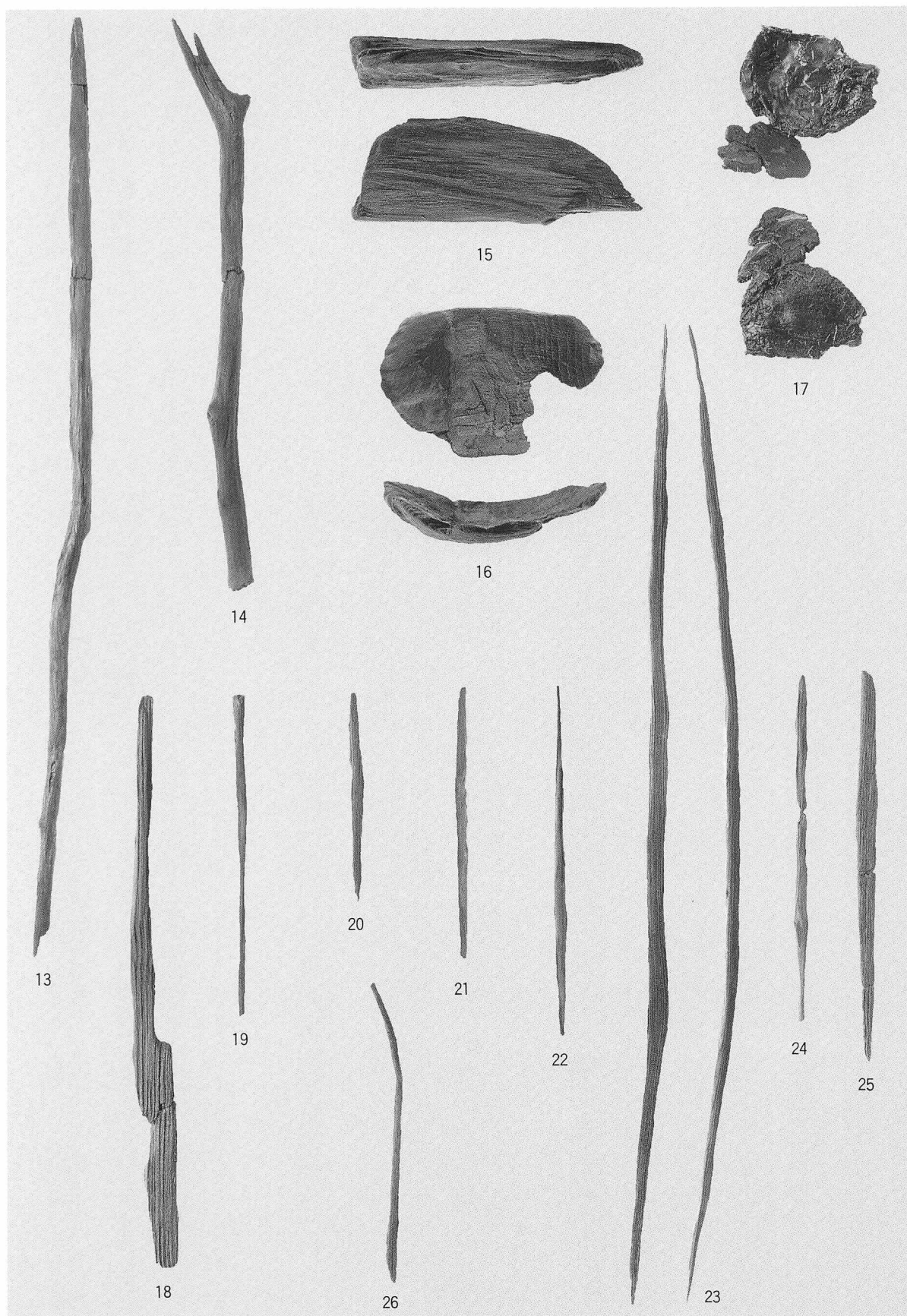
木製品(1)



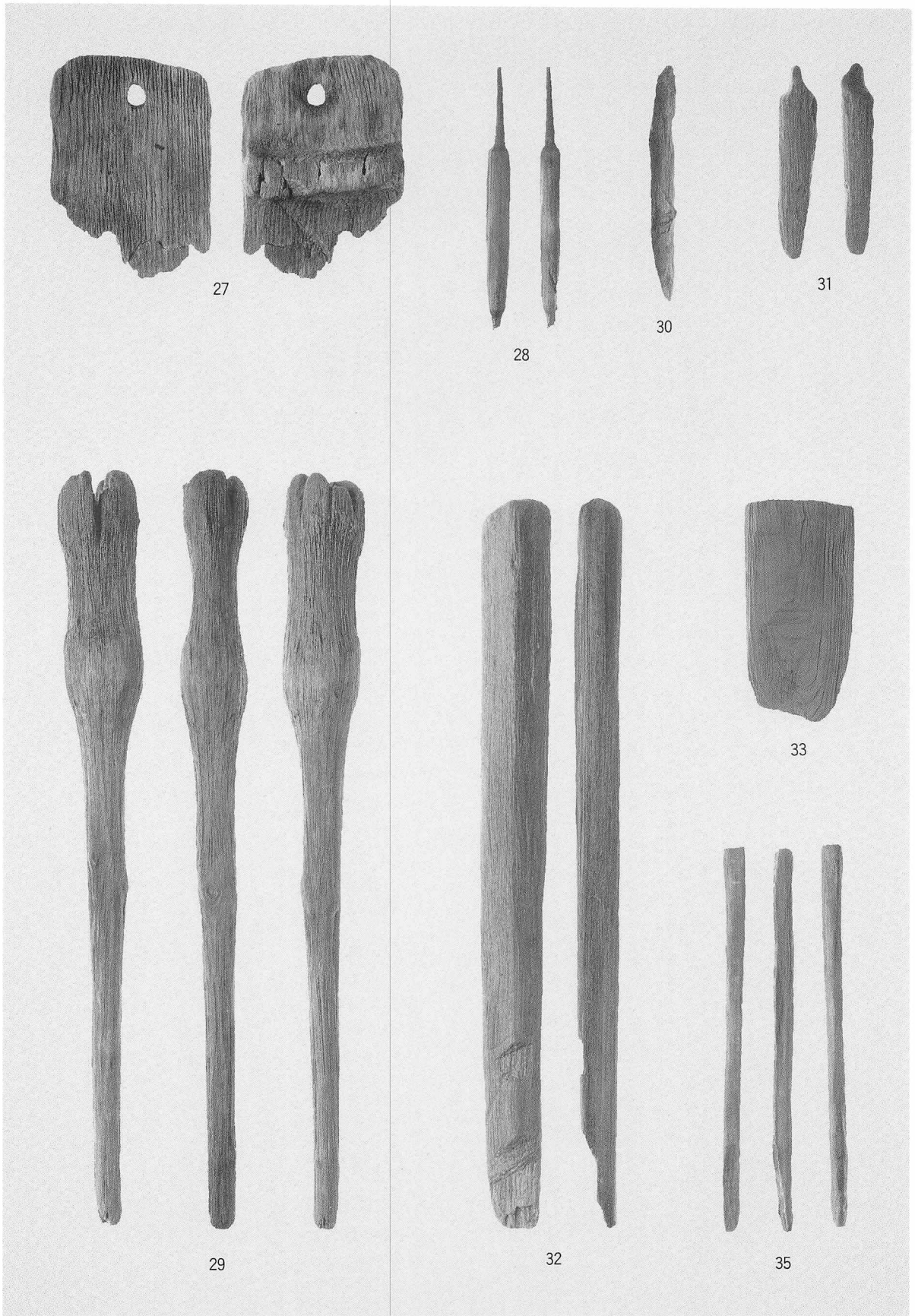
木製品(2)



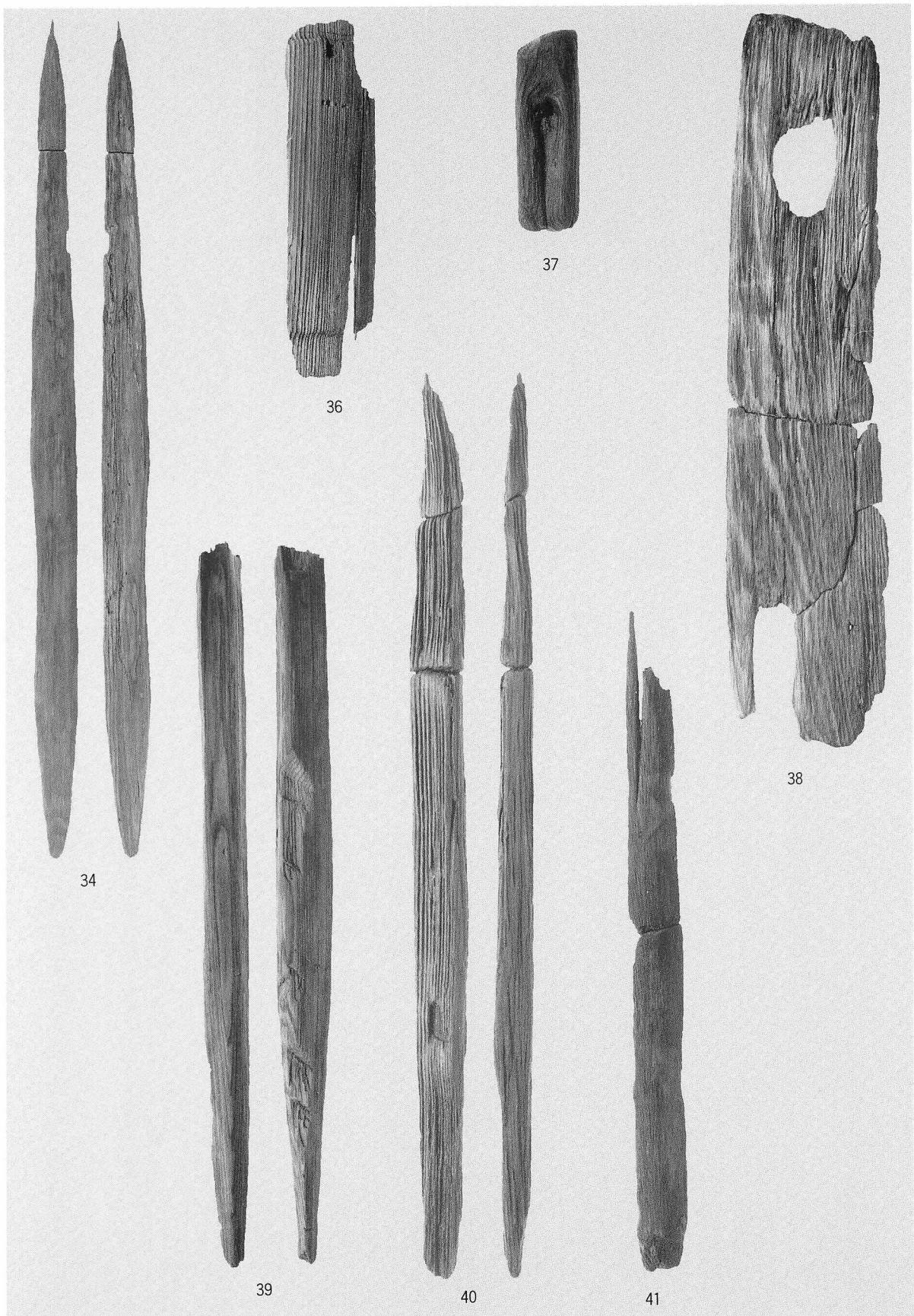
木製品(3)



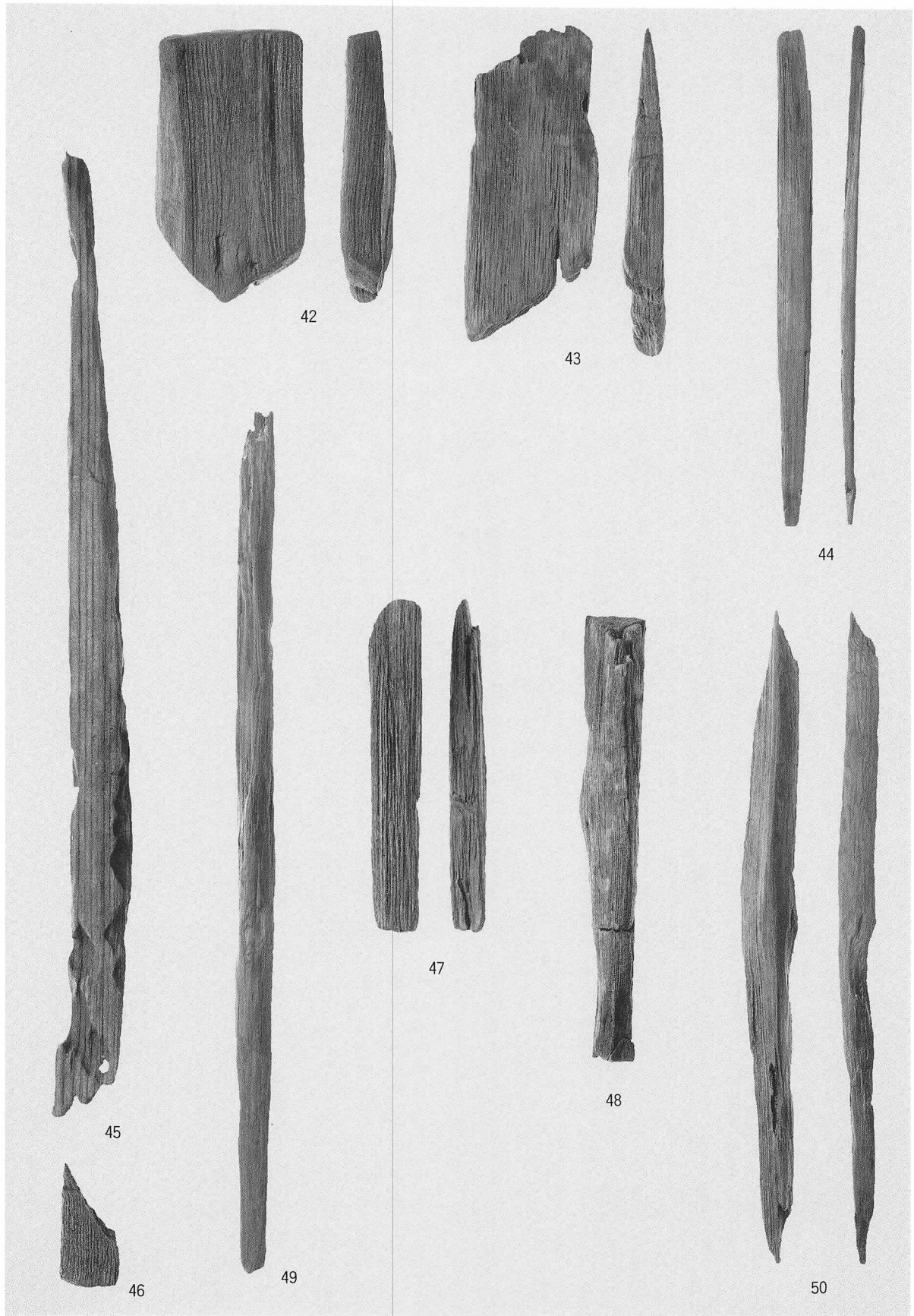
木製品(4)



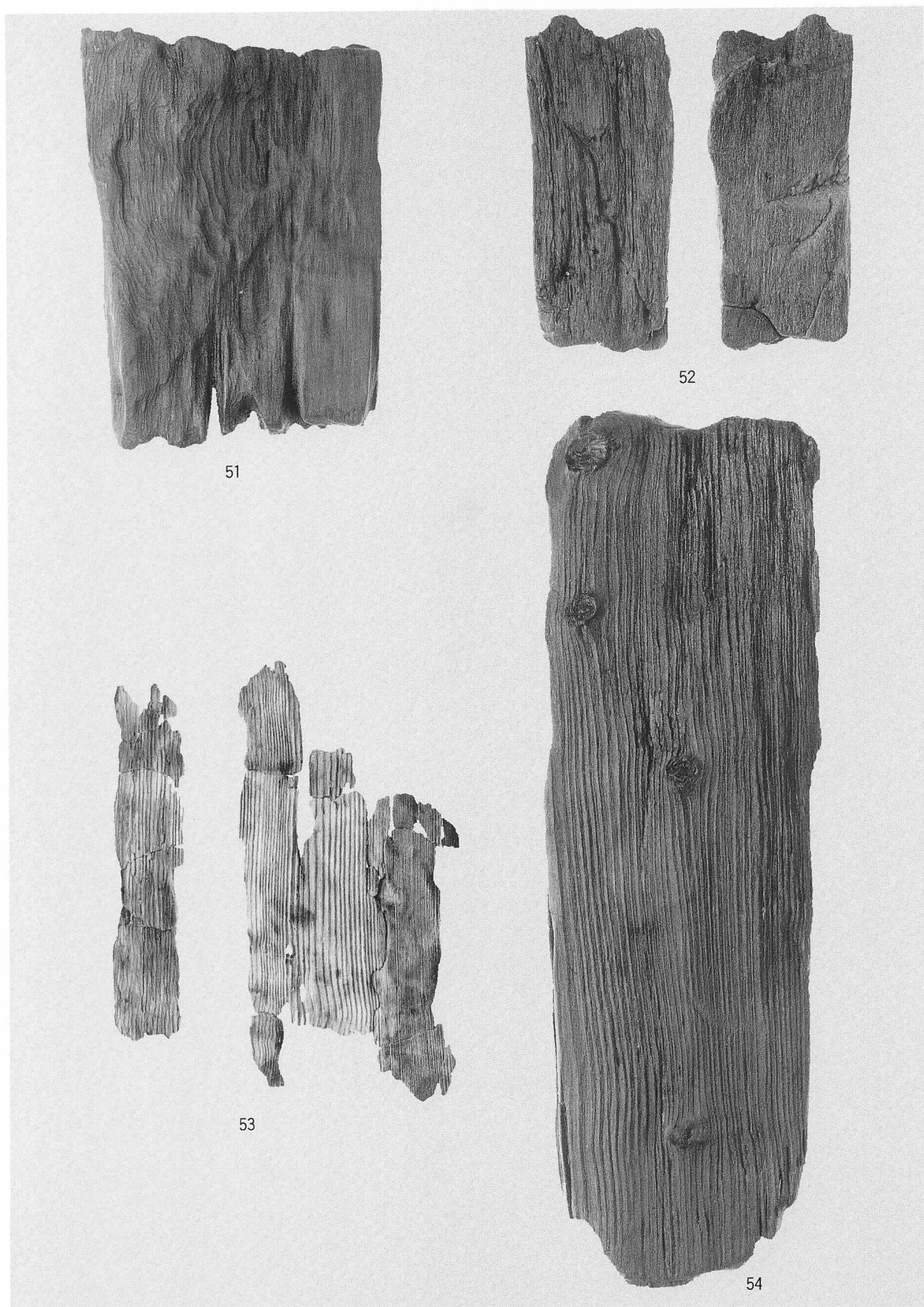
木製品(5)



木製品(6)



木製品(7)



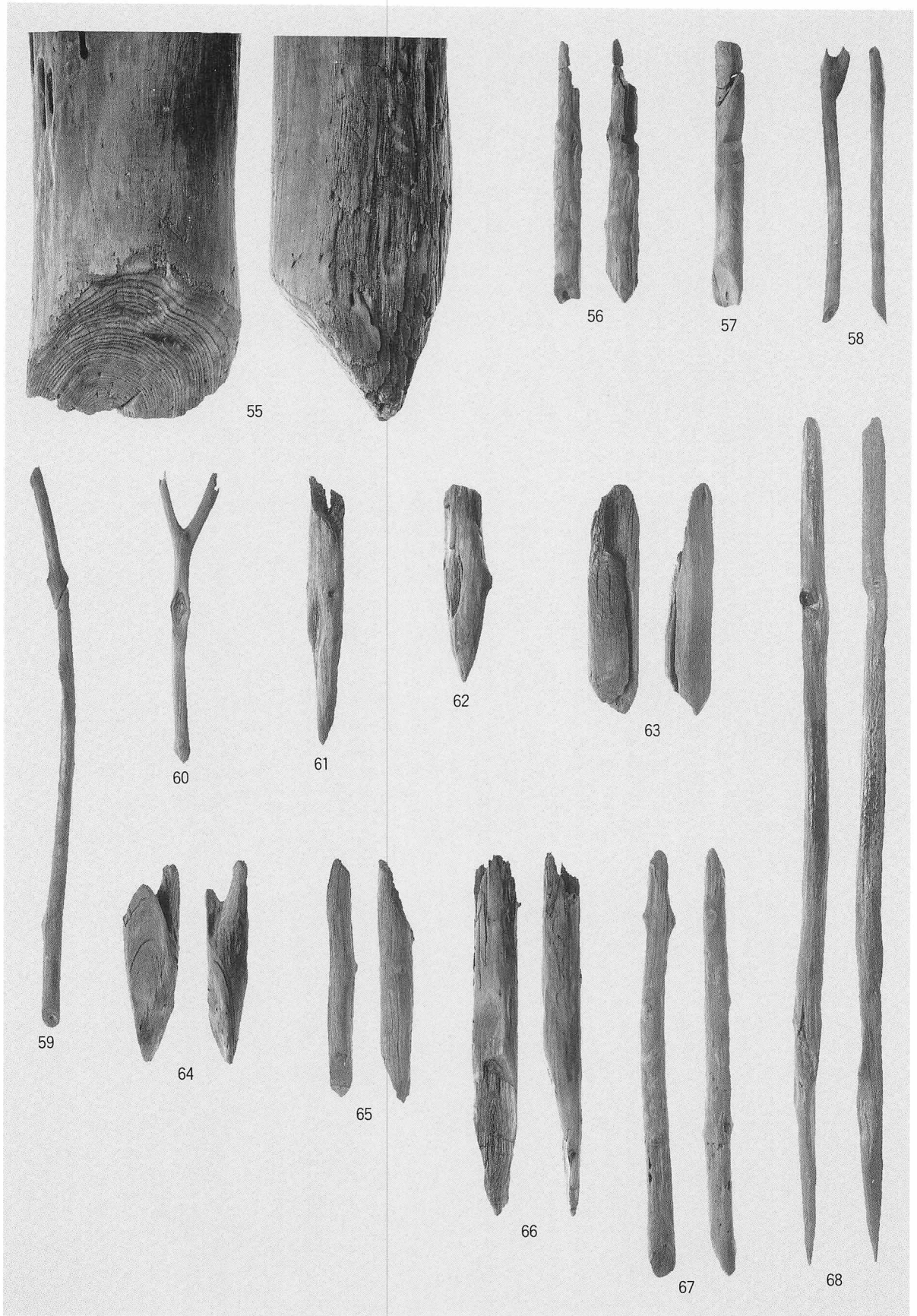
51

52

53

54

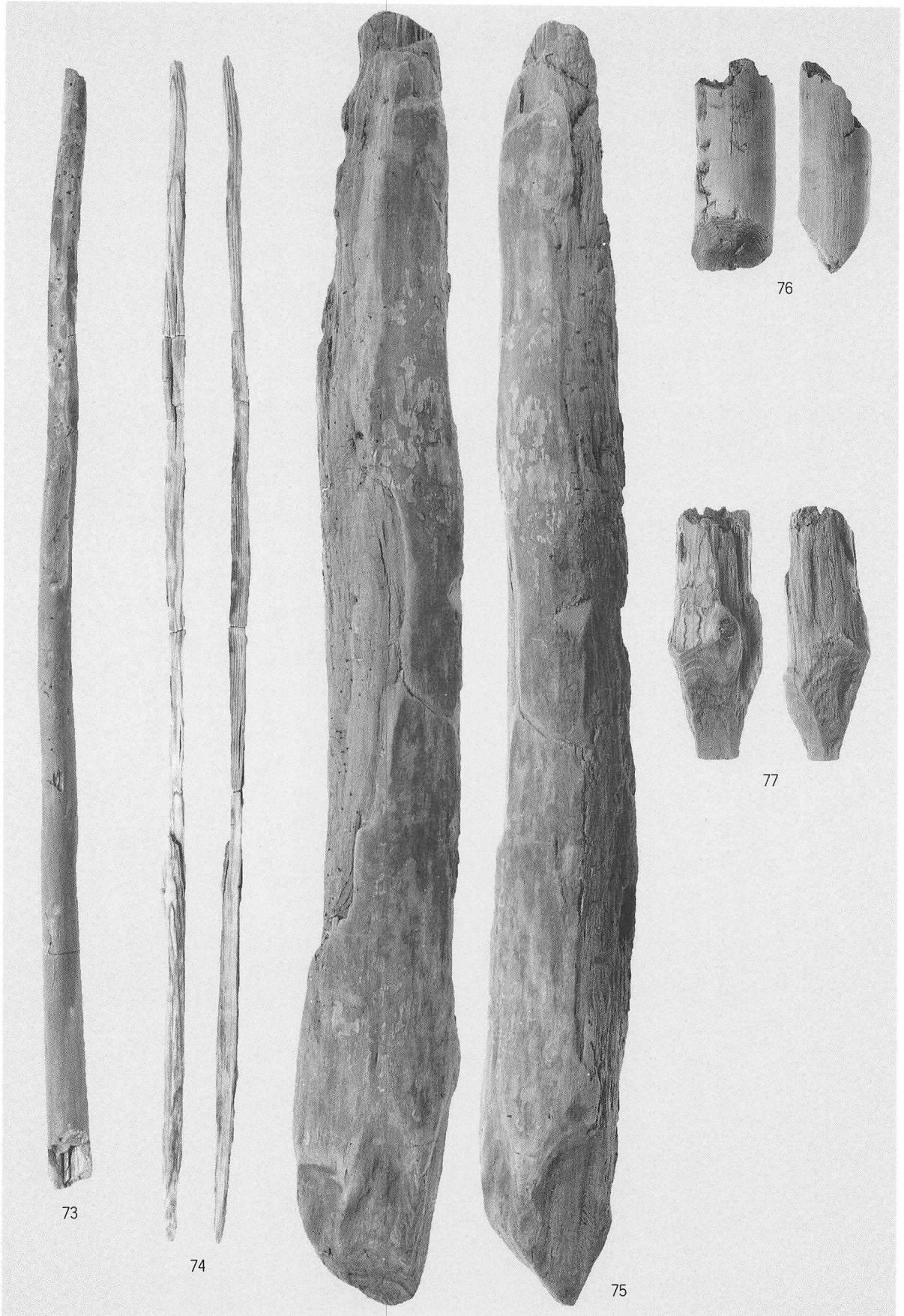
木製品(8)



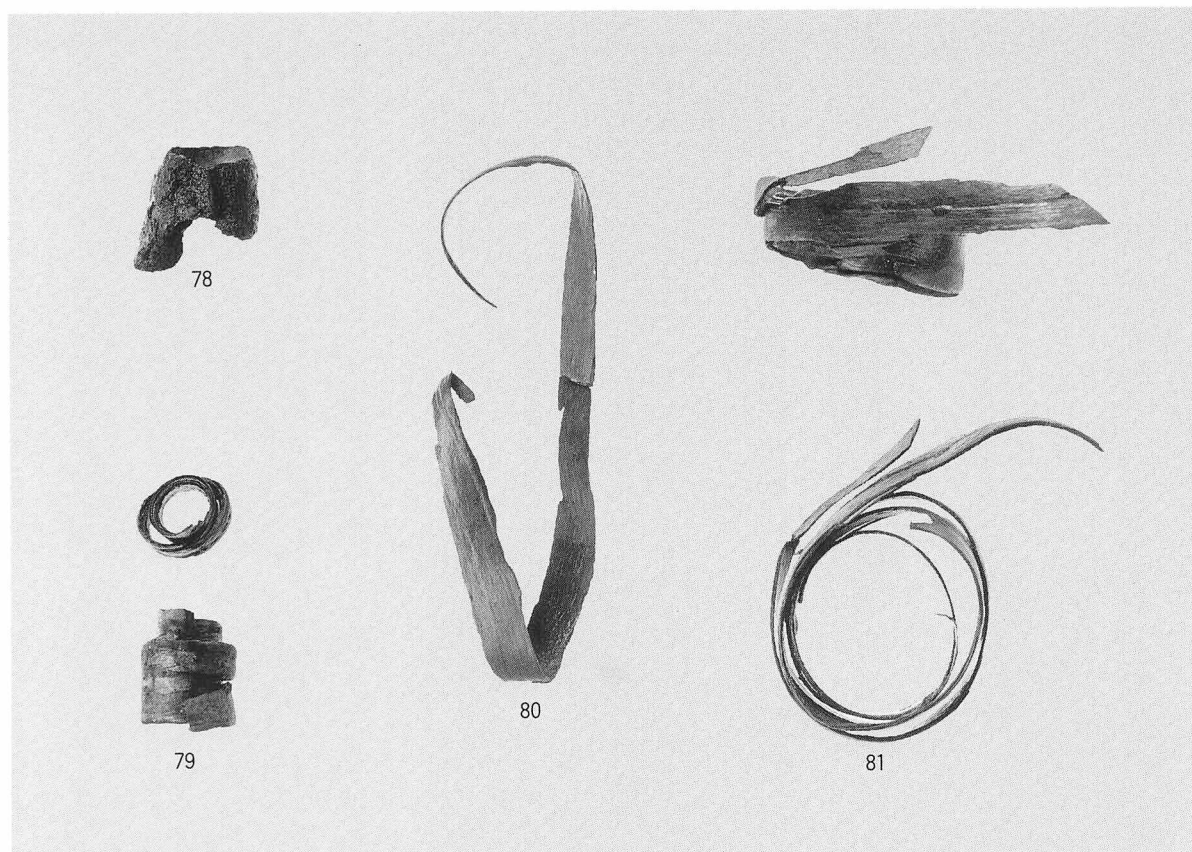
木製品(9)



木製品(10)

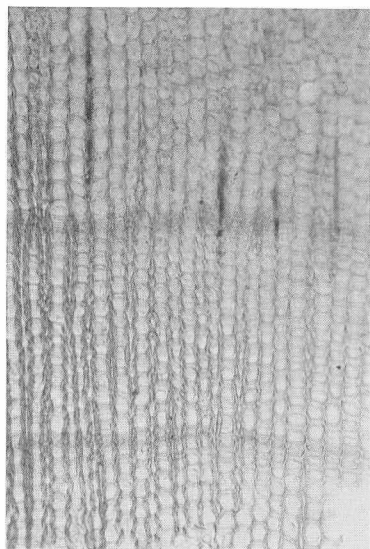


木製品(11)

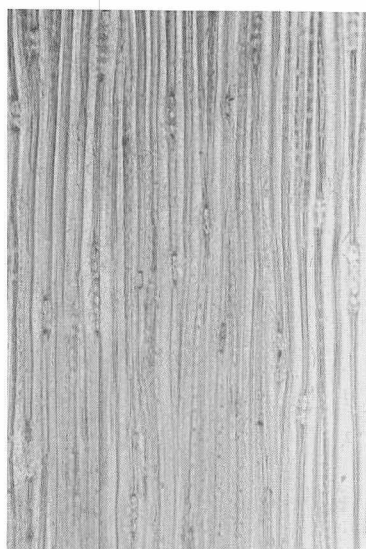


樹皮

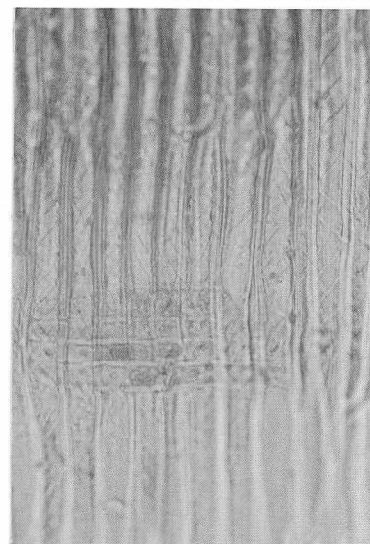
a 木口面 b 板目面 c 柁目面



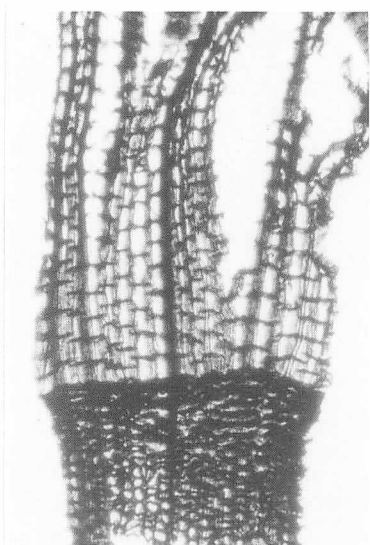
1 イチイ a×100



b×100



c×200



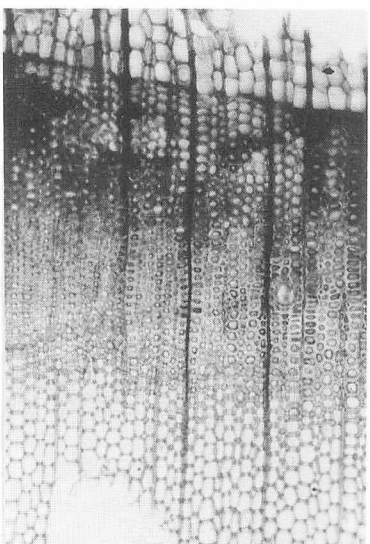
2 モミ属 a×60



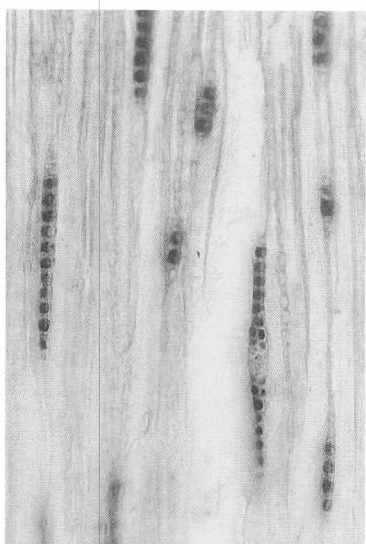
b×50



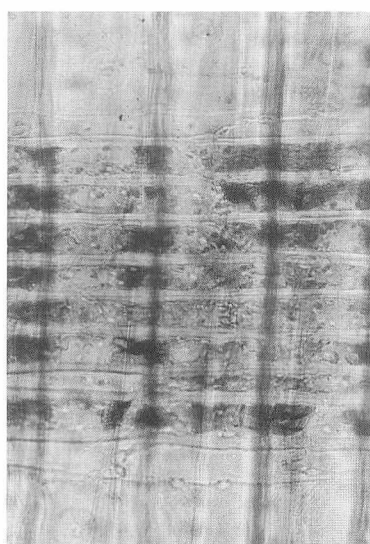
c×200



3 トウヒ属 a×50

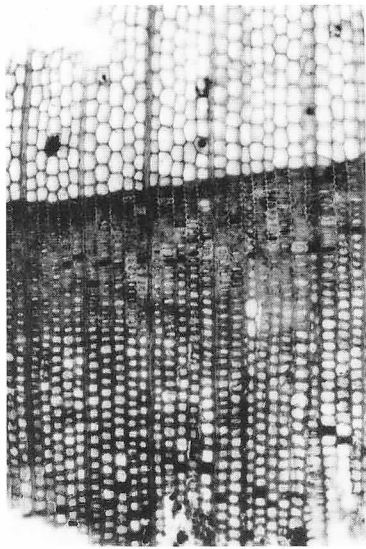


b×100

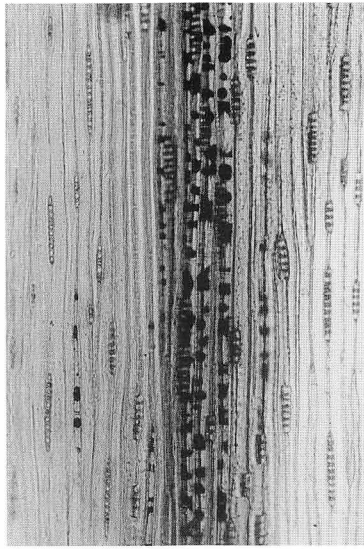


c×200

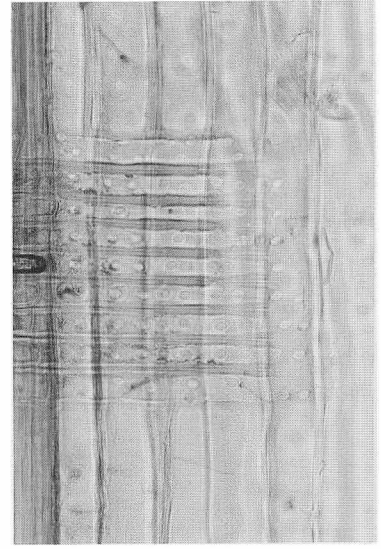
木製品樹種顕微鏡写真(1)



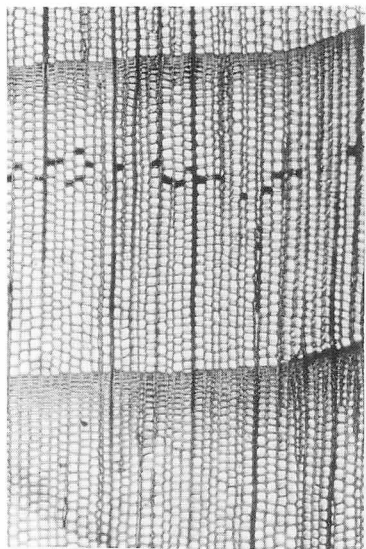
4 スギ a ×50



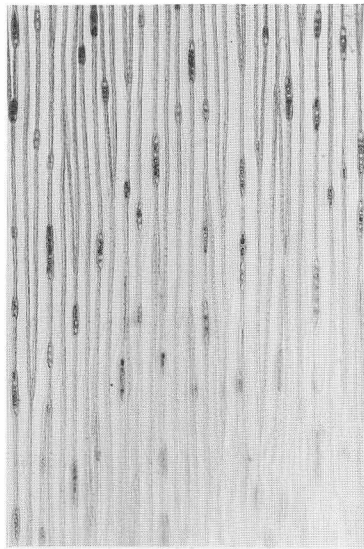
b ×50



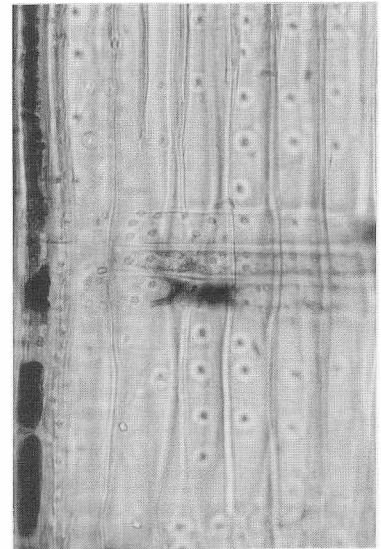
c ×200



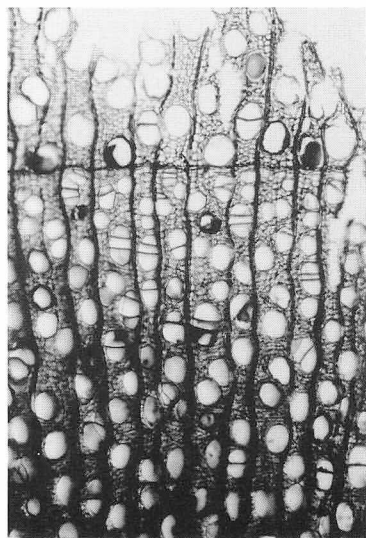
5 ヒノキ属? アスナロ属? a ×40



b ×50



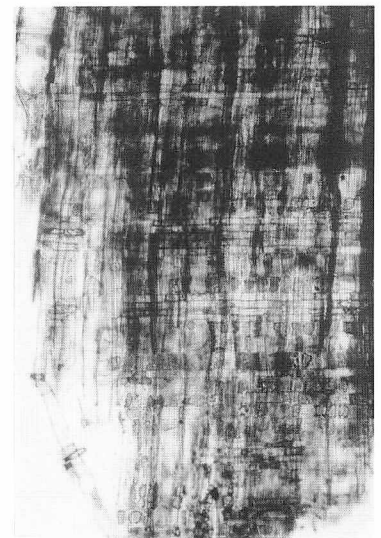
c ×200



6 ヤナギ属 a ×50

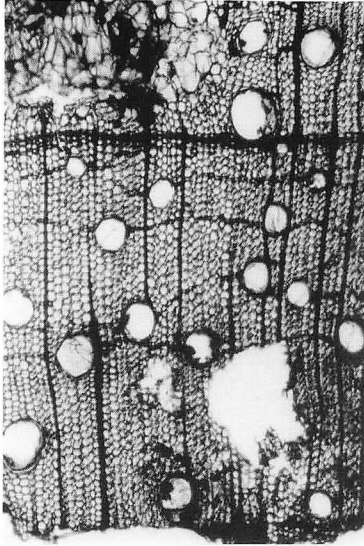


b ×50

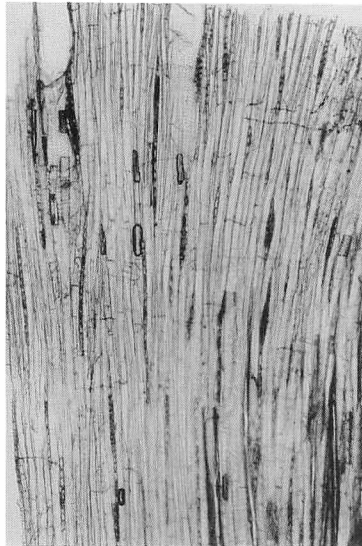


c ×50

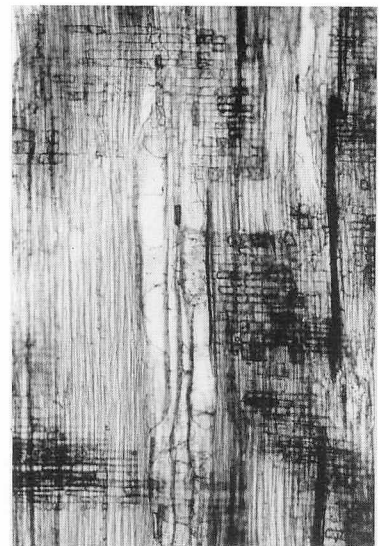
木製品樹種頭微鏡写真(2)



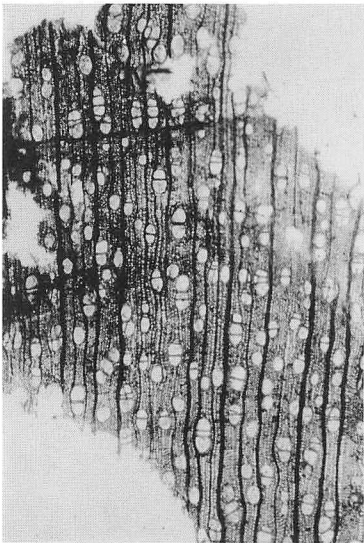
7 オニグルミ a × 40



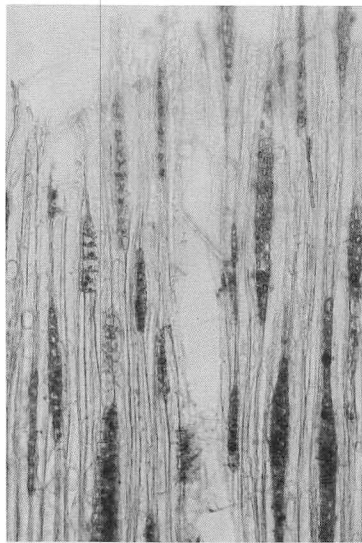
b × 50



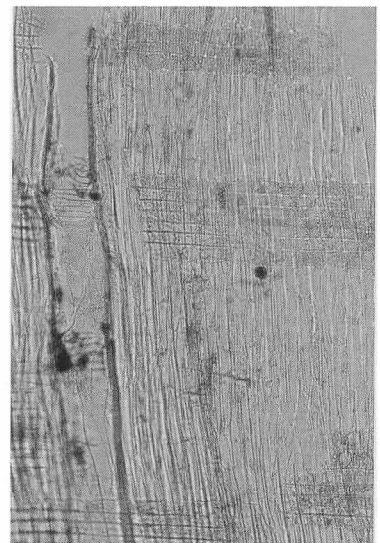
c × 50



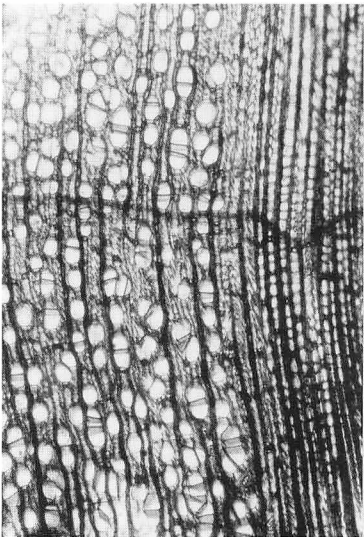
8 カバノキ属 a × 20



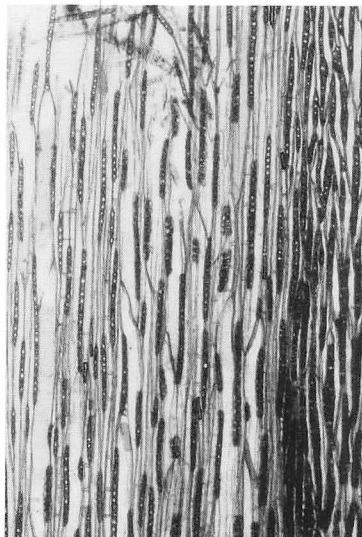
b × 100



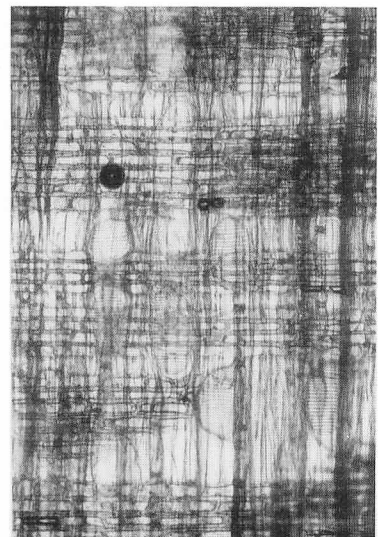
c × 100



9 ハンノキ属 a × 40

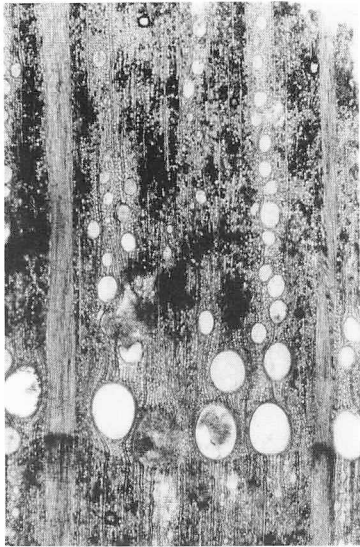


b × 40

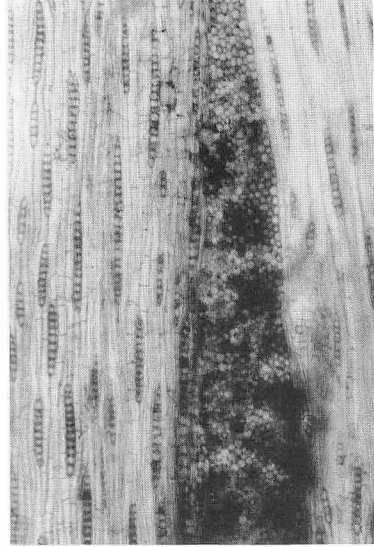


c × 80

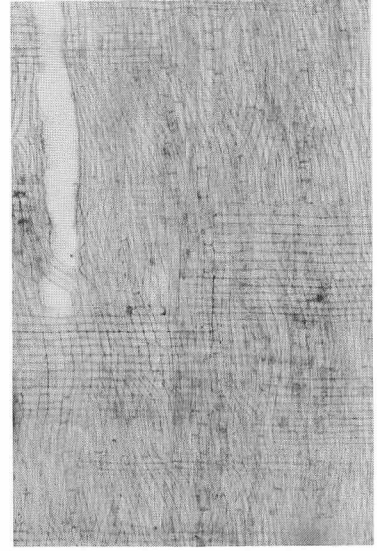
木製品樹種顕微鏡写真(3)



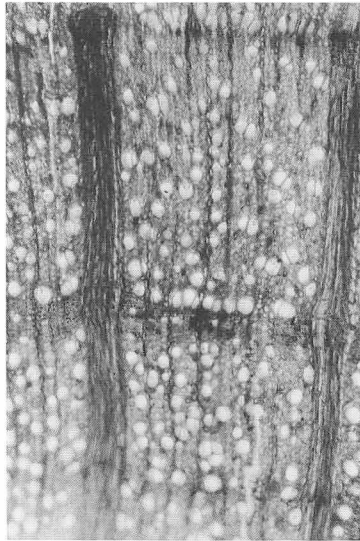
10 コナラ属 a ×20



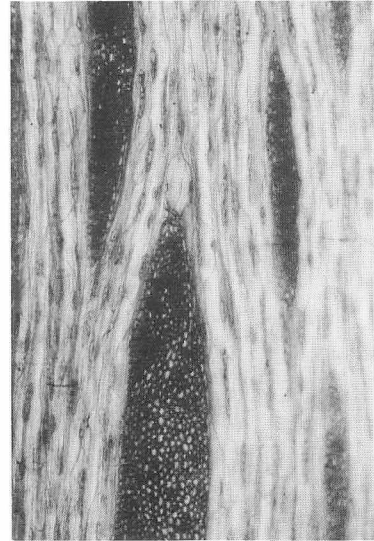
b ×50



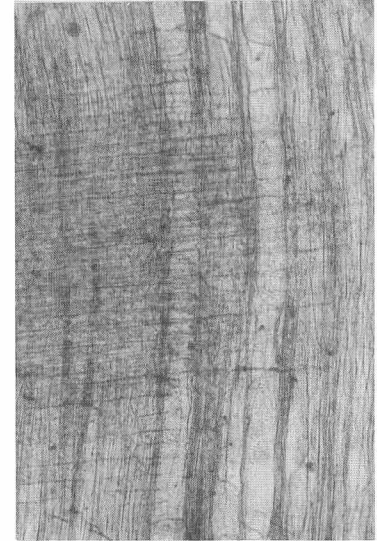
c ×50



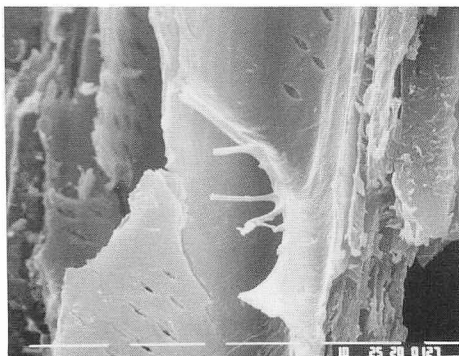
11 ブナ属 a ×50



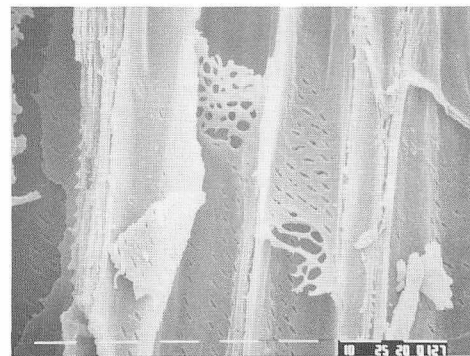
b ×50



c ×100

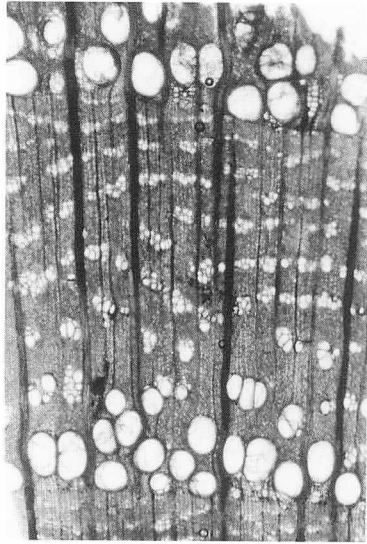


階段せん孔 ×1000

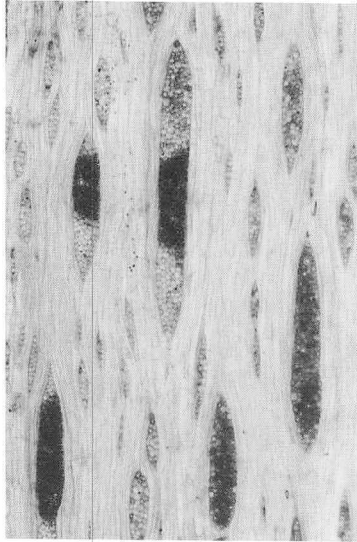


網状せん孔 ×500

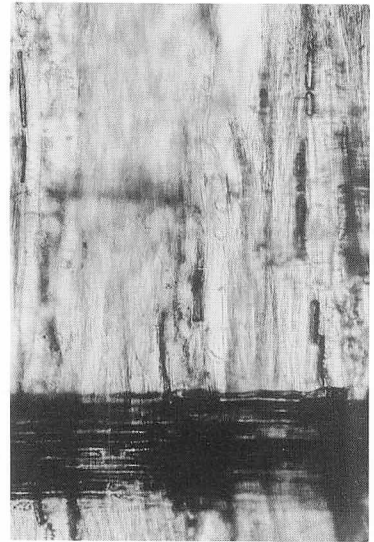
木製品樹種顕微鏡写真(4)



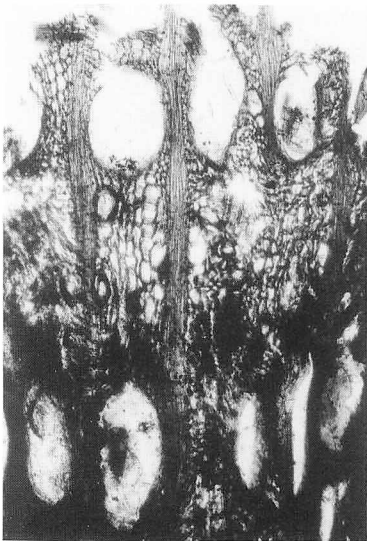
12 ニレ属 a×20



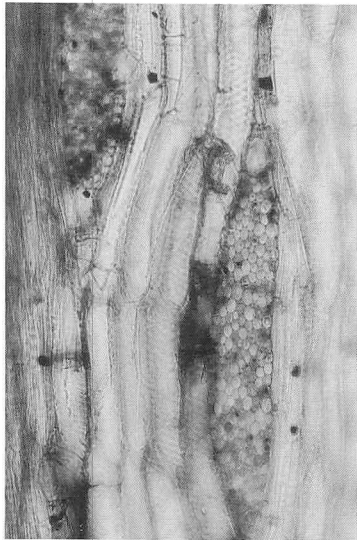
b×50



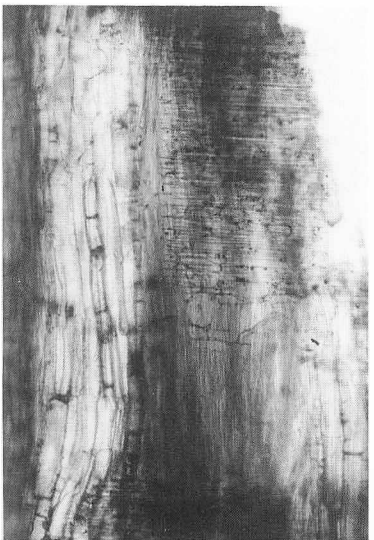
c×100



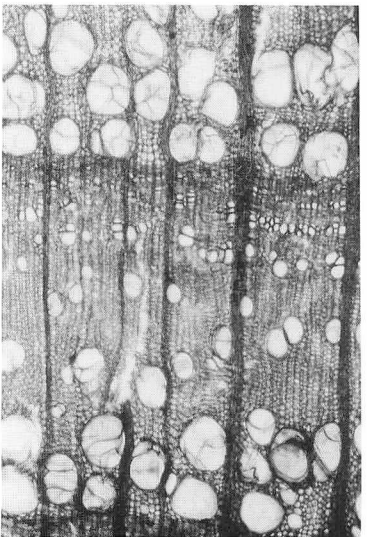
13 ケヤキ属 a×40



b×100



c×100



14 クワ属 a×40

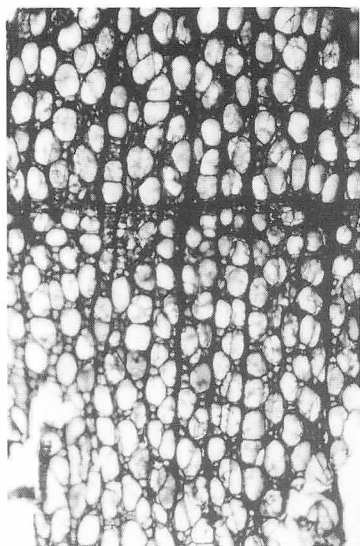


b×50



らせん肥厚 ×200

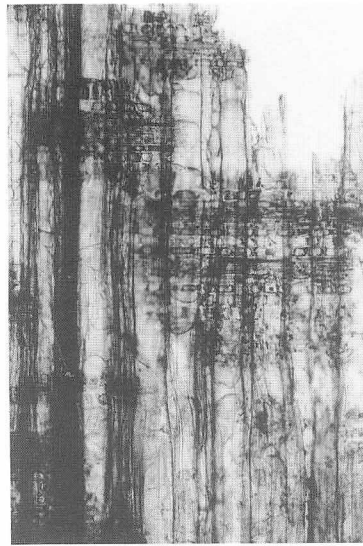
木製品樹種顕微鏡写真(5)



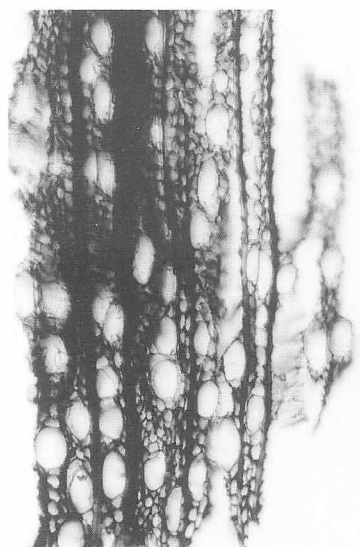
15 カツラ a ×50



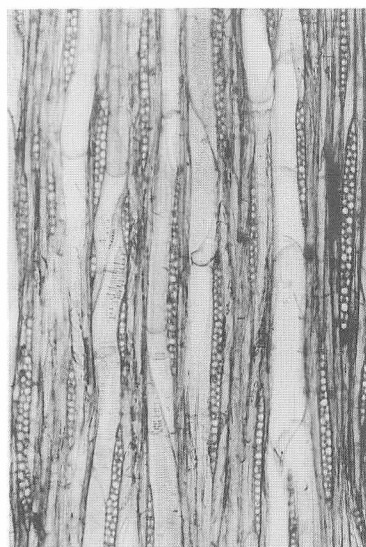
b ×100



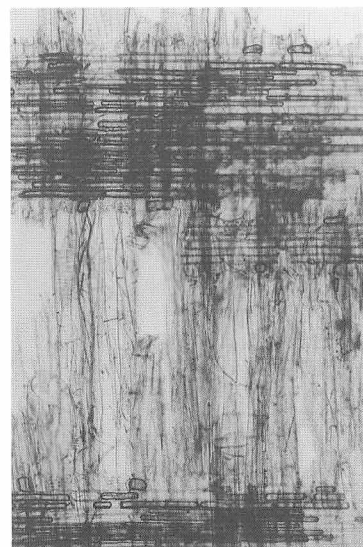
c ×50



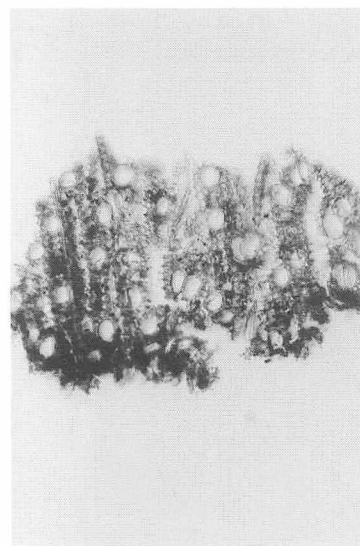
16 モクレン属 a ×50



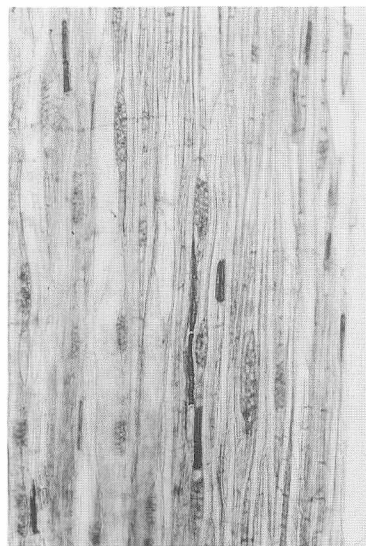
b ×50



c ×50



17 アジサイ属 a ×50

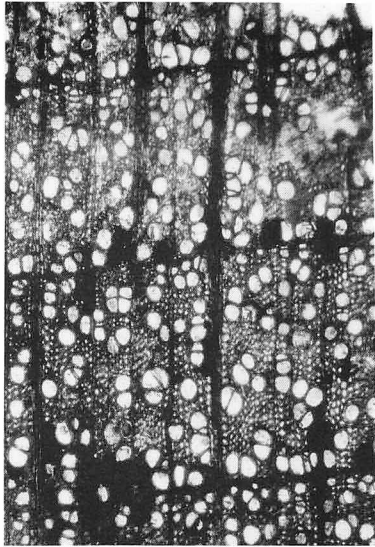


b ×50

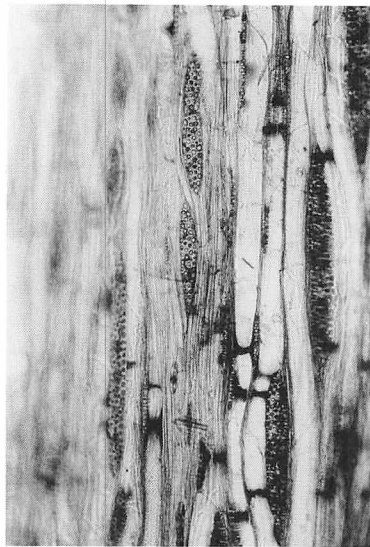


c ×50

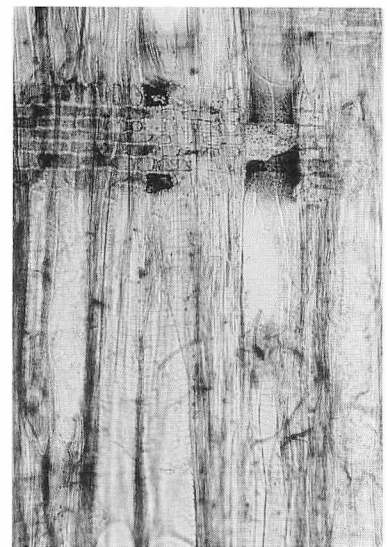
木製品樹種頭微鏡写真(6)



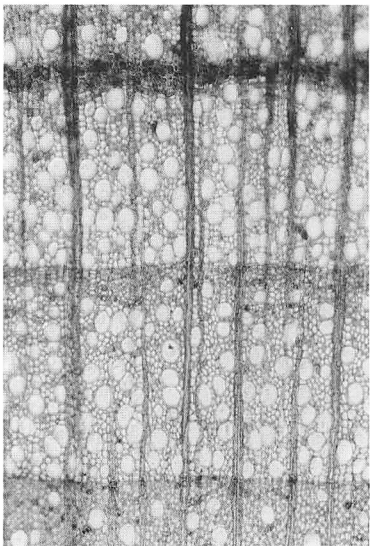
18 サクラ属 a ×40



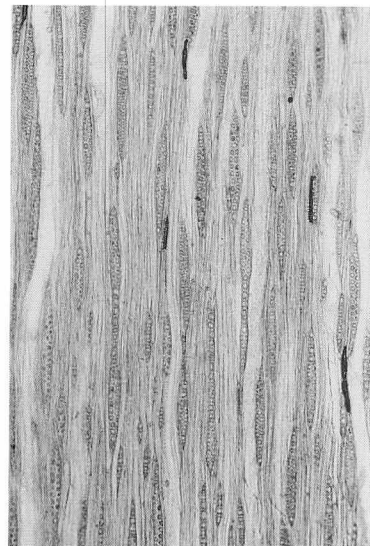
b ×50



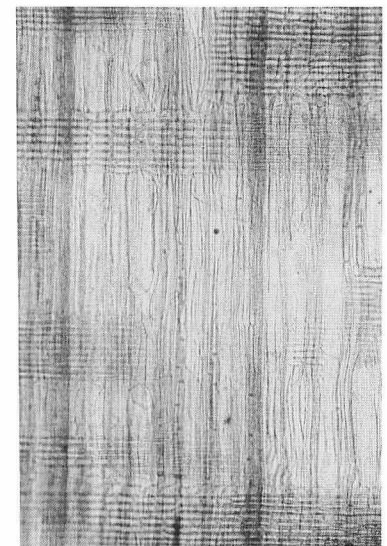
c ×100



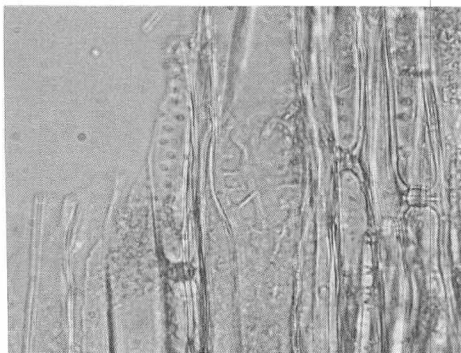
19 ナナカマド属 a ×50



b ×50



c ×50

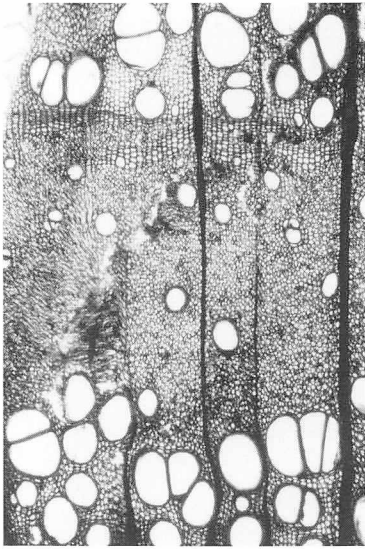


網状せん孔 ×400



らせん肥厚 ×280

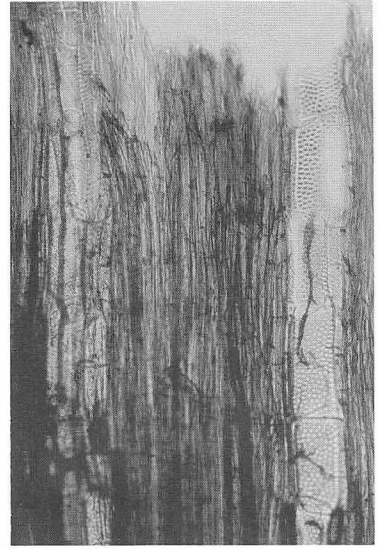
木製品樹種顕微鏡写真(7)



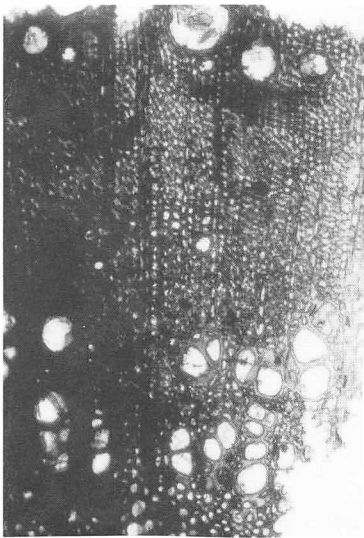
20 イヌエンジュ a ×40



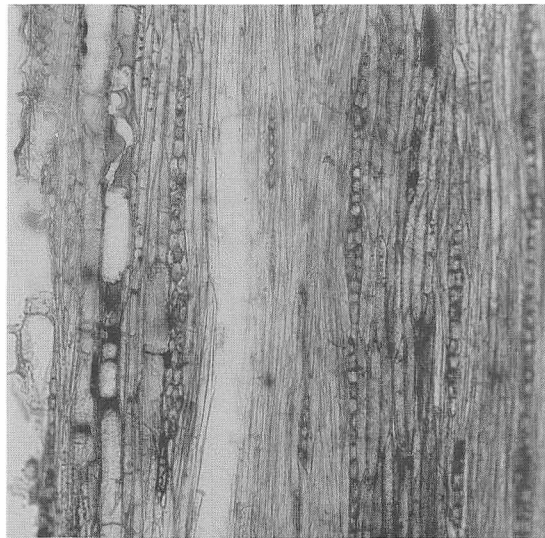
b ×100



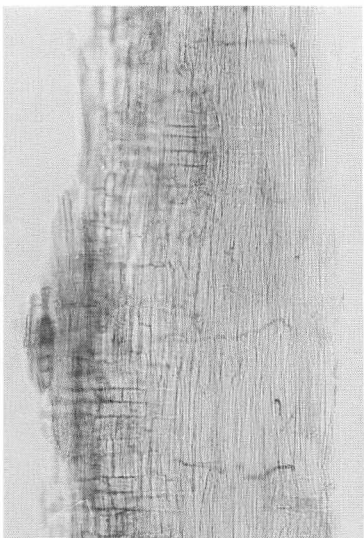
らせん肥厚 ×100



21 ハギ属 a ×80



b ×100

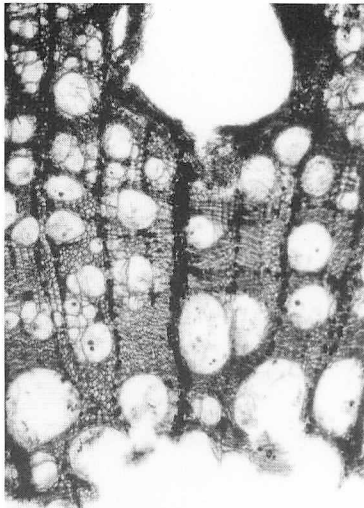


c ×100



らせん肥厚 ×200

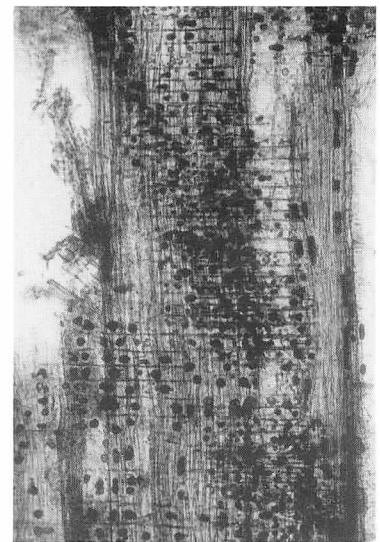
木製品樹種頭微鏡写真(8)



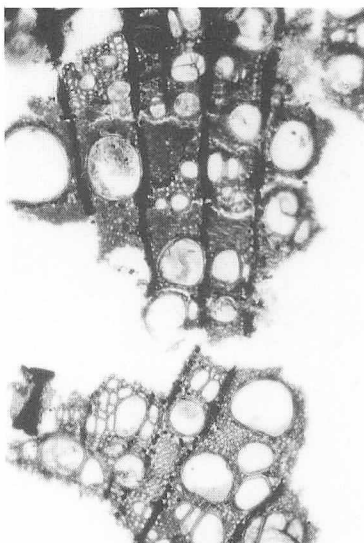
22 ツルウメモドキ属 a×40



b×80



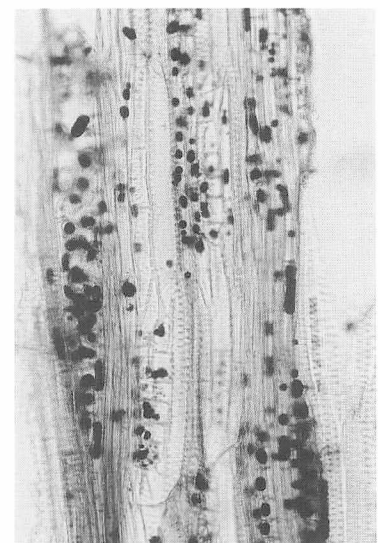
c×80



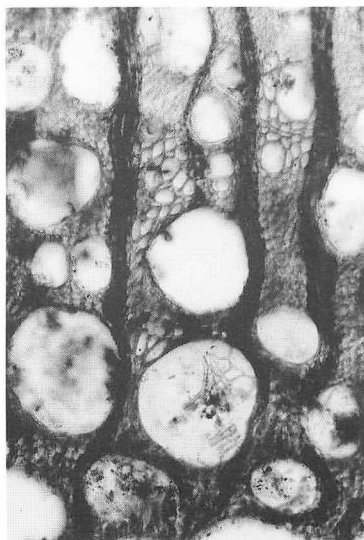
23 ツルウメモドキ属 a×40



b×50



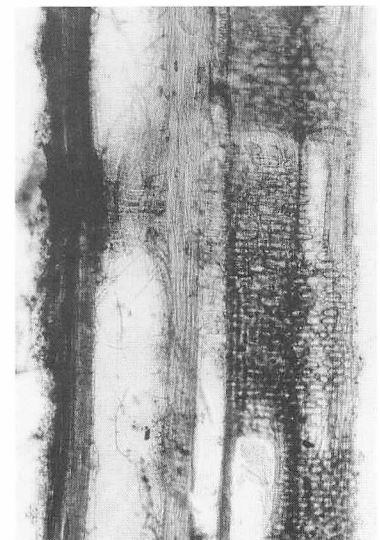
らせん肥厚 c×100



24 ツルウメモドキ属 a×50

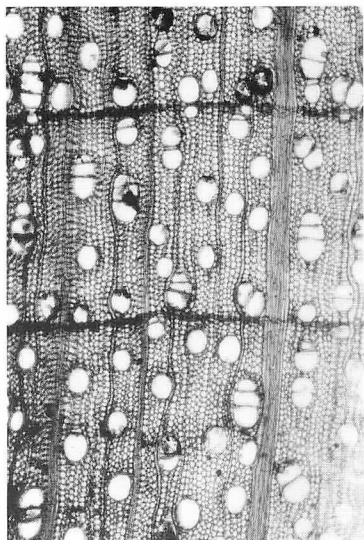


b×40

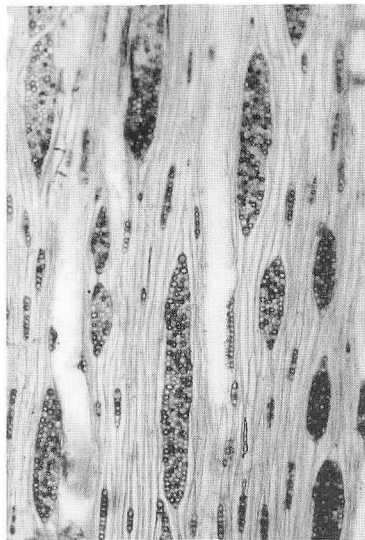


c×50

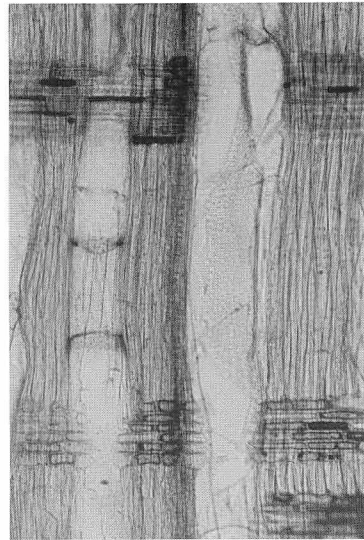
木製品樹種頭微鏡写真(9)



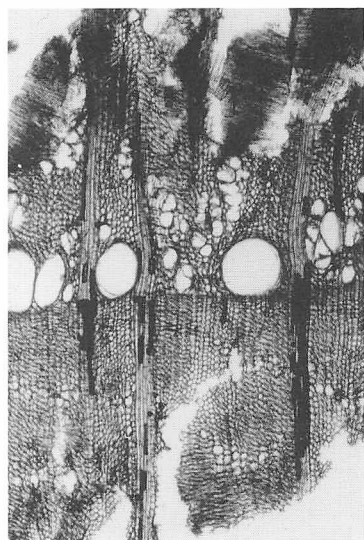
25 カエデ属 a×40



b×50



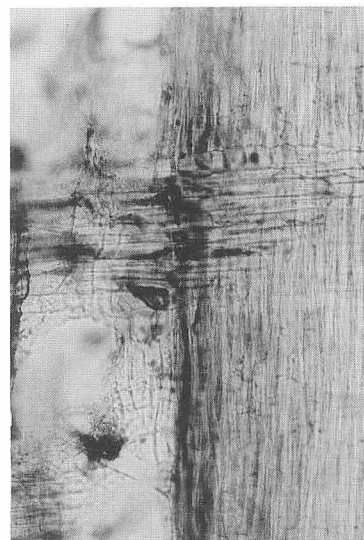
c×100



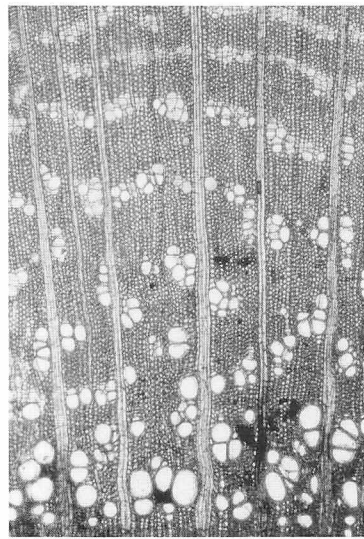
26 ハリギリ a×40



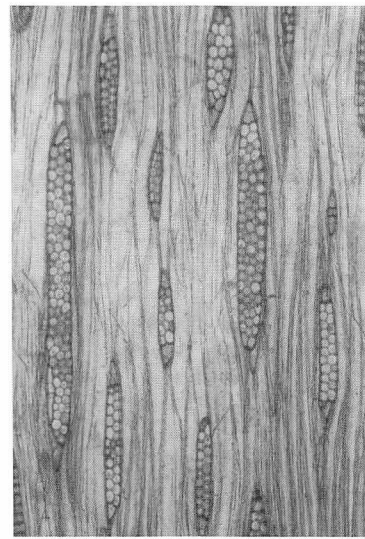
b×40



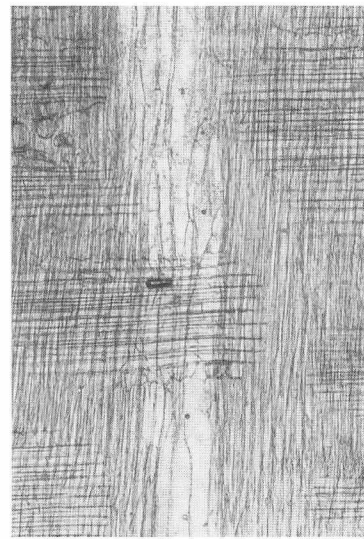
c×100



27 コシアブラ a×40

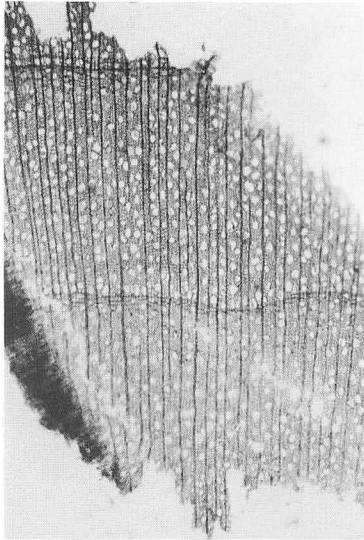


b×80

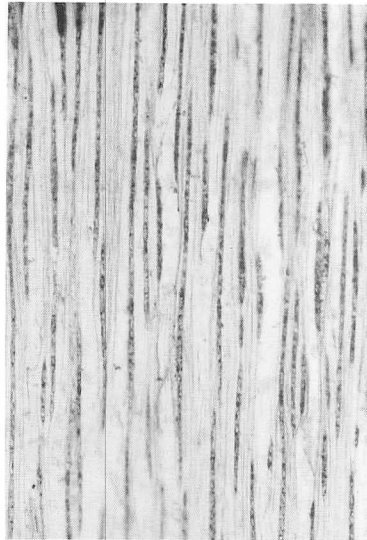


c×80

木製品樹種頭微鏡写真(10)



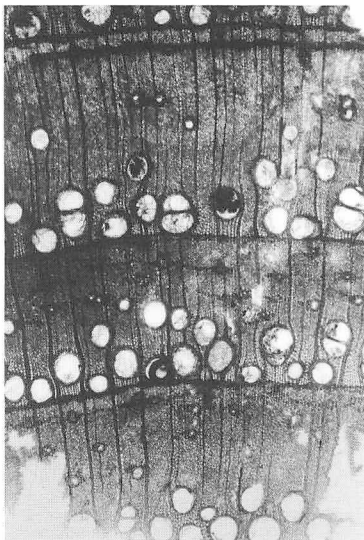
28 ヨウラクツツジ属? a × 20



b × 50



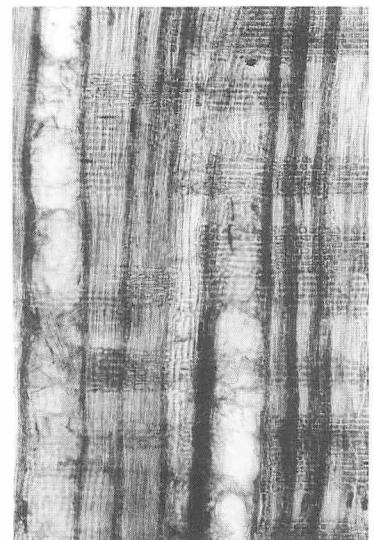
c × 50



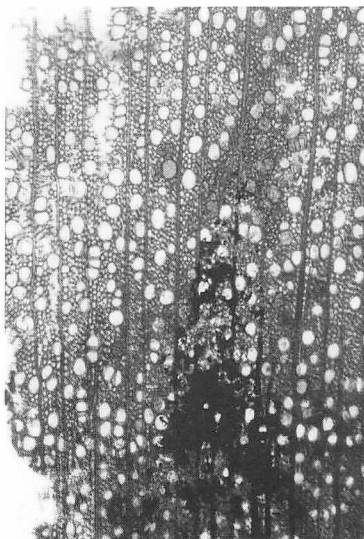
29 トネリコ属 a × 20



b × 50



c × 50



30 ハシドイ属 a × 40

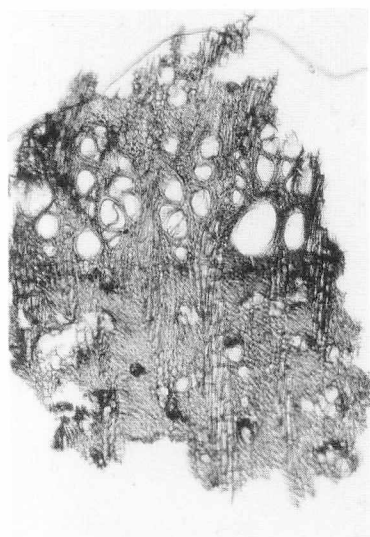


b × 80

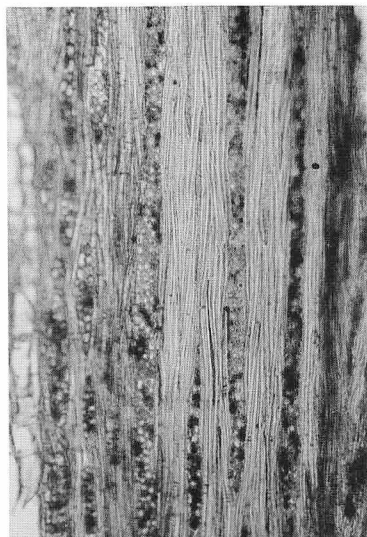


らせん肥厚 × 400

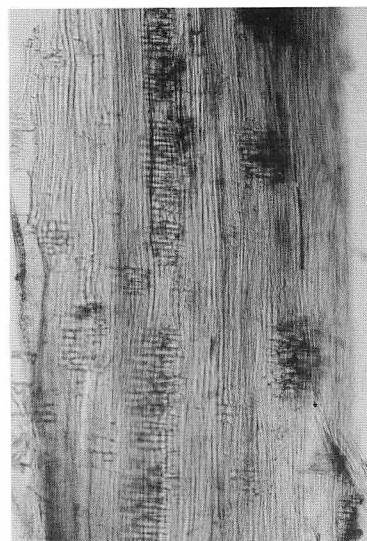
木製品樹種顕微鏡写真(11)



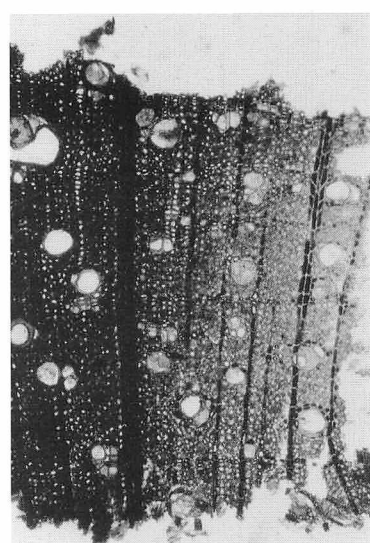
31 広葉樹 a ×40



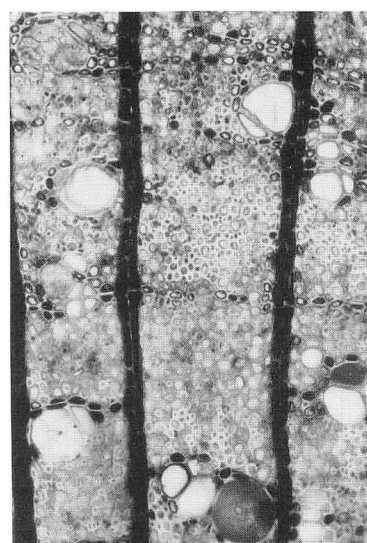
b ×50



c ×50



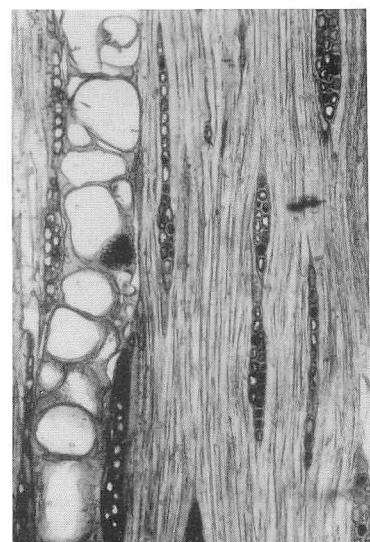
32 広葉樹 a ×40



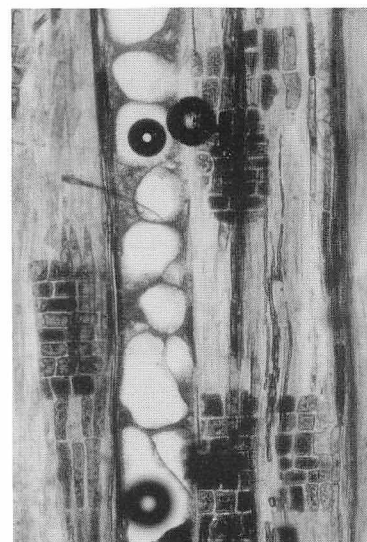
b ×100



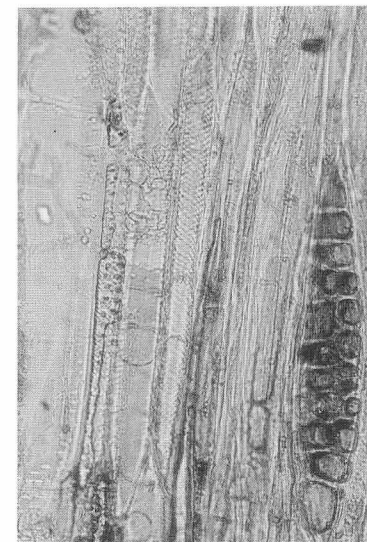
b ×50



b ×80



c ×80



らせん肥厚 ×200

木製品樹種頭微鏡写真(12)



SE → NW



NE → SW

Ta - a 等除去作業

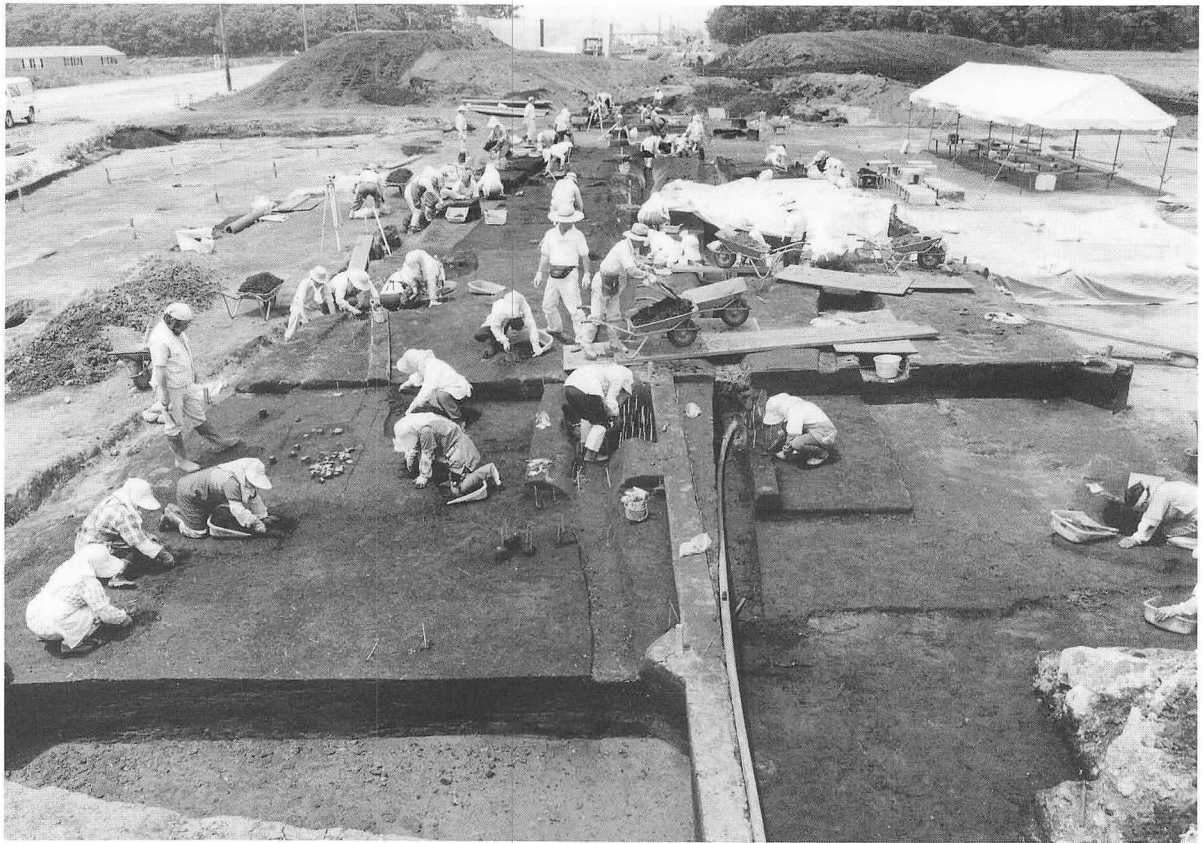


E → W

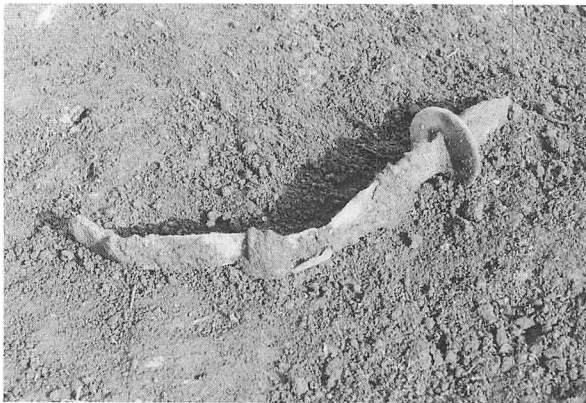


E → W

調査風景(1)



E → W



小太刀出土状況 NE → SW



鉄鍋出土状況 E → W



土器出土状況 SE → NW

調査風景(2)



南側 W→E



南側 W→E

調査風景(3)

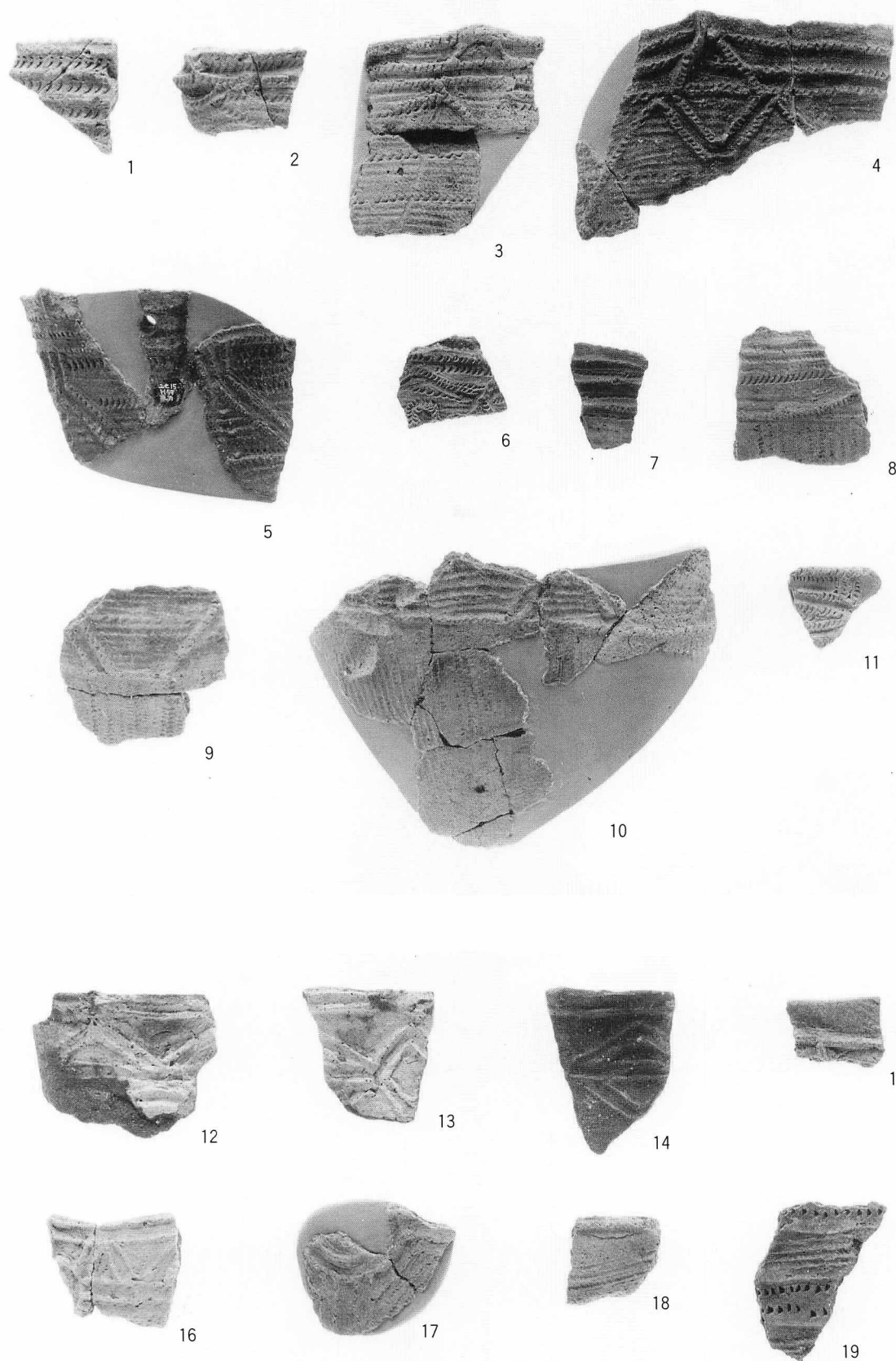


E → W

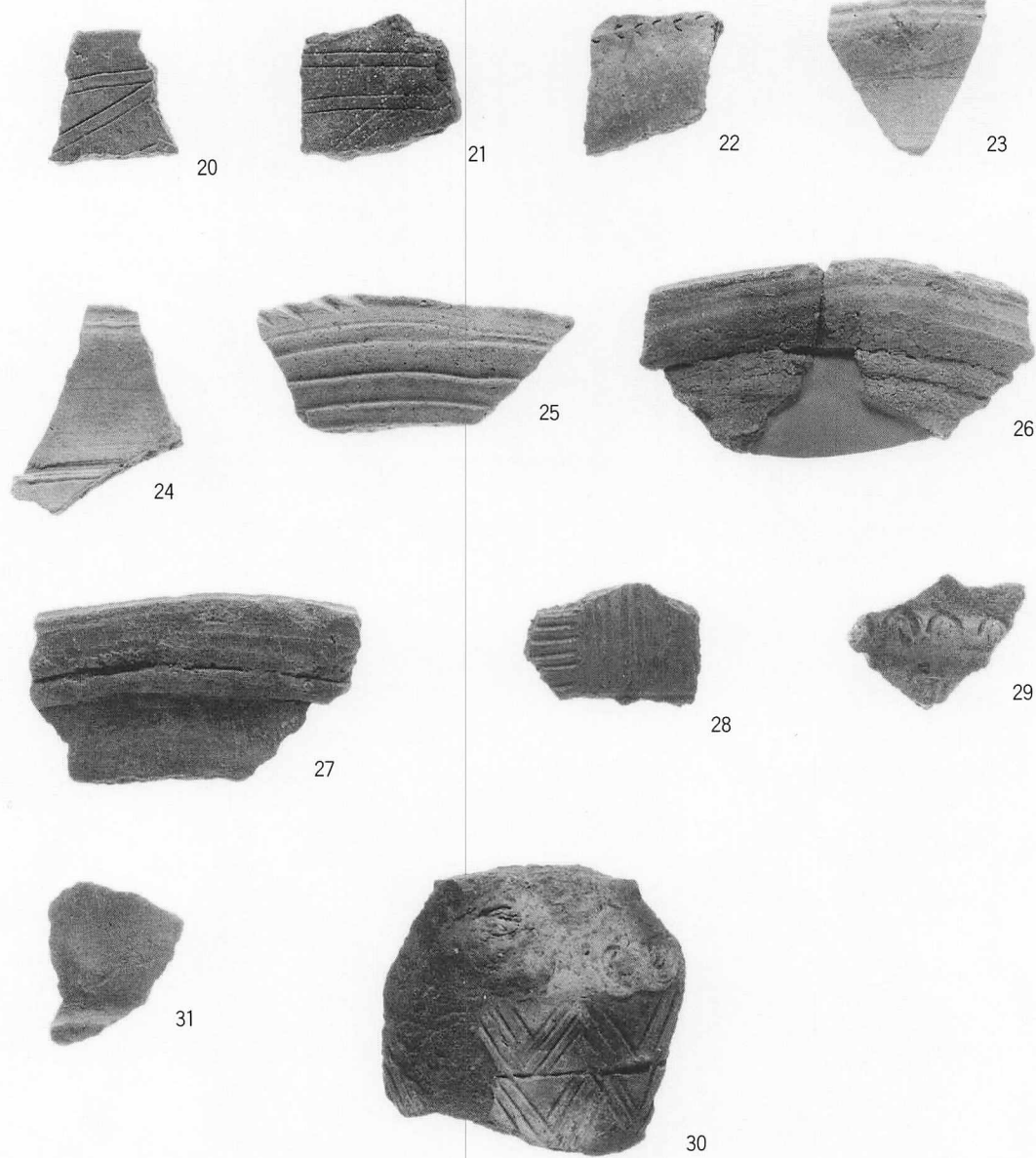


E → W

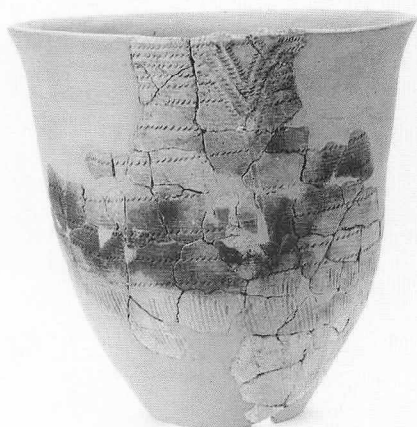
調査風完了状況



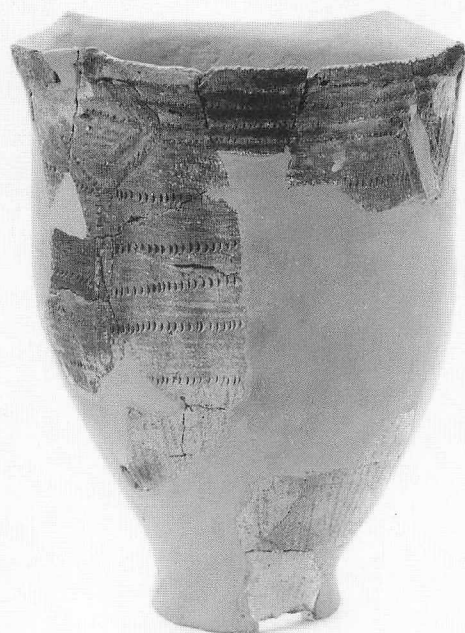
台地部 I 黒層の土器(1)



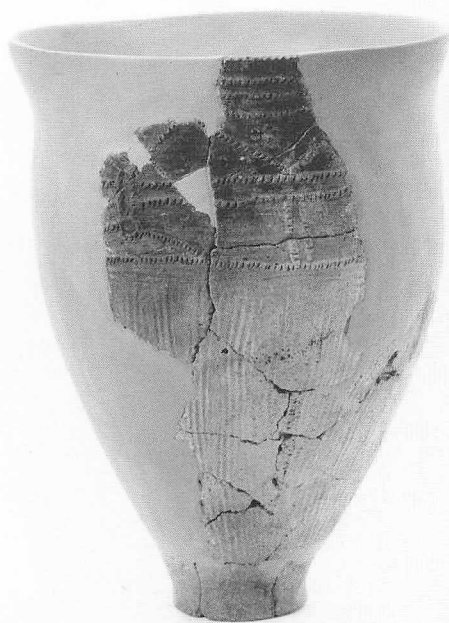
台地部 I 黒層の土器(2)



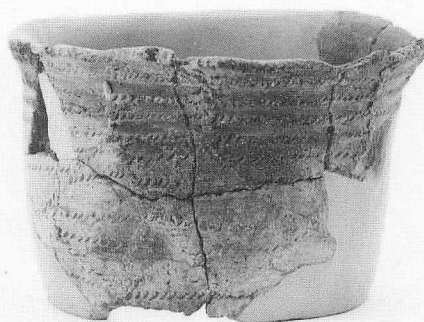
32



33

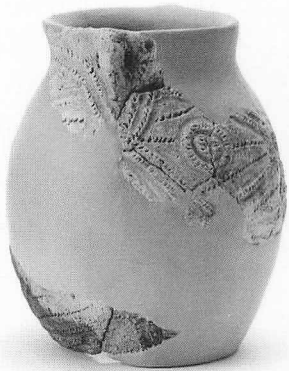


34

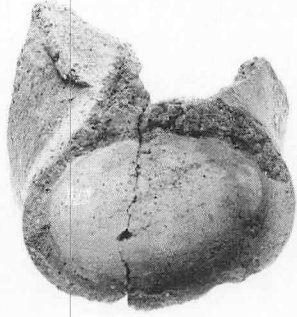


36

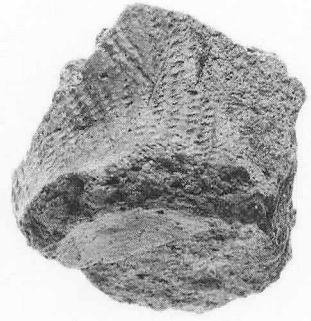
台地部Ⅰ黒層の土器(3)



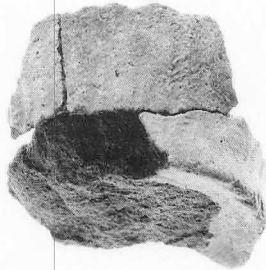
35



37



38



39



40



41

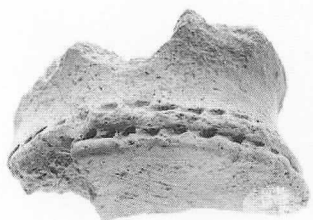


42

台地部Ⅰ黒層の土器(4)



43



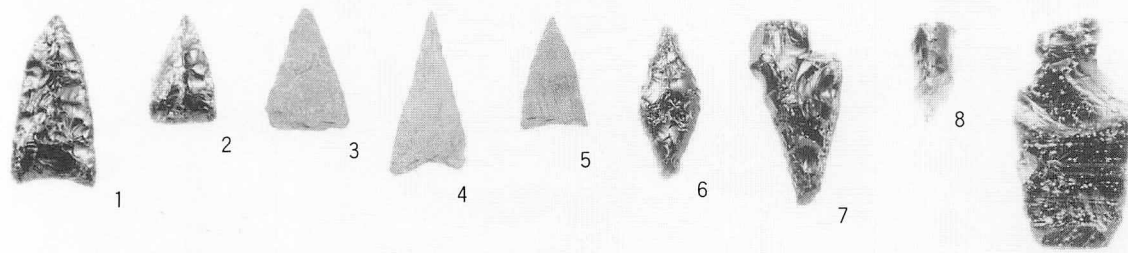
45



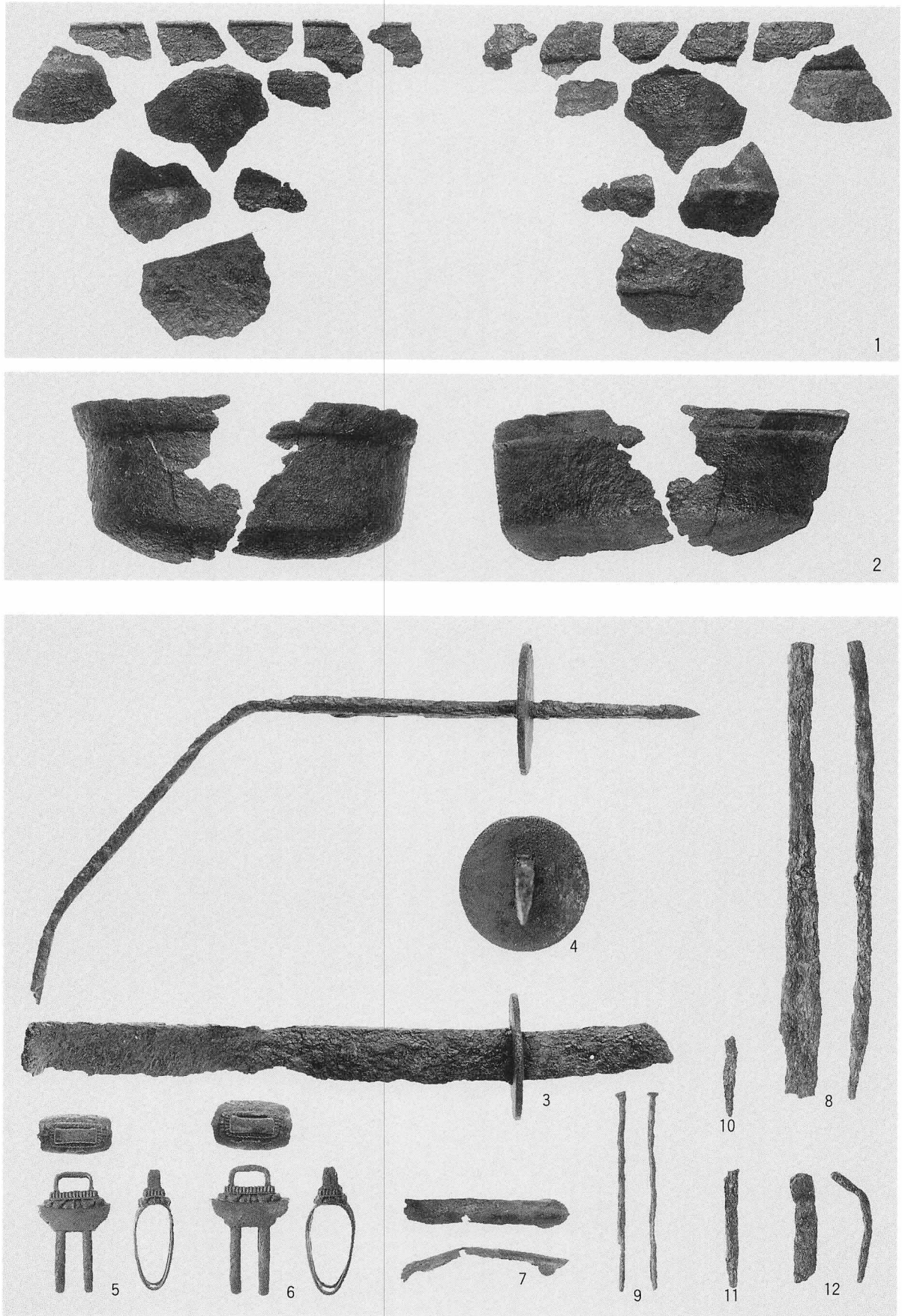
44



46



台地部Ⅰ黒層の土器(5)・石器



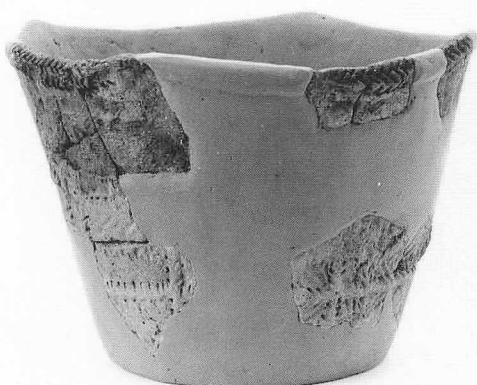
台地部Ⅰ黒層等の金属製品



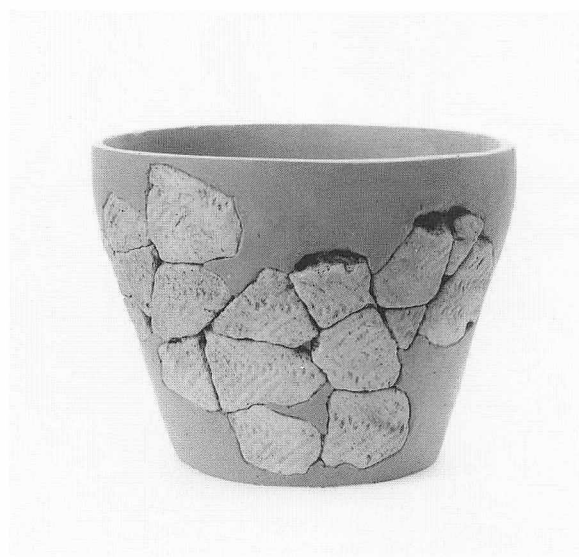
1



2

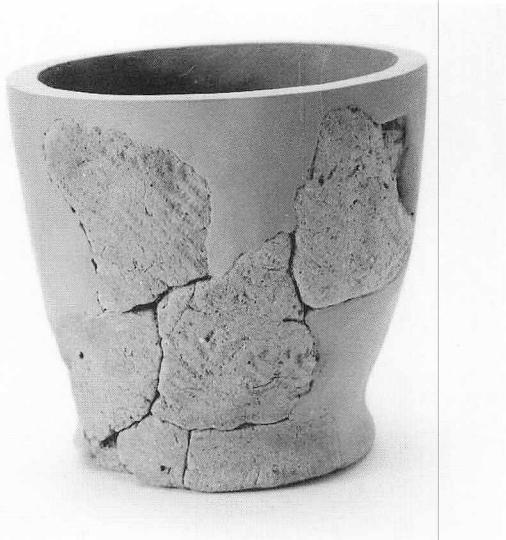


3



4

台地部Ⅱ黒層の土器(1)



5



6

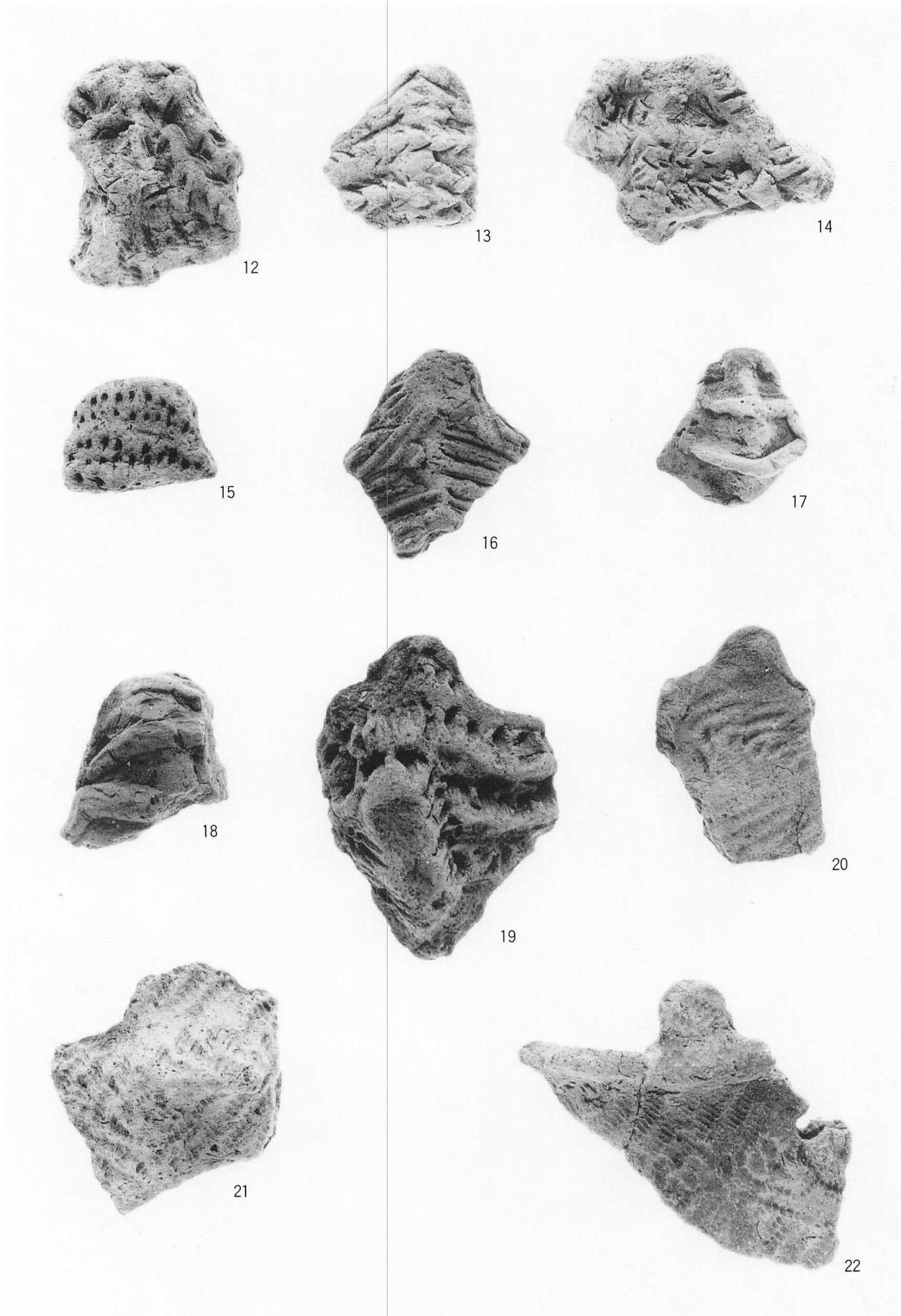


7

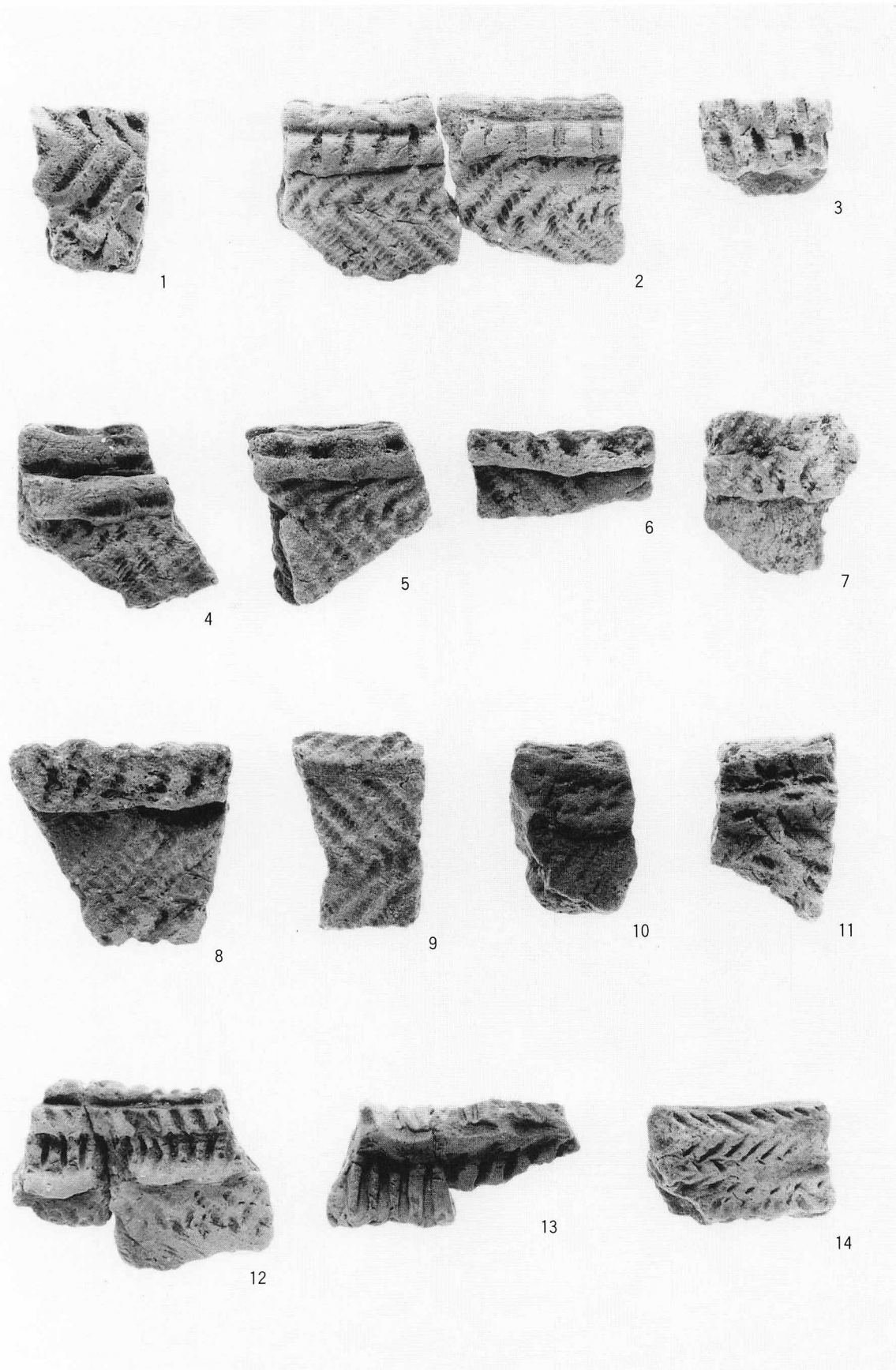
台地部Ⅱ黒層の土器(2)



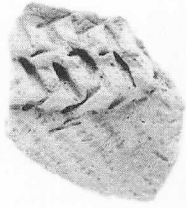
台地部Ⅱ黒層の土器(3)



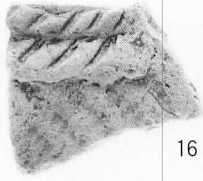
台地部Ⅱ黒層の土器(4)



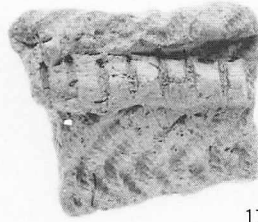
台地部Ⅱ黒層の土器(5)



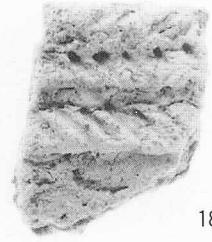
15



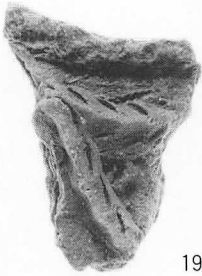
16



17



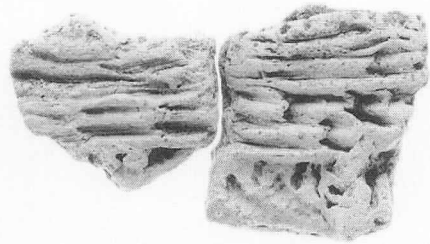
18



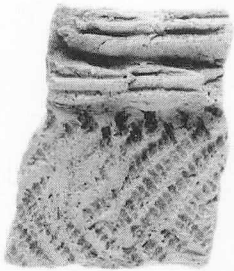
19



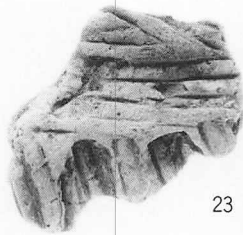
20



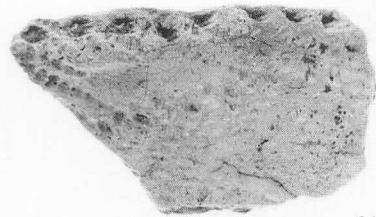
21



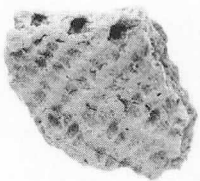
22



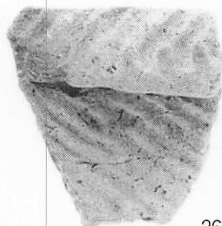
23



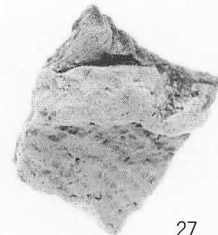
24



25



26

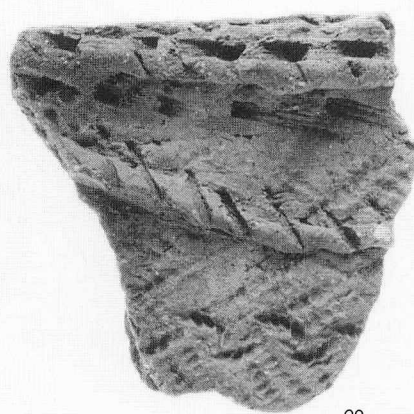


27

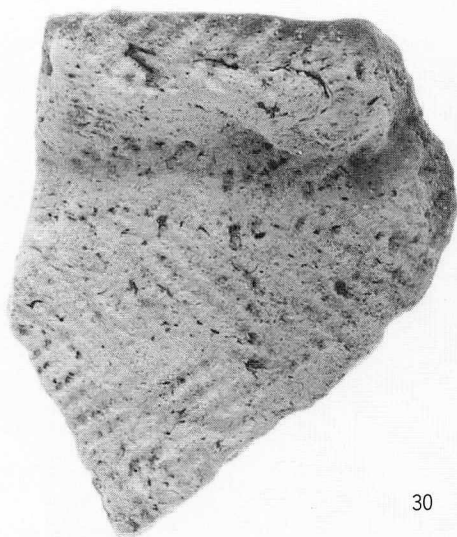
台地部Ⅱ黒層の土器(6)



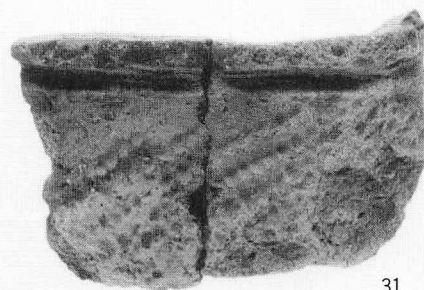
28



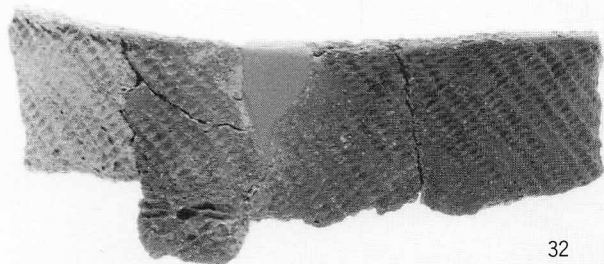
29



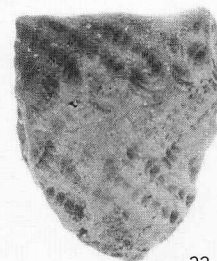
30



31

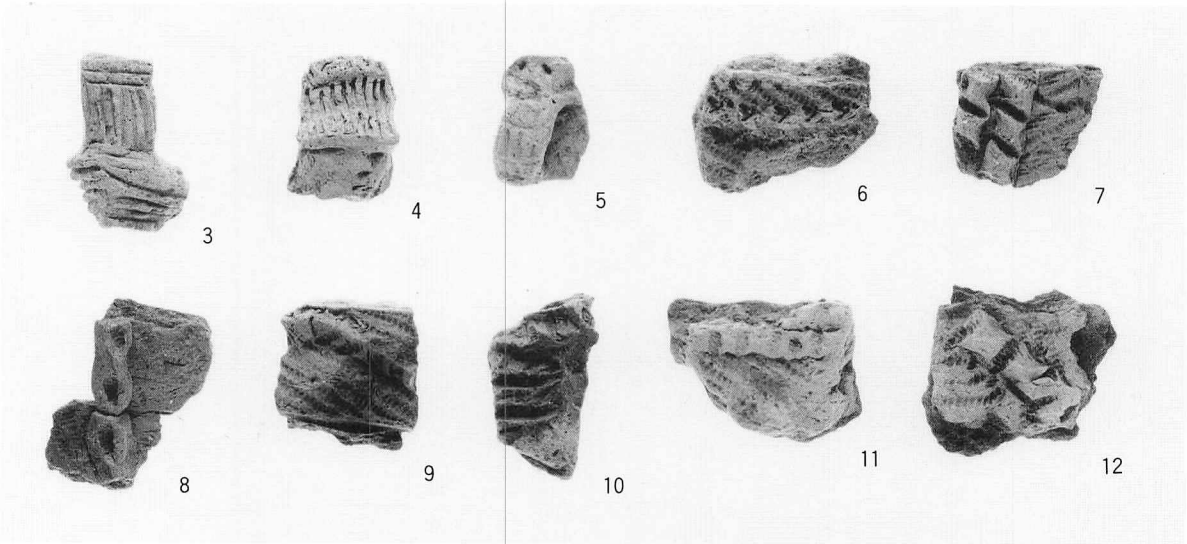
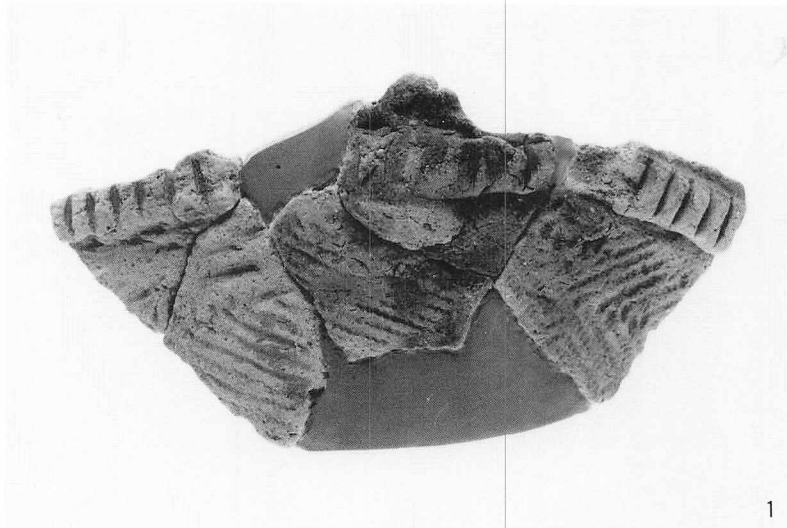


32

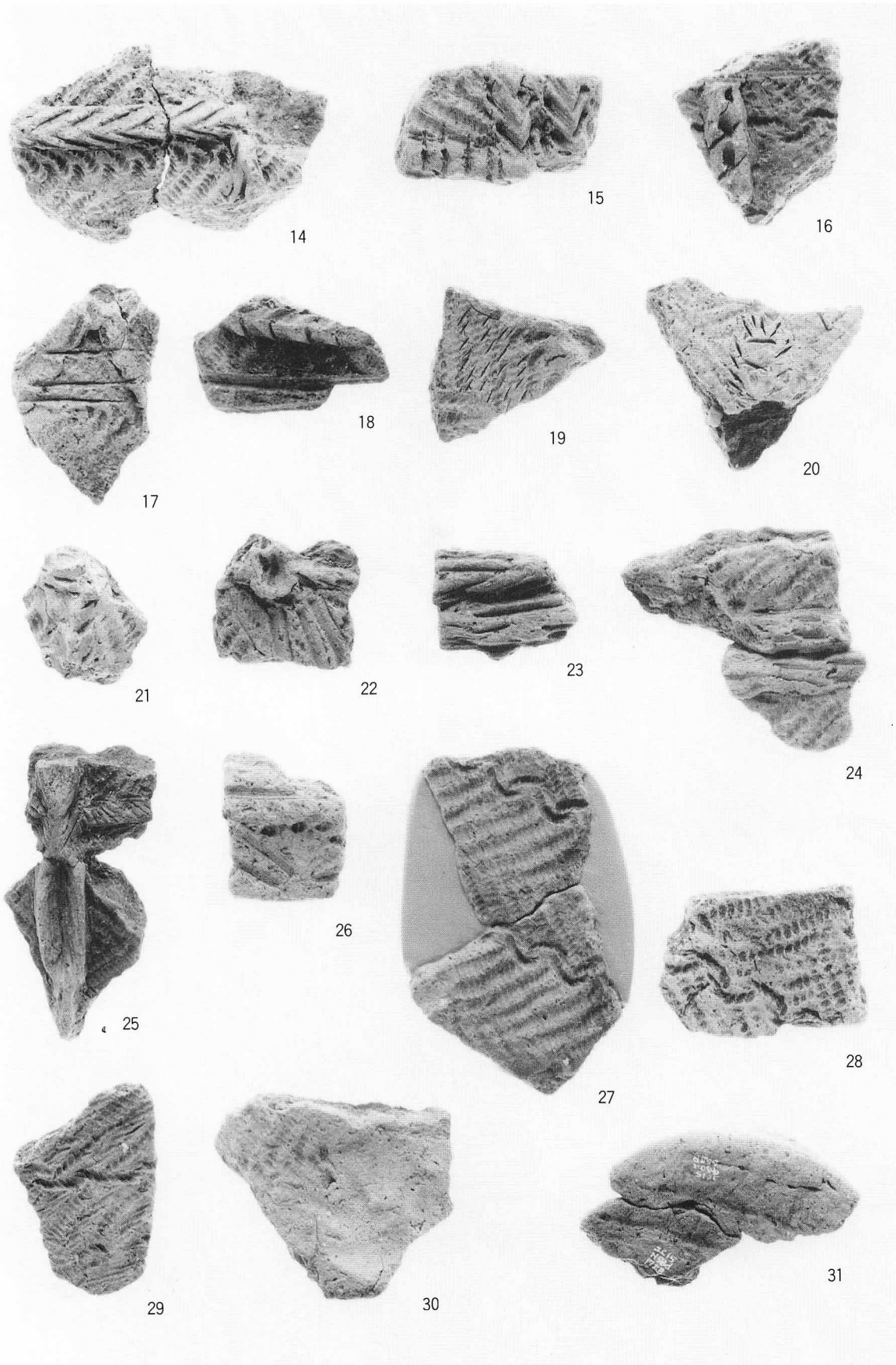


33

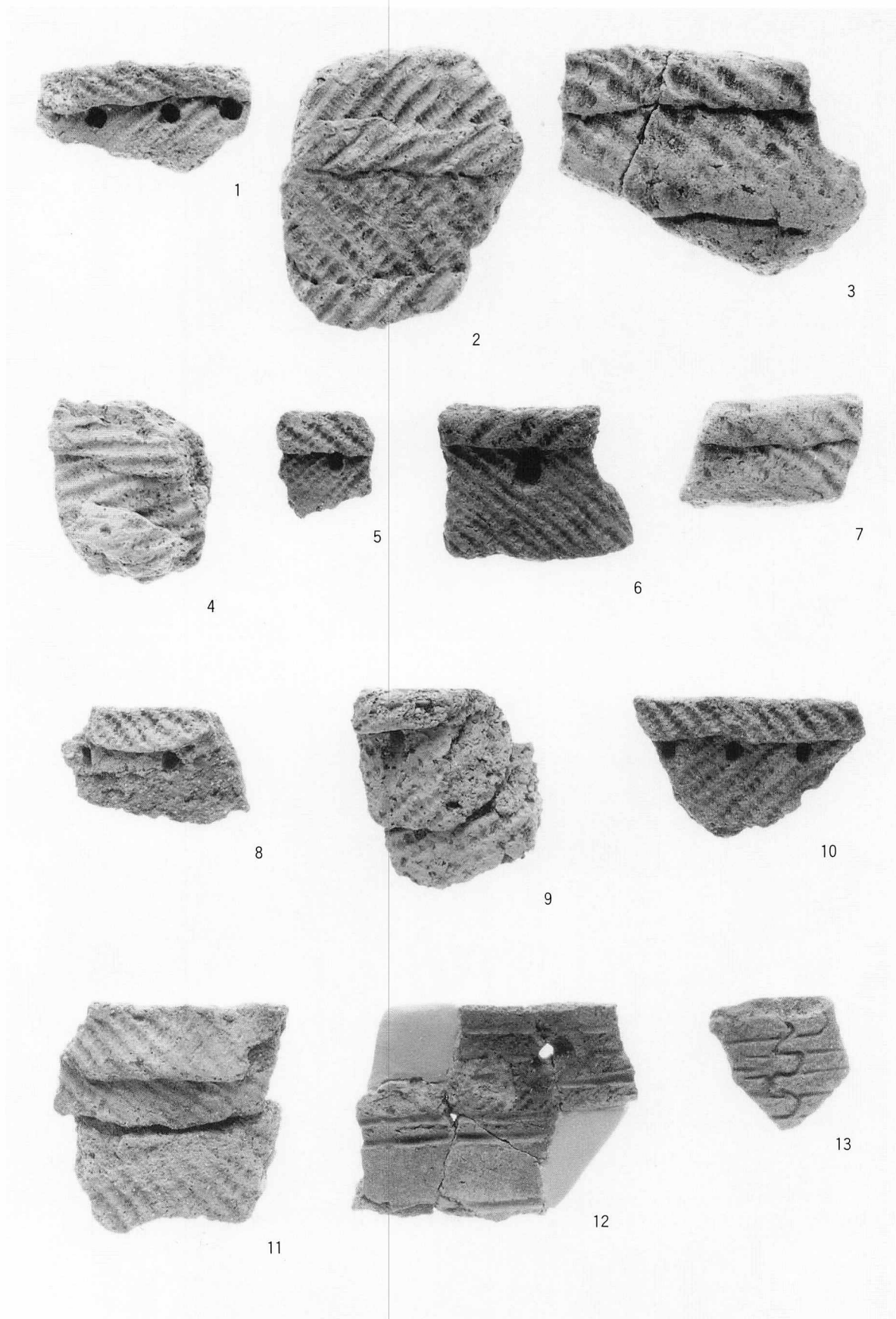
台地部Ⅱ黒層の土器(7)



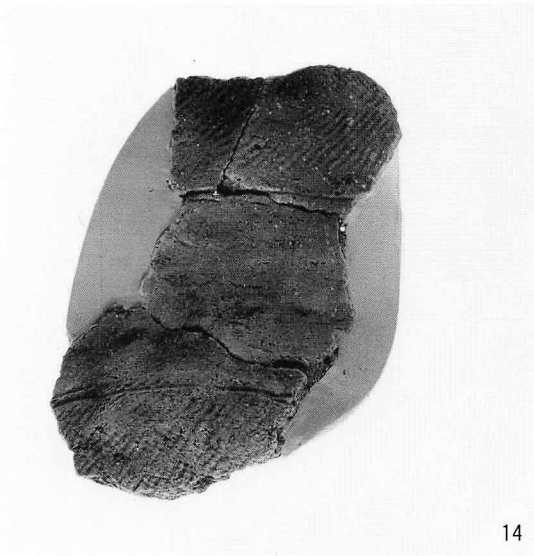
台地部Ⅱ黒層の土器(8)



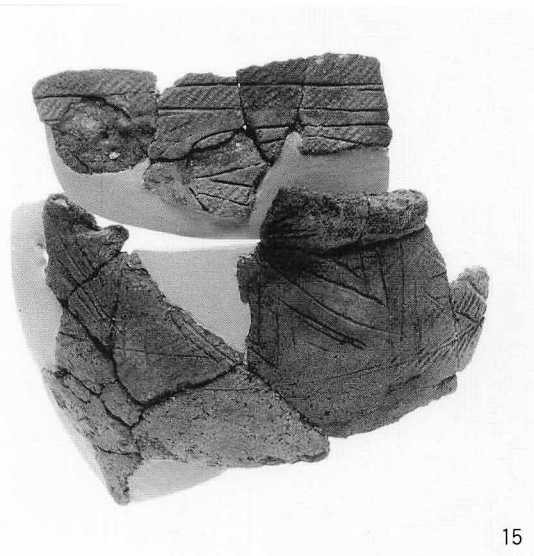
台地部Ⅱ黒層の土器(9)



台地部Ⅱ黒層の土器(10)



14

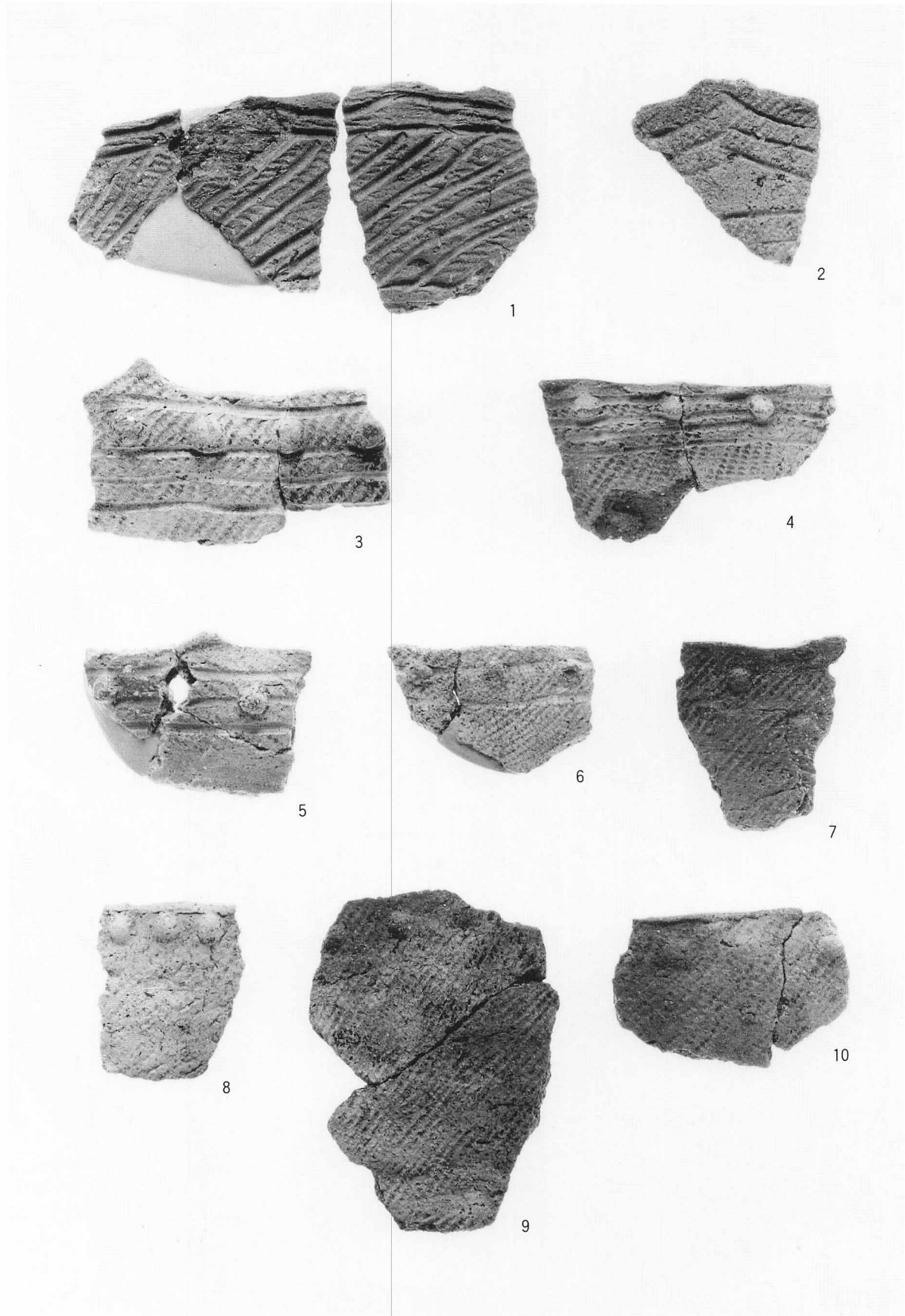


15

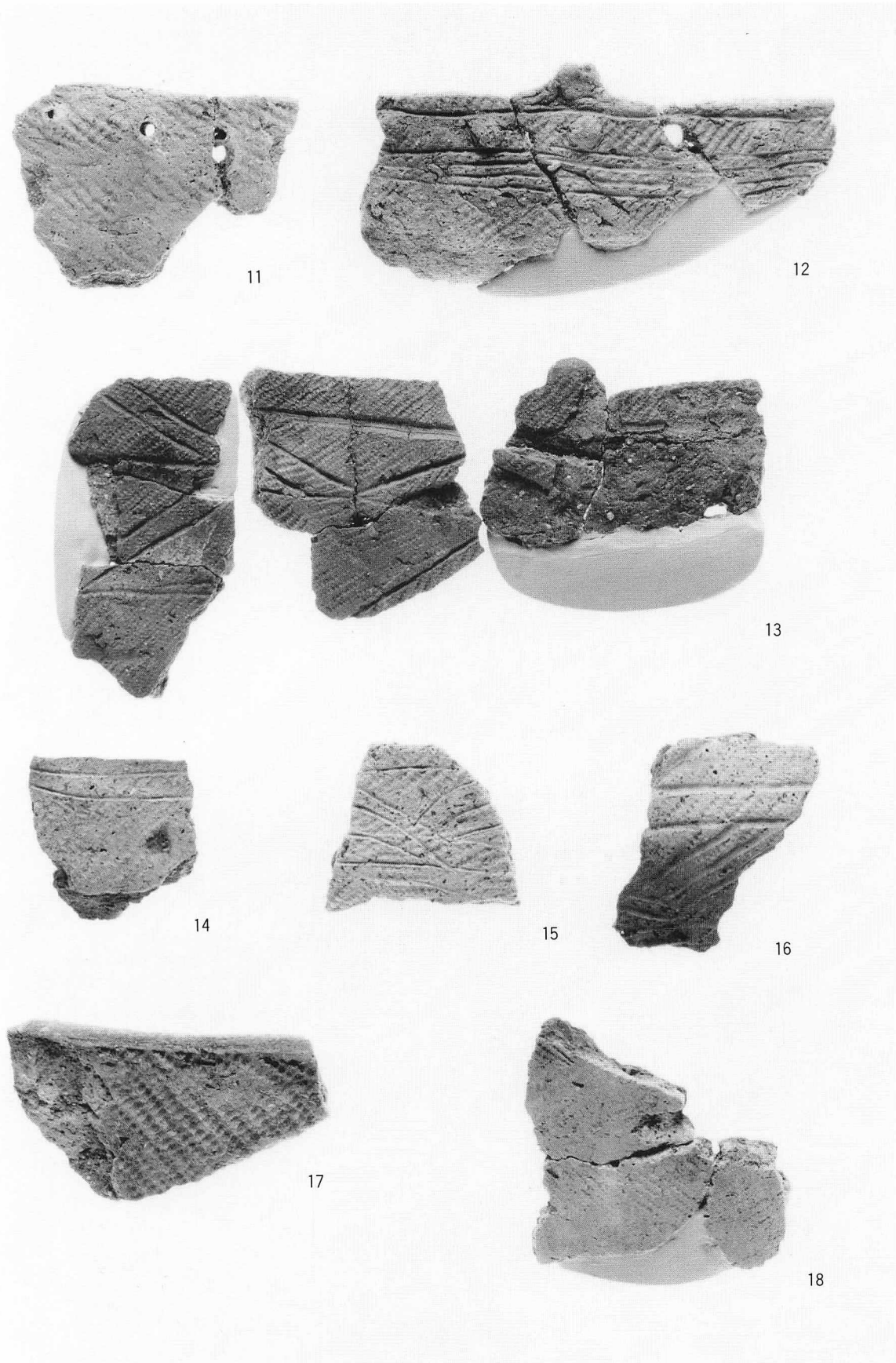


16

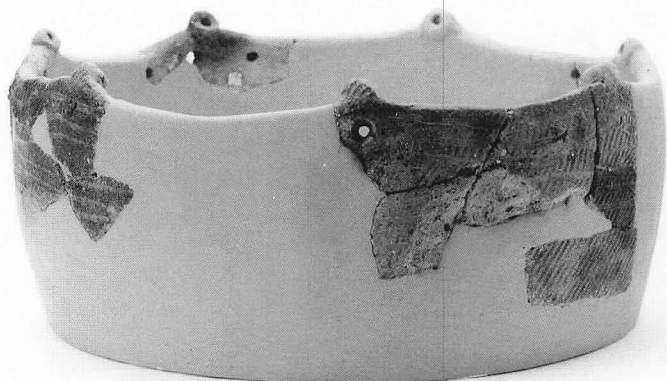
台地部Ⅱ黒層の土器(11)



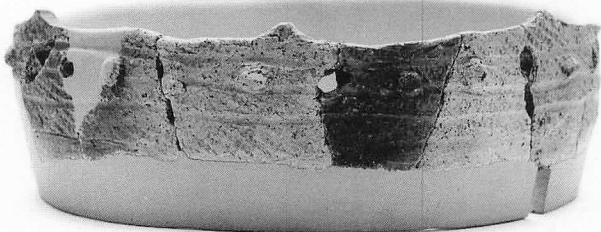
台地部Ⅱ黒層の土器(12)



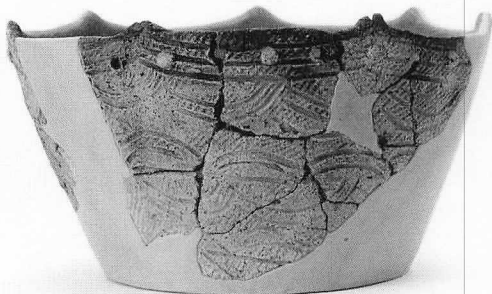
台地部Ⅱ黒層の土器(13)



20



19



21

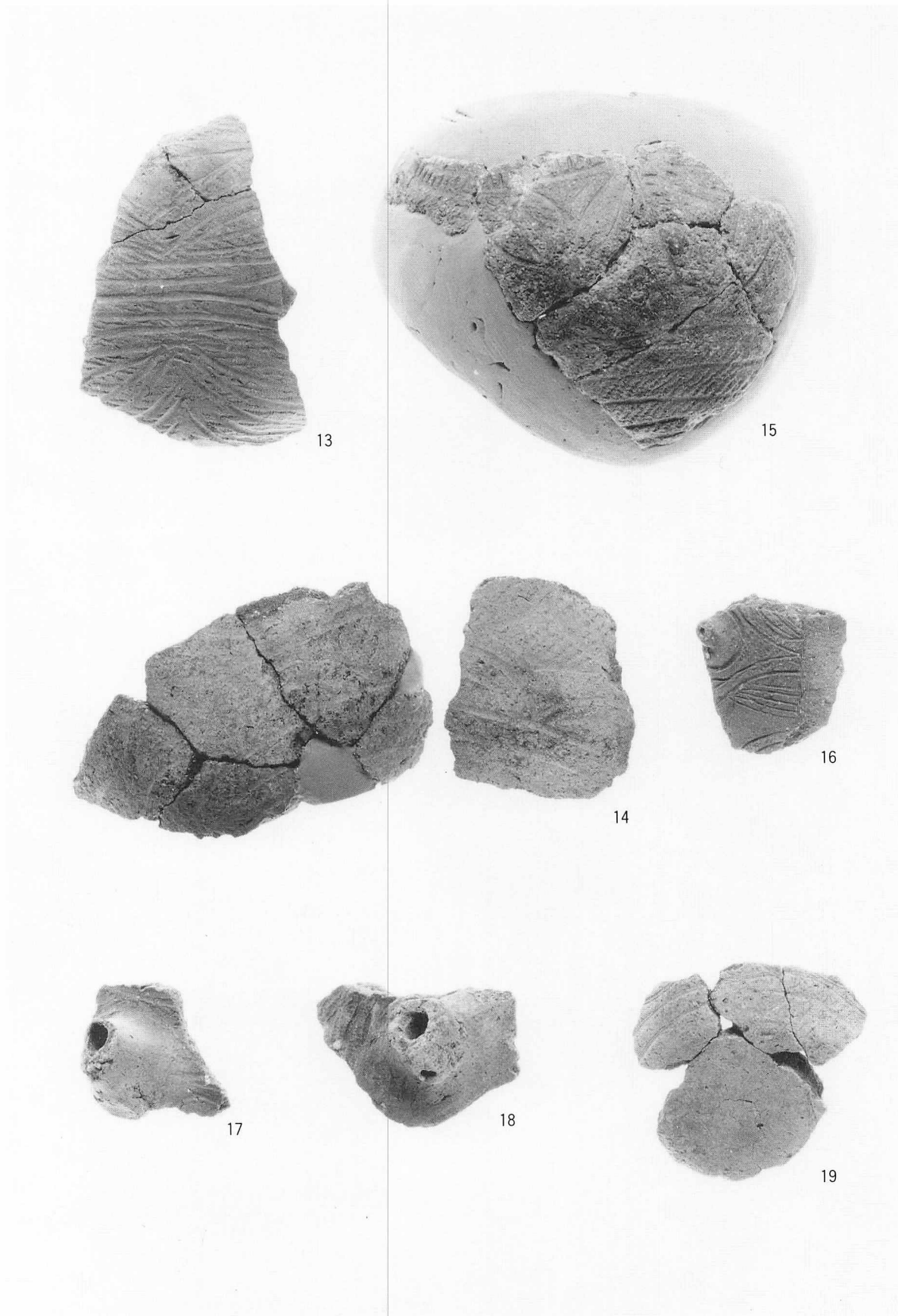


22

台地部Ⅱ黒層の土器(14)



台地部Ⅱ黒層の土器(15)



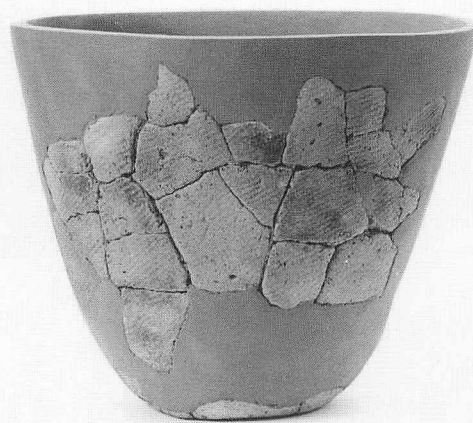
台地部Ⅱ黒層の土器(16)



20



1



2

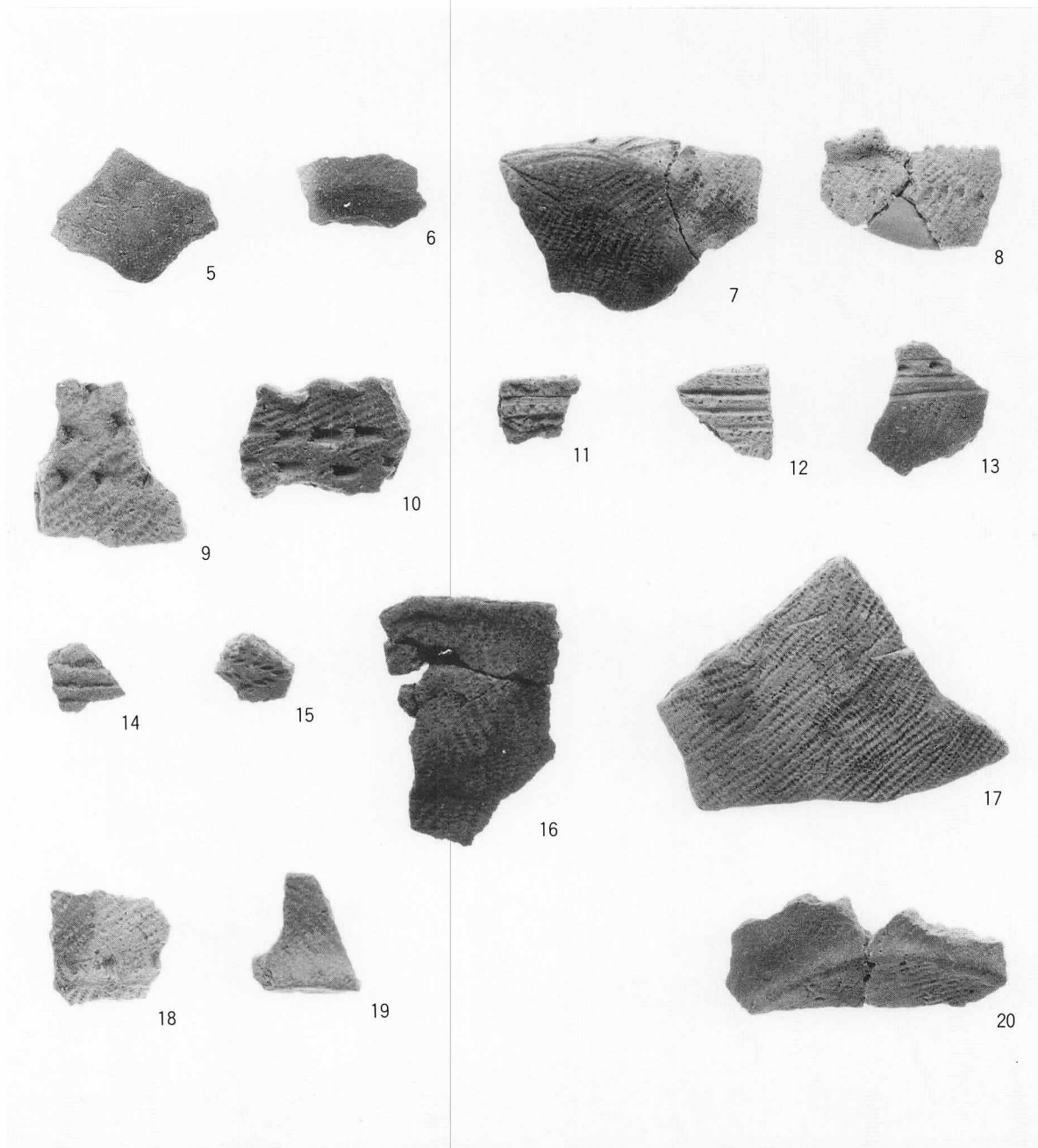


3

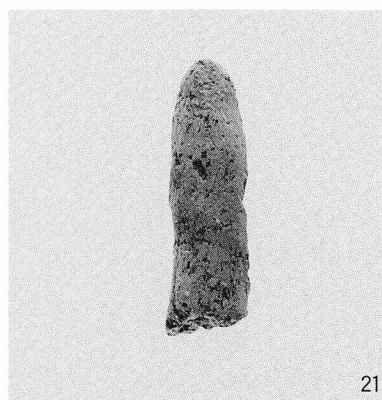
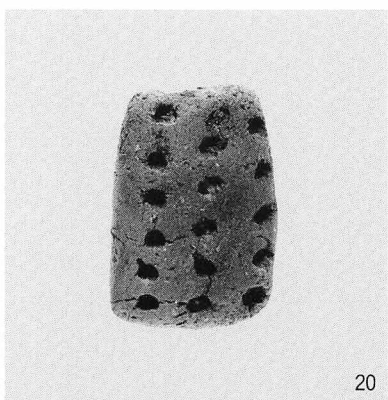
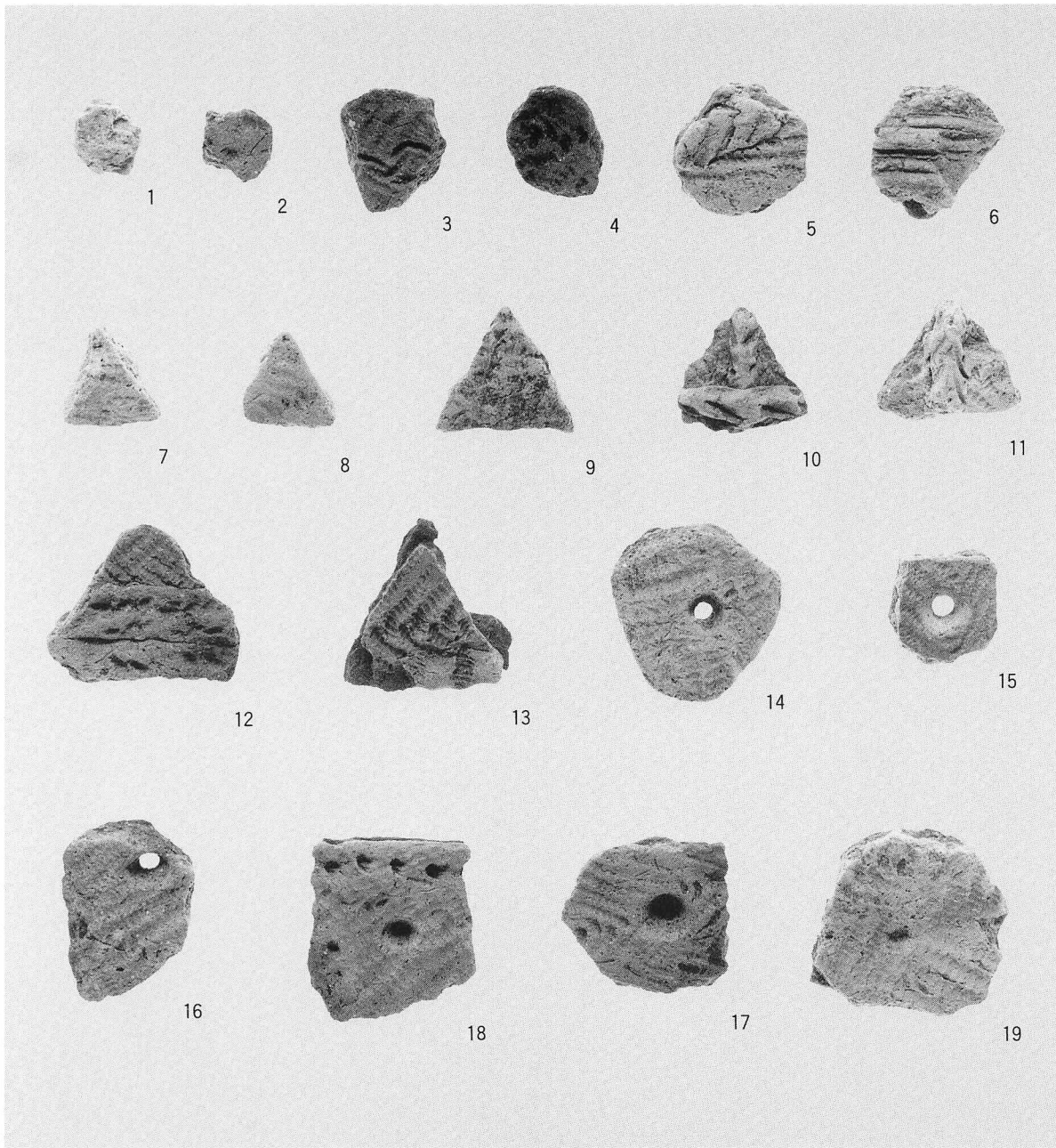


4

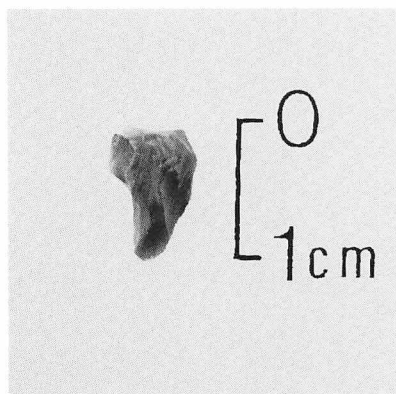
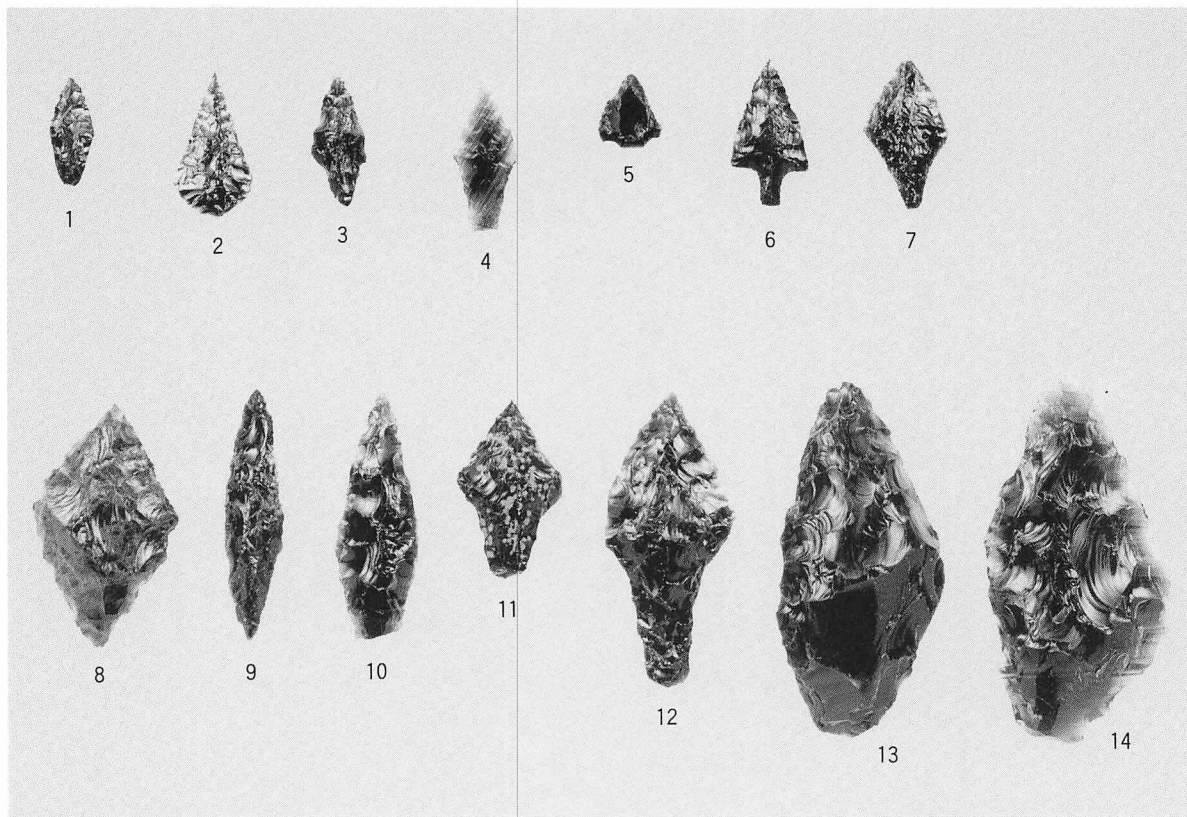
台地部Ⅱ黒層の土器(17)



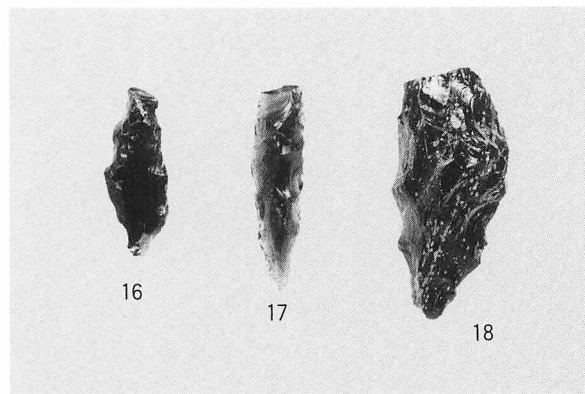
台地部Ⅱ黒層の土器(18)



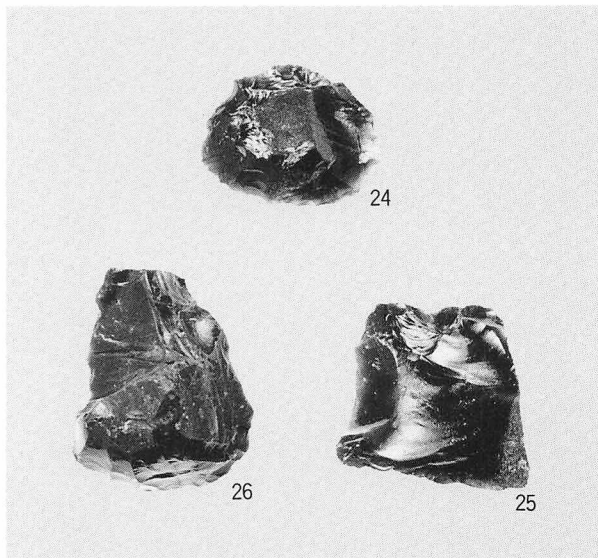
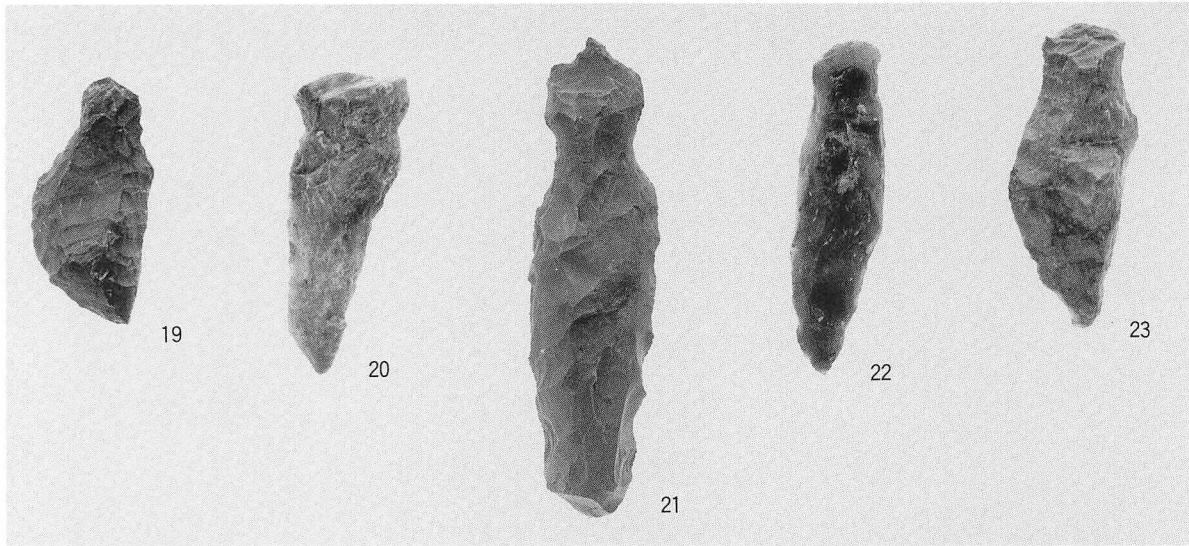
台地部Ⅱ黒層の土製品



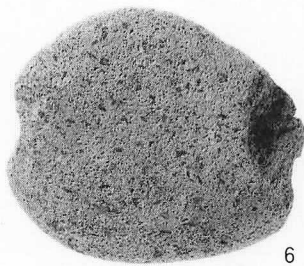
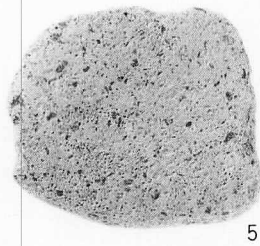
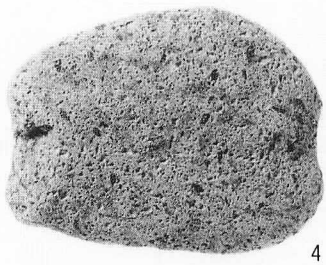
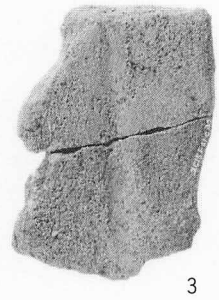
15



台地部Ⅱ黒層の石器(1)



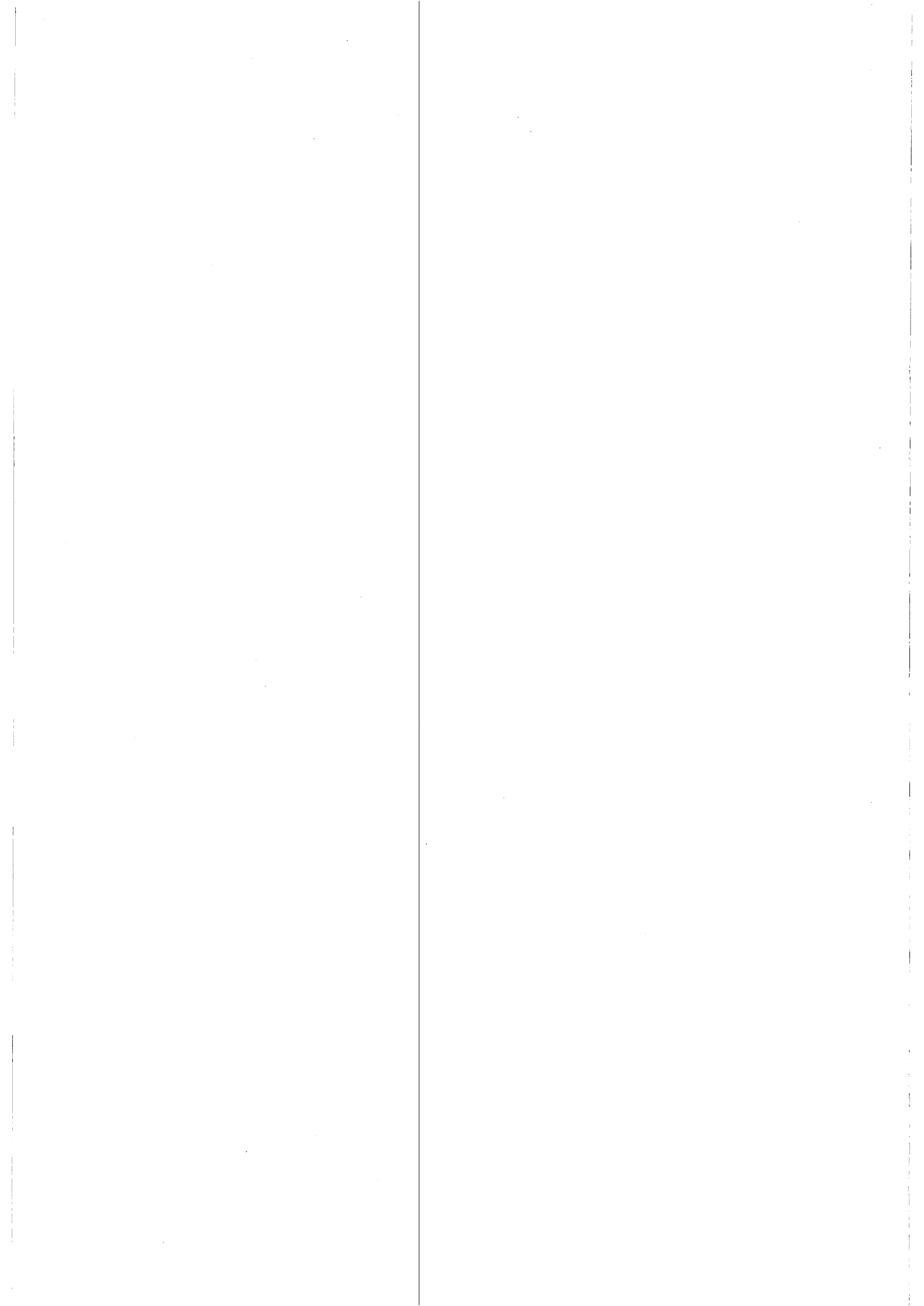
台地部Ⅱ黒層の石器(2)



台地部Ⅱ黒層の石器(3)

報 告 書 抄 録

ふりがな	ちとせし ゆかんぼししい15いせき 1
書名	千歳市 ユカンボシC15遺跡(1)
副書名	北海道横断自動車道(千歳-夕張)埋蔵文化財発掘調査報告書
巻次	
シリーズ名	北埋調報
シリーズ番号	128集
編著者名	西田 茂・三浦正人・鈴木 信・中田裕香・倉橋直孝・吉田裕吏洋・大泰司統
編集機関	財団法人 北海道埋蔵文化財センター
所在地	〒064 北海道札幌市中央区南26条西11丁目 Tel 011 (561) 3131
発行年月日	西暦1998年3月31日
ふりがな	ゆかんぼし しい15
所収遺跡名	ユカンボシC15
ふりがな	ほっかいどう ちとせし おさつ
所在地	北海道 千歳市 長都
市町村コード	01224
遺跡番号	A-03-263
北緯・東経	42度52分41秒・141度38分49秒
調査期間	19960626~19961030 ・ 19970506~19971031
調査面積	3,025㎡(うち当報告分 605㎡)・8,855㎡(うち当報告分 3,180㎡)
調査原因	道路(北海道横断自動車道)建設に伴う事前調査
種別	集落跡・墓・低湿地
主な時代	縄文時代中期・後期、続縄文時代、擦文文化期、アイヌ文化期
主な遺構	縄文時代中期:住居跡1・土壇11・焼土25・Tピット22 縄文時代後期:住居跡8・土壇9・焼土11 続縄文時代:土壇3・焼土31・集石2 擦文文化期:住居跡2・周溝のある墓3・土坑墓12・焼土14・ 灰集中1・溝1・道跡1 アイヌ文化期:住居跡1・焼土10・送り場1・灰集中2・鍛冶遺構1・道跡1 1739年以降:杭列3・室状遺構3
主な遺物	縄文時代・続縄文時代:土器・石器等・土製品・石製品・木製品 擦文文化期:土器・須恵器・石器等・土製品・金属製品・木製品 アイヌ文化期:石器等・フイゴ羽口・金属製品・木製品 その他全般に動植物遺存体(骨・昆虫・種子・自然木など)
特記事項	★台地上の一画にはⅠ黒からⅡ黒層にわたって、送り場・住居跡・土壇・焼土・集石・Tピットなどが幾重にも重なる、遺構の集中区があった。 ★8世紀後葉から9世紀初頭に位置付けられる、擦文文化期の周溝のある墓を3基確認した。この北側には同時期の土壇墓の墓域も存在した。 ★擦文文化期とアイヌ文化期を主とした木製品約400点を低湿部から検出した。



(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書第128集

千歳市
ユカンボシ C 15遺跡(1)

—北海道横断自動車道（千歳—夕張）埋蔵文化財発掘調査報告書—

平成10年3月31日 発行

編集 財団法人北海道埋蔵文化財センター

064 札幌市中央区南26条西11丁目

Tel (011) 561-3131

Fax (011) 561-0458

印刷 富士プリント株式会社

064 札幌市中央区南16条西9丁目

Tel (011) 531-4711

Fax (011) 530-2549

